

2. 海岸漂着物のモニタリング調査	2-1
2.1 背景	2-1
2.1.1 海岸漂着物処理推進法及び国の基本方針	2-1
2.1.2 沖縄県海岸漂着物対策地域計画	2-1
2.2 調査の目的	2-4
2.3 調査概要	2-4
2.3.1 実施項目	2-4
2.3.2 調査対象海岸	2-5
2.4 調査方法	2-14
2.4.1 調査枠の設定	2-14
2.4.2 海岸漂着物の回収・分類・測定調査	2-14
2.5 調査期間	2-17
2.6 調査実施体制	2-18
2.7 回収した海岸漂着物の適正な処理	2-18
2.8 調査結果の整理方法	2-19
2.8.1 海岸漂着物の回収・分類・測定	2-19
2.9 調査結果	2-21
2.9.1 海岸漂着物の回収・分類・測定調査	2-21
2.9.2 過年度のモニタリング調査結果との比較	2-40
2.9.3 特徴的な海岸漂着物の分析・測定	2-63



## 2. 海岸漂着物のモニタリング調査

### 2.1 背景

#### 2.1.1 海岸漂着物処理推進法及び国の基本方針

海岸漂着物等の漂着状況の把握について、海岸漂着物処理推進法では、第 22 条において「国及び地方公共団体は、海岸漂着物等の発生の抑制を図るため必要な施策を効果的に推進するため、定期的に、海岸漂着物等の発生の状況及び原因に関する調査を行うよう努めなければならない。」としている。

また、国の基本方針においては、表 2.1-1 に示すとおり、海岸漂着物等の状況把握の必要性及び得られた情報の共有、更には沖縄県地域計画への反映方針が記載されている。

#### 2.1.2 沖縄県海岸漂着物対策地域計画

平成 24 年度に見直しを行った、沖縄県地域計画の本項に関連する部分を表 2.1-2 に示す。

沖縄県地域計画では、「第 1 章 海岸漂着物対策の推進に関する基本的方向」において、海岸漂着物の発生状況、発生原因の実態を把握するため、定期的に調査を行うよう努め、更には積極的に広報するとしている。また、「第 2 章 沖縄県における海岸漂着物対策を推進するための計画」では、「その他配慮すべき事項」の一項目として「海岸漂着物のモニタリング」が記載されている。また、沖縄県で実施すべき具体的なモニタリング手法については、本調査の成果をもって沖縄県が策定後、沖縄県地域計画の資料として記載することとなっている。

したがって、本事業においては、回収や発生抑制等の対策に資するため、県内の海岸漂着物等の状況を把握するとともに、モニタリング手法を確立することを目的として、県内の代表的な海岸において海岸漂着物等のモニタリング調査を実施する。

表 2.1-1 国の基本方針における漂着状況把握に関する記載

国の基本方針の記載	
<p>第1 海岸漂着物対策の推進に関する基本的事項</p> <p>2. 海岸漂着物対策の基本的方向性</p> <p>(2) 海岸漂着物等の効果的な発生抑制</p> <p>② 発生の状況及び原因に関する実態把握</p> <p>ア 我が国の海岸漂着物等に関する調査</p> <p>我が国における海岸漂着物等の発生の実態には未解明の部分が多く残されており、海岸漂着物等の効果的な発生抑制のための施策を的確に企画し、実施するためには、まず、海岸漂着物等の発生の状況や原因について可能な限り把握し、施策の検討の資料として供することが必要である。</p> <p>このため、国や地方公共団体は、海岸漂着物等の発生の状況や原因を把握するため定期的に調査を行うよう努め、その結果を踏まえて海岸漂着物等の発生抑制を図るために必要な施策を企画立案し、実施するよう努める。</p> <p>イ 我が国から周辺国に漂着する物に関する実態把握</p> <p>海岸漂着物には周辺国から我が国の海岸に漂着するものも多くみられるが、一方で、我が国に由来するごみ等であって周辺国の海岸に漂着するものもある。良好な海洋環境の保全や周辺国との国際協力の推進を図る観点から、我が国から周辺国に漂着する物の発生抑制を図ることも重要であり、国は、我が国から周辺国に漂着する物について可能な限り実態の把握に努める。</p> <p>ウ 情報の共有</p> <p>国や地方公共団体は、我が国における海岸漂着物等の発生の状況や原因に関する調査の結果について、関係者間で情報を共有するよう努めるとともに、インターネット等を活用して積極的に国民に広報し、海岸漂着物の問題に関する普及啓発を図るよう努める。</p> <p>また、海岸漂着物等の実態については、民間団体等や学識経験者によって自主的に各種の調査活動がなされているところであり、国や地方公共団体はこれらの調査活動の結果を収集、整理し、施策に活用するよう努める。</p>	
<p>第2 地域計画の作成に関する基本的事項</p> <p>2. 作成に当たって留意すべき基本的事項</p> <p>(3) 海岸漂着物対策の実施に当たって配慮すべき事項そのた海岸漂着物対策の推進に関し必要な事項</p> <p>① モニタリングの実施</p> <p>(c) 普及啓発又は環境教育に関する事項</p> <p>ア 地域計画の実施による効果を確認するため、計画期間中又は計画終了後のモニタリングの実施について検討を行うことが望まれる。</p> <p>イ モニタリングの実施について地域計画に位置付ける場合、実施主体、モニタリングの内容、時期・頻度等を記載することが望まれる。</p>	

表 2.1-2 沖縄県海岸漂着物対策地域計画における漂着状況把握に関する記載

沖縄県海岸漂着物対策地域計画の記載
<p>第1章 海岸漂着物対策の推進に関する基本的方向</p> <p>3. 沖縄県における海岸漂着物対策の基本的方向性</p> <p>(2) 海岸漂着物等の効果的な発生抑制</p> <p>② 発生の状況及び原因に関する実態把握</p> <p>海岸漂着物等の発生実態には未解明の部分が多い。海岸漂着物等の発生抑制のための効果的な施策を的確に企画・実施するためには、その発生実態を可能な限り把握することが必要である。</p> <p>沖縄県は、海岸漂着物等の発生状況、発生原因の実態を把握するため、定期的に調査を行うよう努め、得られたデータや把握した状況について、関係者間で情報を共有するよう努めるとともに、インターネット等を活用して積極的に広報し、海岸漂着物の問題に関する普及啓発を図るよう努めるものとする。また、海岸漂着物等の実態については、NPO等その他の民間団体等や学識経験者によって自主的に各種の調査活動がなされているところであり、沖縄県はこれらの調査活動の結果を収集、整理し、施策に活用するよう努めるものとする。</p>
<p>第2章 沖縄県における海岸漂着物対策を推進するための計画</p> <p>4. その他配慮すべき事項</p> <p>(1) 海岸漂着物等のモニタリング</p> <p>沖縄県における海岸漂着物等の効果的な回収処理や発生抑制のための施策を実施するためには、海岸漂着物等の漂着状況や発生源等について可能な限り把握し、施策の検討の資料として供することが必要である。このため、沖縄県は、海岸漂着物等の漂着状況や発生源を把握するため定期的に調査（モニタリング）を行うよう努める他、NPO等の定期的な海岸漂着物対策に係る取組から得られる情報を踏まえ、海岸漂着物の基礎情報を整備するよう努めるものとする。</p> <p>また、沖縄県では、県内における将来の海岸漂着物対策に資するため、地域住民、民間団体、NPO等、地方公共団体等の関係者が取組める効果的な海岸漂着物等のモニタリング手法を策定する。</p>

## 2.2 調査の目的

海岸漂着物等の効果的な回収処理や発生抑制等の対策を実施する上では、県内各地域の海岸漂着物等の漂着状況を把握する必要がある。本事業では、県内各地域の代表的な海岸において海岸漂着物等の定期的なモニタリング調査を実施し、県内の広域に渡る漂着状況及び発生状況を可能な限り把握すると共にその情報を広く共有化することを目的とする。

本調査の調査方法は、県内各地域において民間団体、NPO等、地域行政機関等においても継続実施可能なものになるよう留意する。

## 2.3 調査概要

平成27年度沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業におけるモニタリング調査（以下、「本調査」とする。）では、沖縄県内各地域の海岸漂着物等の漂着状況を把握するため、沖縄本島、本島周辺離島、宮古諸島、八重山諸島の4地域から代表的な海岸を選定し、海岸漂着物の回収・分析調査を実施した。

調査対象海岸は、沖縄本島地域では東シナ海側3海岸（国頭村・恩納村・糸満市それぞれ1海岸）、太平洋側3海岸（国頭村・うるま市・南城市それぞれ1海岸）の計6海岸、本島周辺離島地域では座間味村の4海岸（座間味島及び阿嘉島）の4海岸、宮古諸島地域では宮古島市の4海岸（宮古島・池間島）、八重山諸島地域では石垣市の1海岸（石垣島）、竹富町の4海岸（西表島）、及び与那国町の4海岸（与那国島）の計9海岸、合計23海岸とした。

調査方法は、海岸幅50mの調査枠を設置し、調査回毎に同じ位置で海岸漂着物等の回収を行い、その種類や漂着量を記録した。また特徴的な海岸漂着物を選定し、それらについては生産国等を分析した。

調査期間は、平成27年度内に2回（平成27年11月及び平成28年1月）とした。

本調査より、平成22年度からの漂着量等が把握できることから、この漂着量等の調査結果を整理し、県内の海岸漂着物等の漂着状況等について検討を行った。

### 2.3.1 実施項目

本調査の実施項目は以下のとおりである。

- (1) 海岸漂着物の回収・分析・測定
- (2) 特徴的な海岸漂着物の分析・測定

## 2.3.2 調査対象海岸

### (1) 調査地域・海岸の選定方針

#### ① 調査地域の選定

沖縄県内における海岸漂着物は、西端の与那国町から東北端の国頭村にかけてのほぼ県内全域に漂着していることが、沖縄県漂着物対策事業の概況調査において確認されている。県内の広域にわたる漂着状況を把握するため、沖縄県地域計画において対策基本方針を定めている4地域（沖縄本島地域、本島周辺離島地域、宮古諸島地域、八重山諸島地域）において調査を実施した。

#### ② 調査対象海岸の選定

調査海岸の選定にあたっては、以下の条件を踏まえた。

##### (a) 季節風等の影響把握

県内において過去に実施された海岸漂着物等に係る調査研究では、季節風が漂着状況に大きな影響を与え、季節や海岸の向きにより漂着状況が異なることが確認されている。このため、調査地域内の東西南北それぞれの方位に位置する海岸のうち、年間を通して調査可能な海岸を選定した。

##### (b) 調査の継続性の重視及び調査結果の質

海岸漂着物処理推進法や同法に基づく国の基本計画においては、地方公共団体が継続して実態を把握するよう求めていることから、調査対象海岸は、継続調査が可能な海岸である必要がある。また、観光客や地域住民、車輛等が頻繁に出入りする海岸や、定期的に海岸清掃活動を実施している海岸は、海岸漂着物以外のポイ捨て等のごみ量の増加や、清掃活動による回収により本調査データの確実性が損なわれる可能性がある。

以上のことから、海岸の選定にあたっては、以下の点に留意した。

- a. 交通手段が確保でき、運搬コストが低減できる海岸。
- b. 海岸までのアクセス路があり、作業員の安全と海岸からの海岸漂着物搬出ルートが確保できる海岸
- c. 住民団体、NPO等を通じて調査に参加する地域住民の確保が可能な地域の海岸
- d. 観光客や地域住民の利用が少なく、定期的な海岸清掃が行われていない海岸
- e. ウミガメ、鳥類、海産哺乳類、海浜植生等、保護上重要な動植物や海岸環境に可能な限り影響を及ぼさない海岸
- f. 平成22年度から沖縄県が実施している沖縄県海岸漂着物対策事業における調査対象海岸であり、海岸漂着物量の経年変化の検討が可能な海岸

## (2) 調査地域及び海岸

調査海岸は、沖縄本島地域では東シナ海側 3 海岸（国頭村・恩納村・糸満市の各 1 海岸）、太平洋側 3 海岸（国頭村・うるま市・南城市の各 1 海岸）の合計 6 海岸、本島周辺離島地域では座間味村の 4 海岸（座間味島及び阿嘉島）、宮古諸島地域では宮古島市の 4 海岸（宮古島及び池間島）、八重山諸島地域では石垣市の 1 海岸、竹富町の 4 海岸（西表島）及び与那国町の 4 海岸（与那国島）の計 9 海岸、合計 23 海岸とした。

調査地域を図 2.3-1、調査海岸一覧を表 2.3-1、図 2.3-2 から図 2.3-7 に示す。

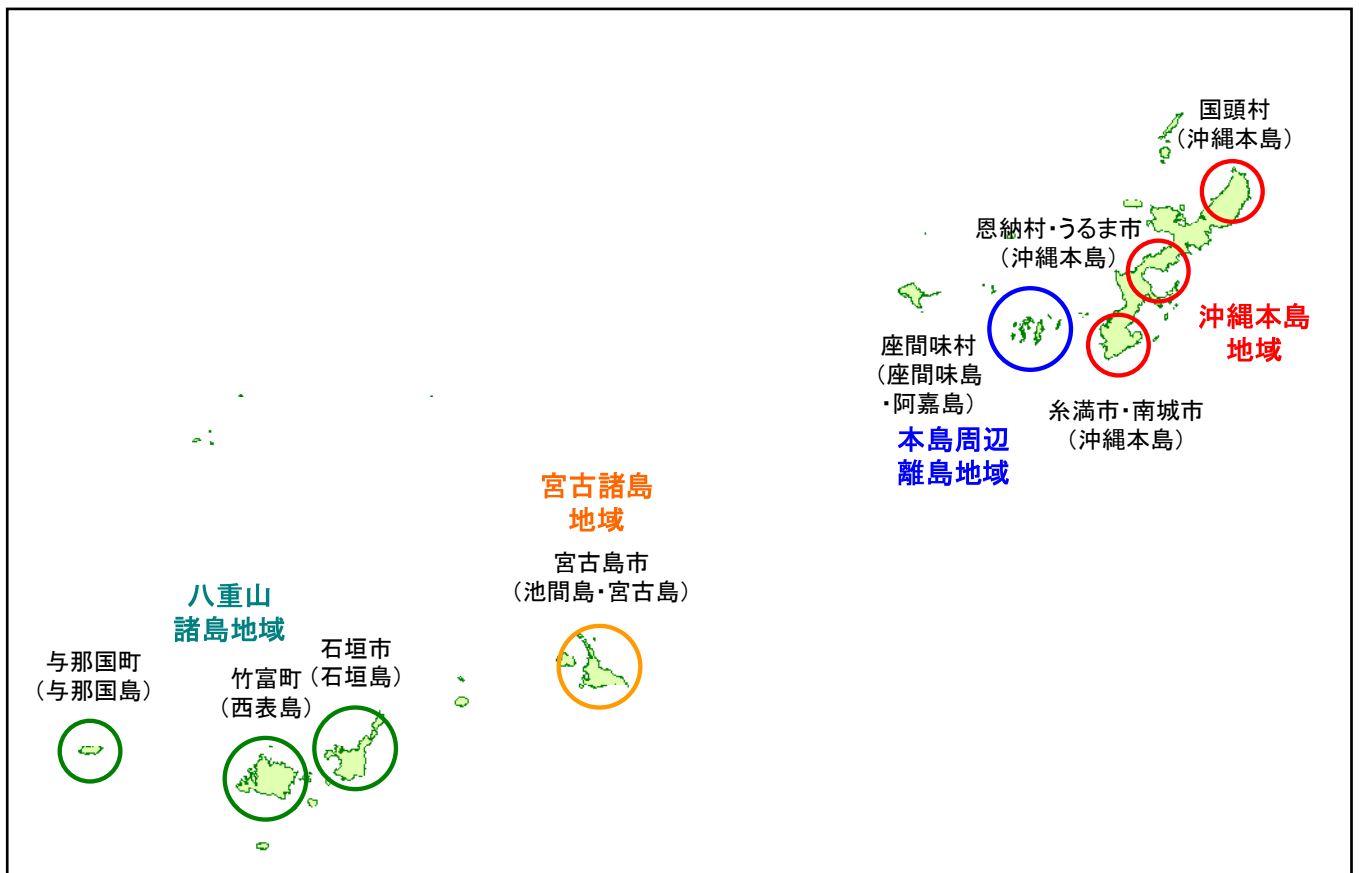


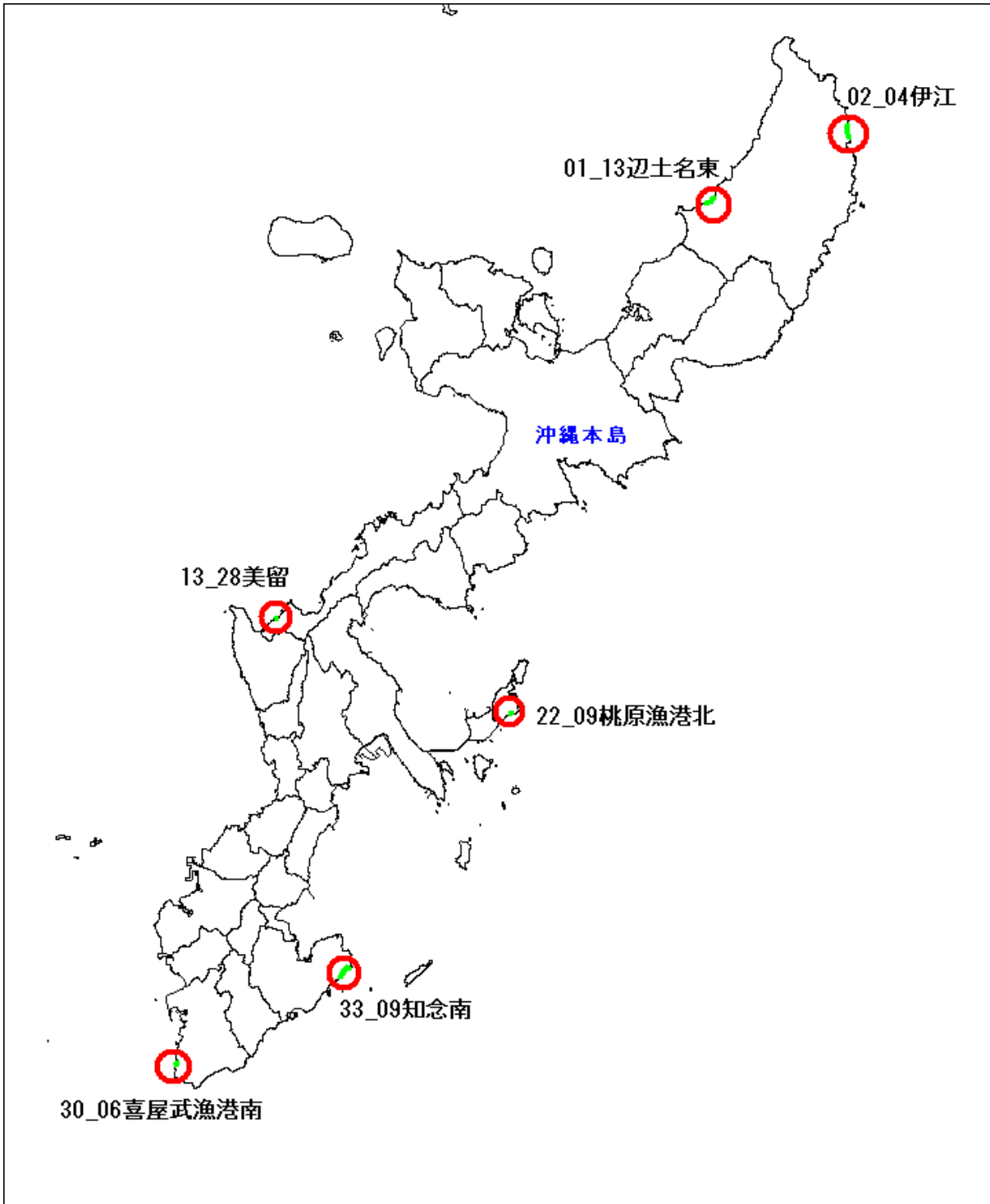
図 2.3-1 調査地域



表 2.3-1 調査地域及び海岸

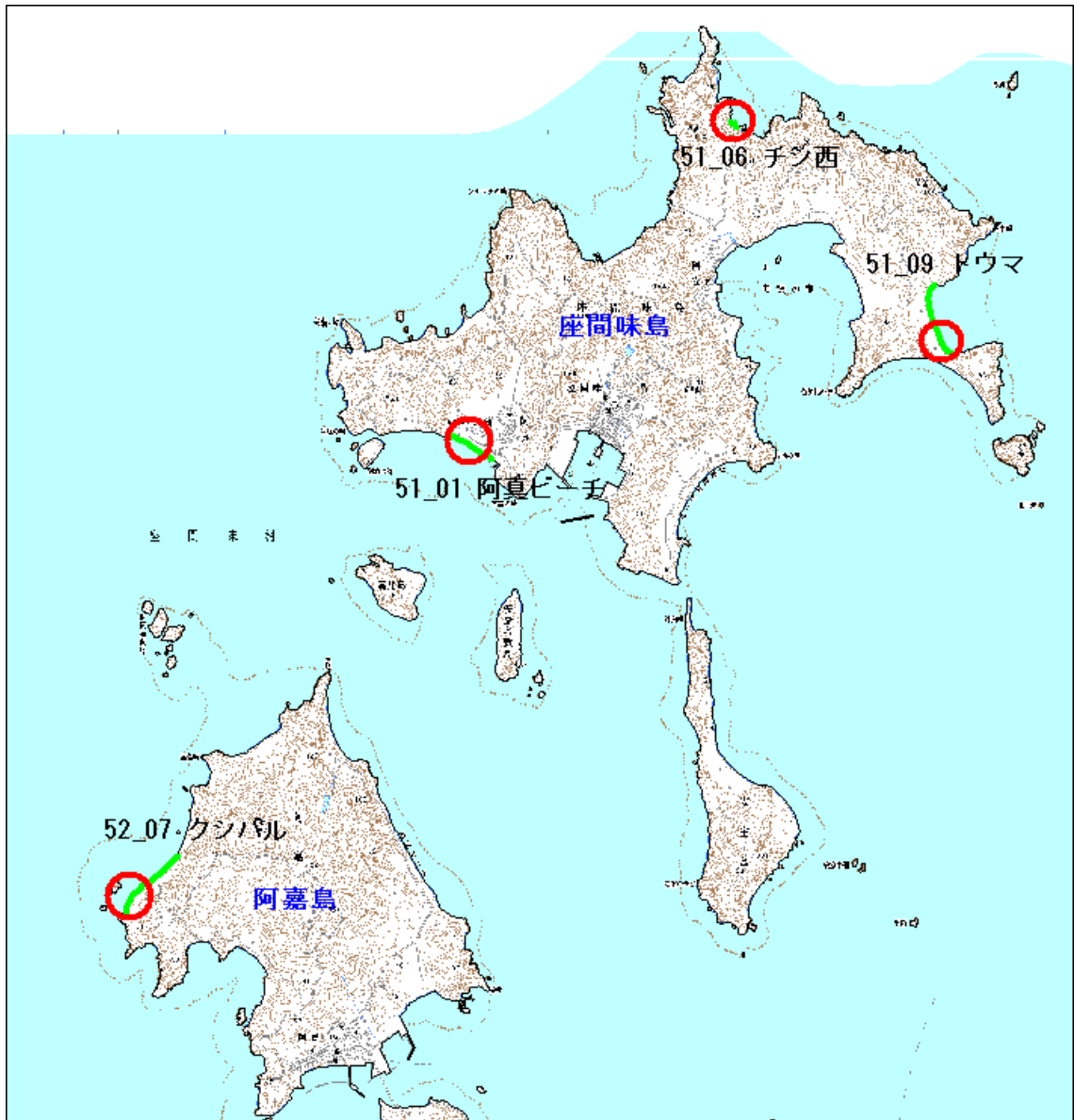
地域区分	区域番号_重点対策区域名	島名	海岸方向	海岸番号_海岸名	調査年度						自然公園の指定
					H22	H23	H24	H25	H26	H27	
沖縄本島	01_ 国頭村西部海岸一帯	沖縄本島	東シナ海	13_ 辺土名東							沖縄海岸 固定公園
	02_ 国頭村東部海岸一帯		太平洋	04_ 伊江							
	13_ 恩納村海岸一帯		東シナ海	28_ 美留							沖縄海岸 固定公園
	22_ うるま市宮城島平安座島海岸一帯		太平洋	09_ 桃原漁港北②							
	30_ 糸満市海岸一帯		東シナ海	08_ 喜屋武南							沖縄戦跡 固定公園
			東シナ海	06_ 喜屋武漁港南							沖縄戦跡 固定公園
	33_ 南城市海岸一帯		太平洋	09_ 知念南							
沖縄本島 周辺離島	35_ 伊平屋島北部海岸一帯	伊平屋島	北	06_ 西クマヤ洞窟							
	40_ 伊是名島北東部海岸一帯	伊是名島	東	04_ 渡地②							
	41_ 伊是名島南部海岸一帯		南	03_ 二見ヶ浦							
		西	06_ 伊是名ビーチ西								
	51_ 座間味島海岸一帯	座間味島	北	06_ チシ西							慶良間諸島 国立公園
			東	09_ トウマ							
52_ 阿嘉島海岸一帯	阿嘉島	西	07_ クシバル								
宮古諸島	59_ 宮古島北部海岸一帯	宮古島	北東	03_ 養殖場北							
	60_ 宮古島東部海岸一帯		北東	02_ 西原海岸							
	61_ 宮古島南部海岸一帯		南	13_ 入江海岸							
	62_ 宮古島西部海岸一帯		西	01_ 前浜海岸							
	63_ 池間島海岸一帯	池間島	北	05_ カギンミ西							
	68_ 多良間島北部海岸一帯	多良間島	北	01_ アウルトゥブリ							県立自然 公園
	69_ 多良間島東部海岸一帯		東	05_ ミツ瀬公園							
	70_ 多良間島南部海岸一帯		南	08_ アカリカタブリ							
71_ 多良間島西部海岸一帯	西		05_ タカハマブリ								
八重山諸島	75_ 石垣島東部海岸一帯	石垣島	東	04_ 伊野田南海岸							西表石垣 国立公園
	85_ 西表島北西部海岸一帯	西表島	西	01_ 美田良浜							
	85_ 西表島北西部海岸一帯		北	11_ 星砂海岸							
	86_ 西表島北東部海岸一帯		北東	11_ 高那							
	86_ 西表島北東部海岸一帯		東	14_ 由布北							
	87_ 西表島南東部海岸一帯	南	09_ 南風見田浜							西表石垣 国立公園	
	89_ 与那国島北西部海岸一帯	与那国島	西	01_ ナーマ浜							
	89_ 与那国島北西部海岸一帯		北	05_ 祖納港東							
	90_ 与那国島北東部海岸一帯		北東	01_ ツア浜							
	91_ 与那国島南部海岸一帯		南	04_ カタブル浜							

注) 1. ■■■■ : 調査実施時期  
 2. 沖縄本島地域東シナ海側糸満市の「喜屋武漁港南」については、平成 22 年度より調査対象海岸であった「喜屋武南」が、平成 24 年 10 月より工事予定であることを確認したため、平成 24 年 9 月から新たに選定した。  
 3. 伊平屋島、伊是名島、多良間島、石垣島は、平成 24 年度に新たに選定した。



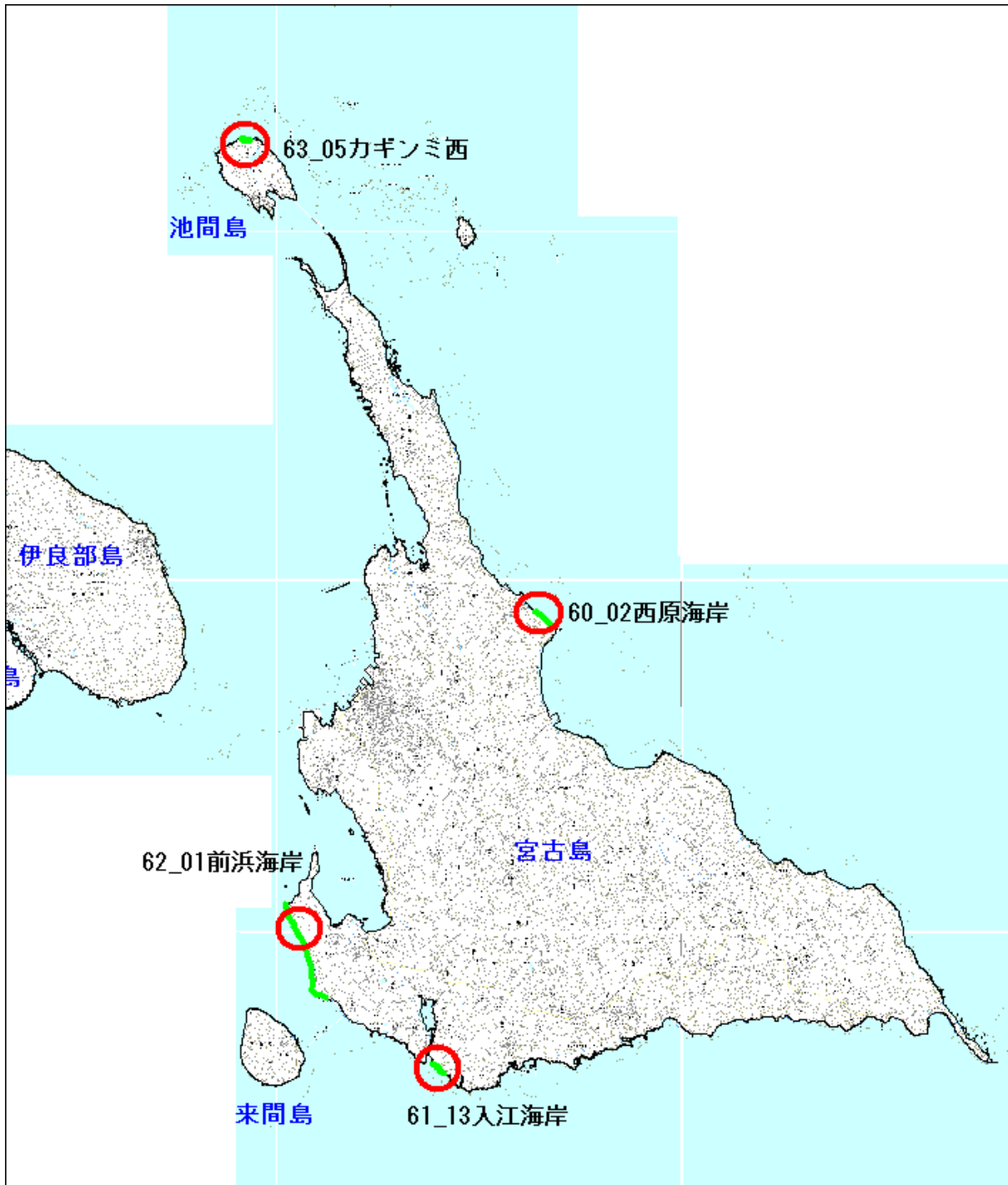
注) 各海岸の調査回は以下のとおり。  
 ※辺土名東、美留、伊江、桃原漁港北、知念南：第1回（H22年11月）～第19回（H28年1月）  
 ※喜屋武漁港南：第8回（H24年9月）～第19回（H28年1月）

図 2.3-2 調査地域及び海岸 — 沖縄本島地域 —



注) 各海岸の調査回は以下のとおり。  
 ※チシ西、トウマ、阿真ビーチ、クシバル：第1回（H22年11月）～第19回（H28年1月）

図 2.3-3 調査地域及び海岸 一本島周辺離島地域 座間味島・阿嘉島一

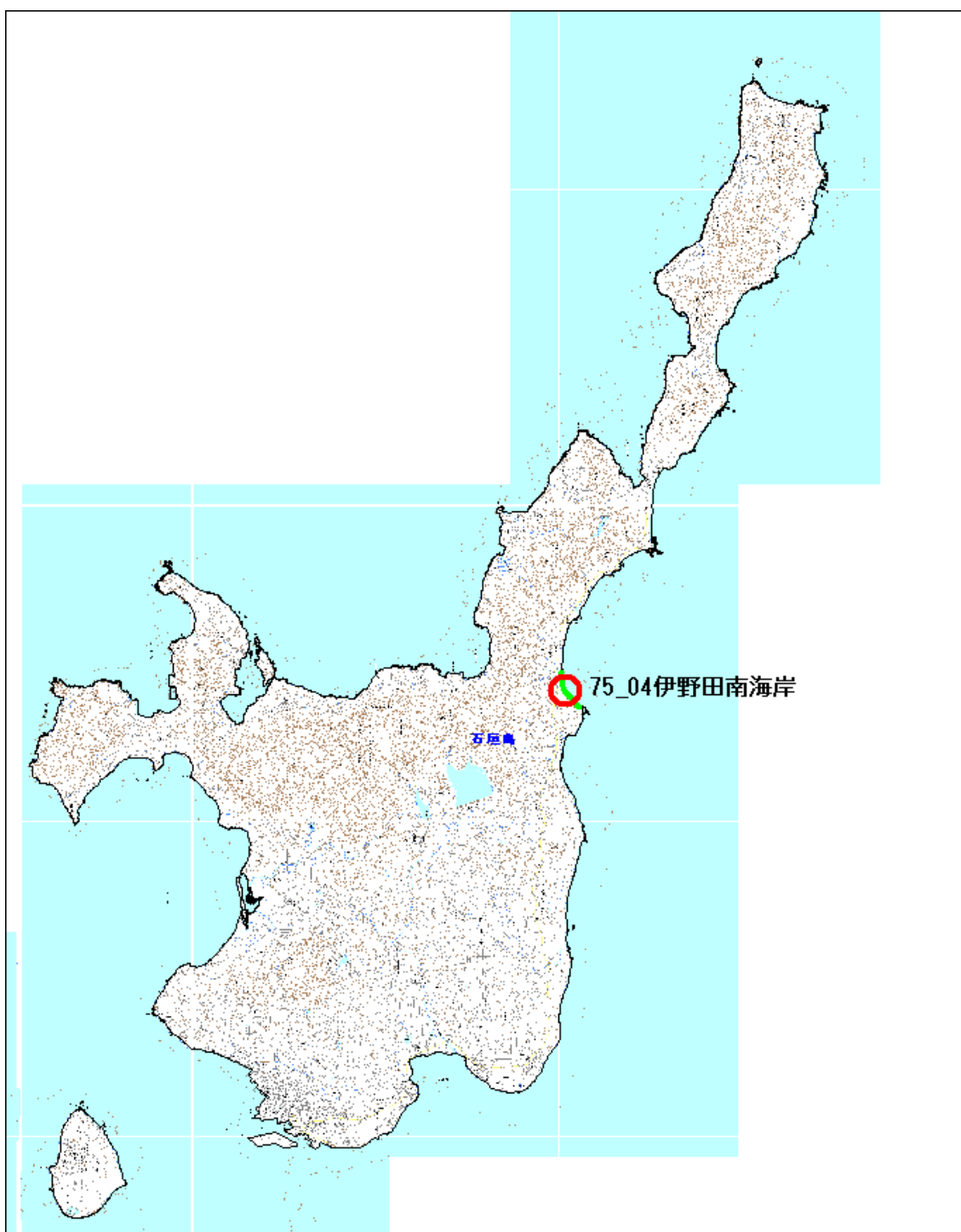


注) 各海岸の調査回は以下のとおり。

※カギンミ西、入江海岸、前浜海岸：第1回（H22年11月）～第19回（H28年1月）

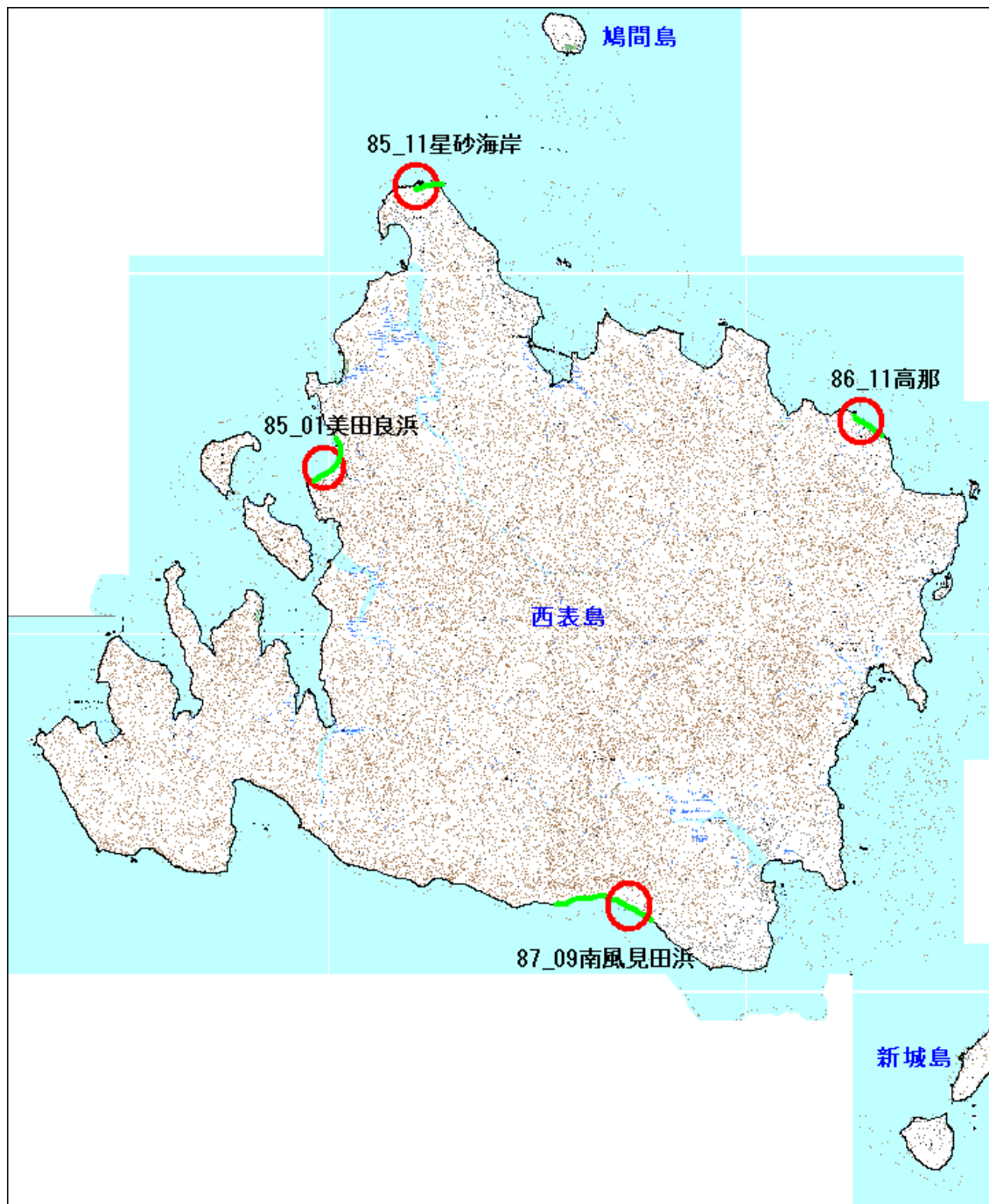
※西原海岸：第4回（H23年9月）及び第5回（H23年11月）、第7回（H24年5月）～第19回（H28年1月）

図 2.3-4 調査地域及び海岸 一宮古諸島地域 宮古島・池間島一



注) 各海岸の調査回は以下のとおり。  
 ※伊野田南海岸：第7回（H24年5月）～第19回（H28年1月）

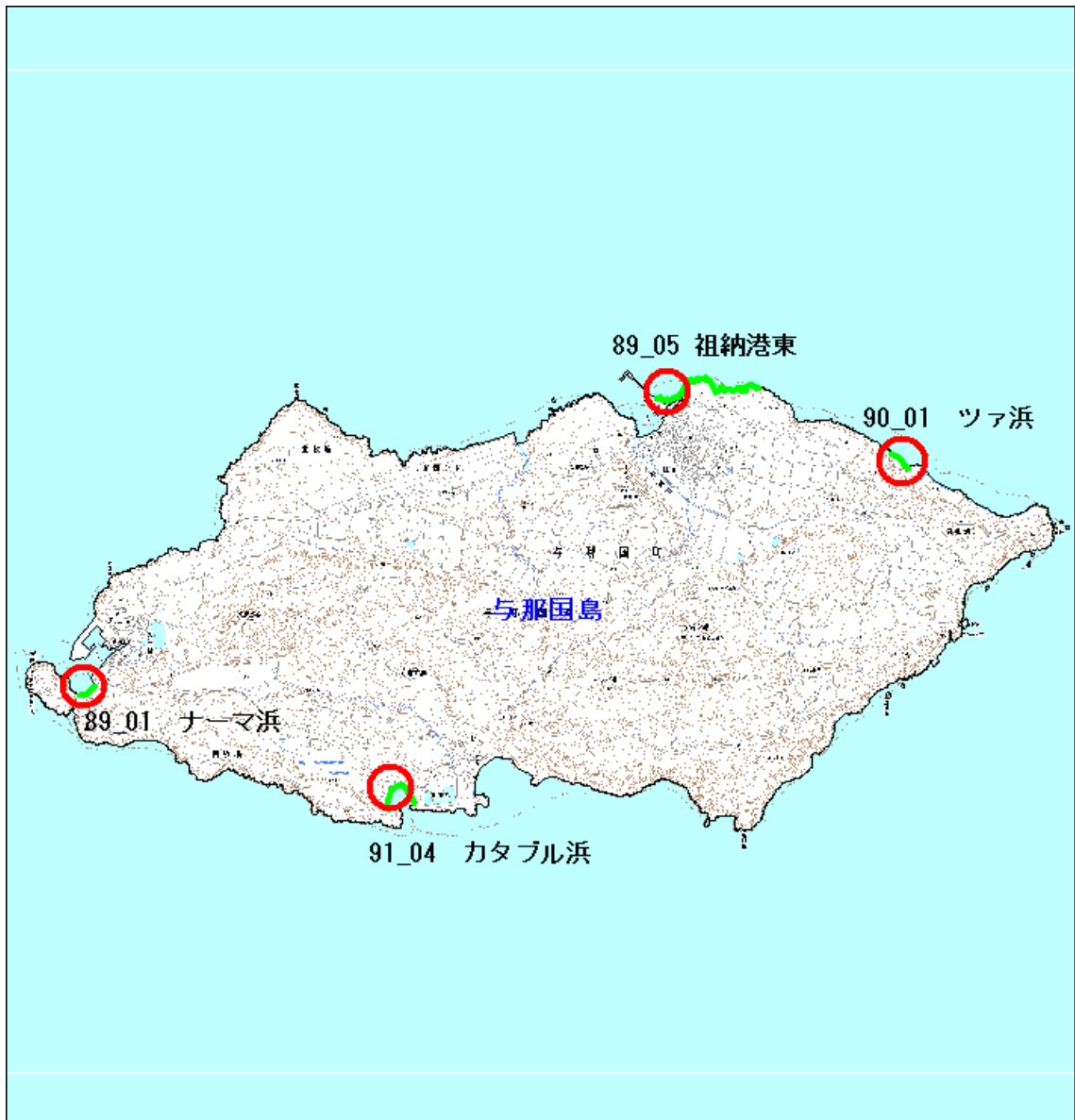
図 2.3-5 調査地域及び海岸 一八重山諸島地域 石垣島一



注) 各海岸の調査回は以下のとおり。

※星砂海岸、高那、南風見田浜、美田良浜：第1回（H22年11月）～第19回（H28年1月）

図 2.3-6 調査地域及び海岸 一八重山諸島地域 西表島一



注) 各海岸の調査回は以下のとおり。  
 ※祖納港東、ツァ浜、カタブル浜、ナーマ浜：第1回（H22年11月）～第19回（H28年1月）

図 2.3-7 調査地域及び海岸 一八重山諸島地域 与那国島一

## 2.4 調査方法

### 2.4.1 調査枠の設定

調査海岸において、海岸漂着物の漂着量が平均的な箇所を選定し、海岸方向に 50m の調査枠を設定した。第 1 回目の調査時に、GPS 等を利用して調査枠の位置（緯度経度）を確定しており、本調査においても同じ位置で調査を実施した。調査枠の陸方向の範囲は、調査時の汀線から植生・堤防・傾斜地等の際までとした。

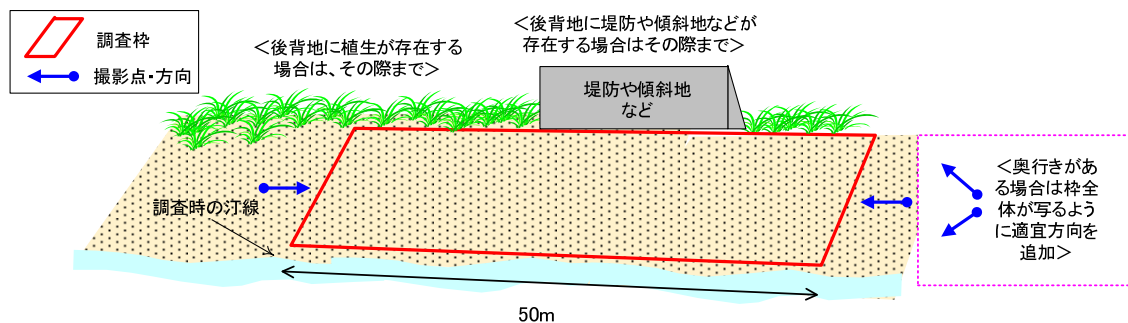


図 2.4-1 調査枠の模式図

### 2.4.2 海岸漂着物の回収・分類・測定調査

#### (1) 海岸漂着物の回収・分類・測定

調査枠において、直径又は長さ 1cm 以上の海岸漂着物を全て回収した。回収した海岸漂着物等は、

図 2.4-2 に示す分類項目に従って分類し、重量と容量を測定した。また、調査枠に隣接する位置に対照枠（幅 50m）を設置し、写真撮影を行った。

なお、調査範囲に植生等がある場合は、植物を引き抜いたり、植生内にむやみに立ち入らないよう配慮した。特に環境保全上の価値が高い動植物等が確認された場合は、その取り扱いに留意し、調査範囲が自然公園に含まれる場合には、「自然公園法」等の関連諸法令を遵守した。



調査地域	調査地点		記入者	
調査日	調査時間 : ~ :		作業員人数 人	

素材	種類	容量	重量	ラベル有	ラベル無			
1. プラスチック類	ペットボトル	1000cc未満	ℓ	kg	個	個		
		1000cc以上	ℓ	kg	個	個		
	フイ	直径20cm未満	ℓ	kg	水色(大) 個	水色(小) 個	オレンジ 個	その他(ワケタン等) 個
		直径20cm以上	ℓ	kg	黒色 個	赤・黄・橙色 個	その他 個	
	漁具・漁網		ℓ	kg				
	その他のプラスチック(破片等)		ℓ	kg				
	ライター(重量・容量はその他に含む)				個			
	日本製の <b>農業</b> 用の容器・袋類(重量・容量はその他に含む)				個			
	日本製の <b>飲食</b> 用の容器・袋類(重量・容量はその他に含む)				個			
	ポリタンク(重量・容量はその他に含む)				韓国 個	その他 個	不明 個	
ビニール製イベント用風船(重量・容量はその他に含む)				中国(羊) 個	台湾 個	不明 個		
2. 発泡スチロール類	フイ		ℓ	kg				
	その他の発泡(破片等)		ℓ	kg				
	日本製の <b>飲食</b> 用の容器(重量・容量はその他に含む)				個			
3. ゴム類			ℓ	kg				
4. 紙類			ℓ	kg				
5. 布類			ℓ	kg				
6. ガラス・陶磁器類	電球		ℓ	kg	個	ラベルあれば写真撮影 個		
	蛍光灯		ℓ	kg	個	ラベルあれば写真撮影 個		
	電球・蛍光灯合計		ℓ	kg				
	その他のガラス(破片等)		ℓ	kg				
7. 金属類	飲料缶		ℓ	kg	日本 個	海外 個		
	その他の金属(破片等)		ℓ	kg				
8. 木類	加工木、パレット等(人工系)		ℓ	kg	個			
	流木、灌木(自然系)		ℓ	kg	個			
9. 医療系廃棄物			ℓ	kg	バイアル 個	注射器・針 個	その他 個	
			ℓ	kg				
10. オイルボール・廃油・廃液			ℓ	kg				
11. その他 (粗大ゴミ等、具体的に)			ℓ	kg				
			ℓ	kg				
				↓前回調査時からある漂着物は除く (流木:比重0.37 1L⇒0.37kg) (漁具・漁網:比重0.14)				
ペットボトル 生産国分析 (バーコード国番号は上3桁)				12. 大きな漂着物				
				品名	容量	重量		
その他の国は 国名またはバー コード国番号上3 桁を記入	日本	本	その他	本	ℓ	kg		
	中国	本	その他	本	ℓ	kg		
	台湾	本	その他	本	ℓ	kg		
	韓国	本	その他	本	ℓ	kg		
	その他	本	不明	本	ℓ	kg		
その他	本	ペットボトル全計数合計	本	ℓ	kg			
その他	本	ペットボトル国別計数合計	本	ℓ	kg			

図 2.4-2 海岸漂着物の分類及び重量・容量の測定野帳

## (2) 特徴的な海岸漂着物の分析・測定

回収した海岸漂着物のうち、特徴的な海岸漂着物7品目(ペットボトル、ライター、飲料缶、ポリタンク、漁業用ブイ、ビニール製バルーン、電球・蛍光灯)については生産国の分析及び個数の計数を行った。特徴的な海岸漂着物の選定理由及び分析方法を表 2.4-1 に示す。

表 2.4-1 特徴的な海岸漂着物の選定理由と分析方法

品 目	選定理由	分析方法
ペット ボトル 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内広範囲に多数漂着</li> <li>・ラベル等で生産国の特定が可能</li> </ul>	容量(1000cc未満、1000cc以上)に分け、ラベルの有無別に計数する。ラベル等の表記、バーコード及びキャップの刻印等により生産国別に分類し計数した。調査個数は回収全量または最大100個(※1)とした。
ライター 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内広範囲に多数漂着</li> <li>・刻印等で生産国の特定が可能</li> </ul>	回収全量を対象とし、ラベルや印字されている住所、電話番号等の情報から生産国の分析(※2)を行った。
飲料缶 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内広範囲に多数漂着</li> <li>・ラベル等で生産国の特定が可能</li> </ul>	回収全量を対象とし、日本製、海外製別に計数した。
ポリタンク 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内広範囲に多数漂着</li> <li>・刻印等で生産国の特定が可能</li> </ul>	回収全量を対象とし、生産国別に計数した。
漁業用ブイ 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内広範囲に多数漂着</li> <li>・刻印等で生産国の特定が可能</li> </ul>	色と大きさ別に計数した。
ビニール製 バルーン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印字等で生産国の特定が可能</li> </ul>	生産国別に計数した。
電球・ 蛍光灯 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内広範囲に多数漂着</li> <li>・刻印等で生産国の特定が可能</li> </ul>	ラベル等の有無別に計数する。

※1 環境省第1期モデル調査結果及び地球環境研究総合推進費「市民と研究者が協働する東シナ海沿岸における海岸漂着ゴミ予報実験」の結果(東京大学 清野聡子助教、私信)によれば、海岸毎に100個程度のサンプル数で発生国の割合の把握は可能である。

※2 「ライタープロジェクト ディスパーザブルライター分類マニュアル Ver. 1.2」(鹿児島大学 藤枝准教授)

なお、本調査において震災起因の海岸漂流物と考えられる漂着物を確認した場合には、位置、確認状況を記録するとともに、放射線測定を実施した。

## 2.5 調査期間

本年度における調査時期は平成27年11月から平成28年1月の2回の調査とした。平成22年11月より継続実施されているモニタリング調査の実施時期を表2.5-1に示す。過年度のモニタリング調査では平成22年11月に開始され、11月から1月までの漂着量を冬季60日あたりの漂着量とすると本年度で6カ年の経年変化の検討が可能となった。

本調査の調査日一覧を表2.5-2から表2.5-3に示す。

表 2.5-1 モニタリング調査実施時期

年	調査月				
	1月	3月	5月	9月	11月
平成21年					第1回
平成22年	第2回		第3回	第4回	第5回
平成23年	第6回		第7回	第8回	第9回
平成24年	第10回	第11回			第12回
平成25年	第13回				
平成26年			第14回	第15回	第16回
平成27年	第17回				第18回
平成28年	第19回				

表 2.5-2 第18回調査実施日

調査地域	調査日	第17回調査からの経過日数(日)
沖縄本島(沖縄本島地域)	平成27年11月19、20、21日	303~305
座間味島・阿嘉島(本島周辺離島地域)	平成27年12月3、4日	321
宮古島・池間島(宮古諸島地域)	平成27年11月28、29日	319
石垣島(八重山諸島地域)	平成27年11月29日	305
西表島(八重山諸島地域)	平成27年11月26、27日	305~306
与那国島(八重山諸島地域)	平成27年12月1、2日	305~306

表 2.5-3 第 19 回調査実施日

調査地域	調査日	第 18 回調査からの経過日数（日）
沖縄本島（沖縄本島地域）	平成 28 年 1 月 20～22 日	62
座間味島・阿嘉島（本島周辺離島地域）	平成 28 年 2 月 6、7 日	64～66
宮古島・池間島（宮古諸島地域）	平成 28 年 2 月 8、9 日	72
石垣島（八重山諸島地域）	平成 28 年 2 月 12 日	75
西表島（八重山諸島地域）	平成 28 年 2 月 10、11 日	75～76
与那国島（八重山諸島地域）	平成 28 年 2 月 6、7 日	67

## 2.6 調査実施体制

作業員 2 名（当共同企業体）及び地域住民 3～14 名の体制で実施した。

## 2.7 回収した海岸漂着物の適正な処理

回収した海岸漂着物は、調査実施者の責任において、廃棄物処理法や地元自治体の廃棄物処理計画及び指導に従って適正に処理を行った。

## 2.8 調査結果の整理方法

### 2.8.1 海岸漂着物の回収・分類・測定

#### ① 60日あたりの漂着量の整理

平成22年度からのモニタリング調査結果を用いて、60日あたりの漂着量を算定した。

1回の調査における漂着量は、前回調査後からの蓄積量と考えられるため、11月調査から翌年1月までの調査結果は約60日間あたりの漂着物の漂着量と考えられる。沖縄県内の海岸漂着物の漂着量は、北風の影響を受けて冬季に多い傾向がみられる。よって、11月から1月の2ヶ月間の漂着量の経年変化を整理した。11月及び1月の調査は、平成22年度から継続して実施されており、本年度の調査結果とあわせて6年度分の漂着量の把握が可能である(表2.8-1)。

表 2.8-1 漂着量の整理 (365日、60日あたりの漂着量)

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
												第1回	リセット
平成22年度		第2回				第3回	平成23年度			第4回		第5回	365日あたり漂着量
平成23年度		第6回				第7回	平成24年度			第8回		第9回	
平成24年度		第10回		第11回			平成25年度					第12回	
平成25年度		第13回				第14回	平成26年度			第15回		第16回	
平成26年度		第17回										第18回	
平成27年度		第19回											

↓

60日あたり漂着量

#### ② 海岸別の漂着量の整理

調査対象海岸23海岸ごとに60日あたりの漂着量に換算し、整理した。

#### ③ 地域別の漂着量の整理

平成21～23年度沖縄県海岸漂着物対策事業(以下、「沖縄県事業」という。)において実施した海岸漂着物の現存量調査では、目視踏査可能な県内873海岸を対象とし、海岸毎に海岸方位及び海岸長等の調査を実施した。これにより各地域ごとの方位別の海岸延長が推計されている。本調査では、沖縄本島、本島周辺離島、宮古諸島、八重山諸島の各地域において、方位別に調査対象海岸を選定し、本調査で得られた海岸漂着量を同地域・同方位の海岸延長に引き伸ばして各地域の海岸漂着物量を推計する。調査対象海岸の方位と異なる方位の海岸については、北東であれば北向きと東向きの調査対象海岸の海岸漂着量の間接値を使用するなど、より条件に近い方位の調査対象海岸の漂着量を使用する。

また、湾内の海岸は、湾口の方位が海岸漂着物の漂着量に影響を与えられとされること

から、湾口の方角を海岸の方角とする。

- a. 沖縄本島は、東シナ海側・太平洋側のそれぞれ北部・中部・南部の各3海岸、計6海岸で調査を行ない、各海岸の調査結果を図 2.8-1 に示す区分による海岸延長で引き伸ばして地域の海岸漂着物量を推計する。なお、本島と橋で結ばれた島は沖縄本島地域に含める。
- b. ②本島周辺離島地域は、座間味村の4調査海岸（東・西・南・北の4方位）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。
- c. ③宮古諸島地域は、4調査海岸（北東・西・南・北の4方位）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。東向き海岸の漂着量の推計には、北東向き海岸の結果を使用する。
- d. 八重山諸島地域のうち、与那国島では、4調査海岸（北東・西・南・北の4方位）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。
- e. 与那国島を除く八重山諸島地域は、西表島の4調査海岸（北東・西・南・北）および石垣島の1調査海岸（東）の調査結果を同方位の海岸延長で引き伸ばし、市町村別の漂着量を推計する。

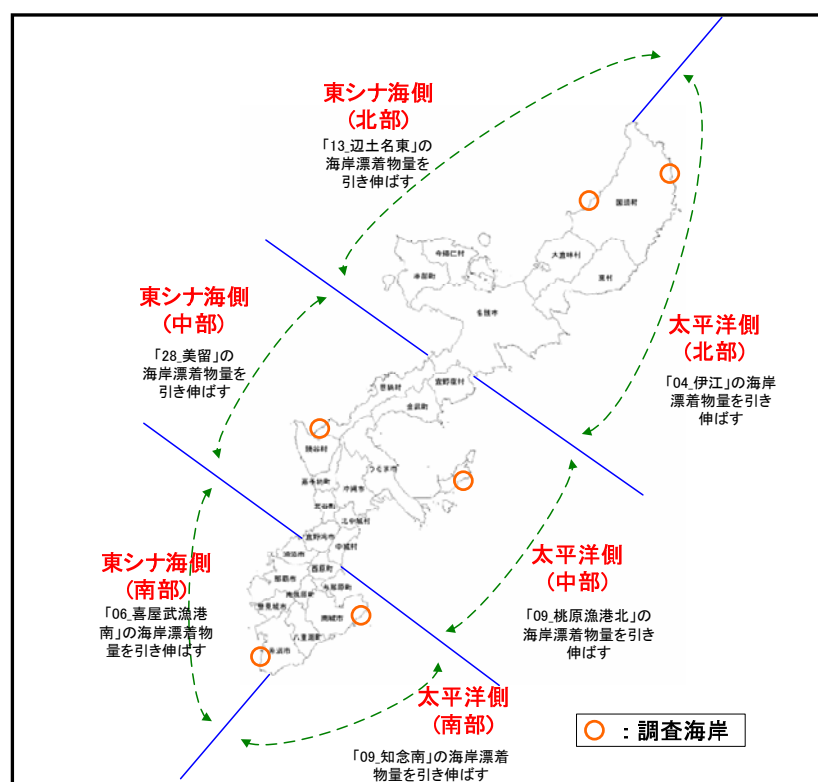


図 2.8-1 海岸漂着量推計例（沖縄本島地域）

## 2.9 調査結果

### 2.9.1 海岸漂着物の回収・分類・測定調査

#### (1) 海岸漂着物の回収・分類・測定

漂着物の重量、容量については、以下の4種類の整理を行った。

- ・素材別漂着量

海岸漂着物分類表（図 2.4-2）の素材別の漂着量

- ・木類を除く素材別漂着量

海岸漂着物分類表における素材別の漂着量のうち、漂着量のもっとも多い木類を除いた漂着物の漂着量

- ・プラスチック類に注目した漂着量

プラスチック類の漂着量をペットボトル、漁業用ブイ、漁具・漁網、その他プラスチックの種類別に細分化した漂着量

- ・木類を除くプラスチック類に注目した漂着量

木類を除いた素材別の漂着量のうち、プラスチック類の漂着量をペットボトル、漁業用ブイ、漁具・漁網、その他プラスチックの種類別に細分化した漂着量

#### ① 海岸別の漂着量

調査対象海岸における平成27年11月から平成28年1月の60日あたりの海岸漂着物の漂着重量、容量を表 2.9-1、表 2.9-2、及び図 2.9-1 から図 2.9-8 に示す。

海岸別の漂着重量は、与那国島のナーマ浜で最も多く、1064.0kg/50m/60日であり、座間味島の阿真ビーチで最も少なく0.2kg/50m/60日であった（表 2.9-1）。漂着容量では、宮古島のカギンミ西で最も多く、9998.7ℓ/50m/60日であり、座間味島の阿真ビーチで最も少なく0.4ℓ/50m/60日であった（表 2.9-2）。

島別の漂着量の多い海岸は、与那国島ではナーマ浜（西向き\*）、西表・石垣島では高那（北東向き）、宮古島・池間島ではカギンミ西（北向き）、座間味島・阿嘉島ではチシ西（北向き）、沖縄本島では桃原漁港北（太平洋中部）となっており、北向きの海岸で漂着量が多い傾向がみられた。

海岸漂着物の素材別漂着量は、多くの海岸で重量・容量ともにプラスチック類が多かった。また、木類を除くプラスチック類に注目した種類別では、重量では他プラスチック類、漁具・漁網、漁業用ブイが多く、容量では発泡スチロール、他プラスチック、漁業用ブイが多かった。（表 2.9-1、表 2.9-2、図 2.9-1～図 2.9-8）。

\*ナーマ浜の海岸方位は西向きであるが、ナーマ浜は湾内に位置し、湾口は北向きであることから、ここでは北向きの海岸として扱った。

表 2.9-1 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

単位:kg/50m/60日

素材	種類	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島					
		北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部
		祖納港東	ツア浜	カタブル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見 田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真 ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武 漁港南	伊江	桃原 漁港北	知念南
1. プラスチック類	ペットボトル	7.0	1.5		22.9	2.7	16.3	1.6	0.1	0.1	36.5	9.9	0.7	0.3	6.9	2.1		0.5	2.6	0.5	0.4	0.6	1.5	0.7
	漁業用ブイ	20.4	12.5	2.2	57.5	8.4	54.6	18.3	2.0		245.3	16.3	0.8	1.0	30.7	8.5		0.2	6.8	0.2	1.6	0.8	0.5	0.2
	漁具・漁網	7.2	0.1	0.1	105.7	8.0	0.8	19.6	1.5	0.6	65.8	3.8		0.2	66.6	22.5		0.0	0.3			0.0	0.1	1.0
	他プラスチック	8.1	2.0	1.0	237.2	3.3	22.8	25.4	1.1	0.3	94.3	36.7	1.0	0.4	52.8	12.7	0.0	0.8	1.9	1.3	1.5	1.1	1.8	1.5
	プラスチック類合計	42.7	16.1	3.3	423.3	22.4	94.6	64.9	4.7	1.0	441.9	66.7	2.5	1.9	156.9	45.8	0.0	1.6	11.6	1.9	3.5	2.4	3.9	3.3
2. 発泡スチロール類		30.5	7.2	0.0	19.3	2.4	14.8	1.2	0.0	0.2	49.3	6.1	0.4	1.1	12.8	3.3		0.3	1.0	0.4		0.3	0.5	0.0
3. ゴム類		1.0	0.7		20.1	0.2	0.5	5.8	0.2		11.1	2.7	0.3		7.1	2.4			0.4			0.1		1.3
4. 紙類		0.0											0.8										0.2	0.1
5. 布類									0.3					0.8					0.4	0.3				0.3
6. ガラス・陶磁器類		0.7	1.5	1.0		1.1	8.2	5.2	0.7		4.5	8.8	0.1		12.9	6.0	0.2	0.7	0.8	0.2	0.1	0.0	1.4	
7. 金属類		0.5			0.8	0.1	0.6		0.4		1.8	0.5	0.1	0.2	0.4	0.0		2.7	0.4	0.6	0.5	0.0	0.5	1.3
8. 木類		27.3	24.4	0.3	596.4	6.2	17.0	6.7	0.6		277.5	9.1	0.2	6.1		9.8		0.0	1.1	32.1		5.3	33.7	3.6
9. 医療系廃棄物						0.0	0.0	0.1			0.0				0.5	0.0								
10. オイルボール・廃油・廃液			0.0	0.1	0.4		0.7	0.6	0.2		16.7													
11. その他(粗大ごみ等)					3.6						64.2				37.5									
	品目別その他(木材を除く3～11の合計)	2.2	2.3	1.1	24.9	1.4	10.0	11.7	1.8		98.2	11.9	1.3	0.2	59.2	8.5	0.2	3.5	1.6	1.2	0.9	0.2	2.0	2.9
	木類を除く合計	75.5	25.5	4.4	467.6	26.2	119.4	77.8	6.6	1.3	589.4	84.7	4.2	3.1	228.8	57.5	0.2	5.3	14.2	3.5	4.4	2.9	6.4	6.2
	合計	102.8	49.9	4.7	1064.0	32.4	136.4	84.5	7.1	1.3	866.9	93.8	4.4	9.2	228.8	67.4	0.2	5.3	15.2	35.6	4.4	8.2	40.1	9.8

注 1) 数値は小数点第二位で四捨五入して表記した。

注 2) 空欄は回収がないことを、「0.0」は0.05L未滿を示す。

注 3) 伊野田南では調査時枠内で震災漂着物と見られるFRP製の船の破片が確認されたが、枠内の漂着量としては扱わなかった。



表 2.9-2 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

単位:ℓ/50m/60日

素材	種類	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島					
		北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部
		祖納港東	ツア浜	カタブル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見 田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真 ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武 漁港南	伊江	桃原 漁港北	知念南
1. プラスチック類	ペットボトル	188.1	71.6		609.0	102.6	552.0	44.9	4.3	1.2	1166.7	150.0	19.4	13.8	225.0	70.3		8.2	67.7	6.8	5.3	12.6	43.5	7.7
	漁業用ブイ	340.3	138.8	13.5	522.1	69.5	864.0	125.7	11.9		2783.3	137.5	3.5	3.8	295.3	23.4		0.9	58.1	1.0	7.9	7.7	9.7	0.2
	漁具・漁網	89.6	1.8	0.4	617.9	94.7	16.0	194.5	15.8	2.4	500.0	25.0		0.4	375.0	84.4		0.1	0.3			0.1	0.2	4.8
	他プラスチック	71.6	17.9	4.5	2865.7	47.4	320.0	329.1	15.8	1.6	1266.7	383.3	20.8	10.0	496.9	84.4	0.2	4.5	29.0	14.5	24.2	19.4	29.0	9.7
	プラスチック類合計	689.6	230.1	18.4	4614.6	314.2	1752.0	694.1	47.8	5.1	5716.7	695.8	43.8	27.9	1392.2	262.5	0.2	13.7	155.1	22.3	37.5	39.8	82.5	22.5
2. 発泡スチロール類		1173.1	340.3	1.3	1343.3	126.3	880.0	59.8	0.3	6.3	2975.0	266.7	20.8	35.0	571.9	51.6		3.6	87.1	29.0		9.7	41.6	0.1
3. ゴム類		13.4	53.7		143.3	0.8	2.4	29.9	0.2		150.0	20.8	1.4		46.9	37.5						0.3		2.9
4. 紙類		0.1											6.9										0.5	0.5
5. 布類									0.8						2.8					0.5	1.9			0.2
6. ガラス・陶磁器類		1.8	5.6	0.9		1.3	23.2	7.6	0.8		12.8	22.5	0.1		43.4	10.1	0.2	0.5	1.2	0.1	0.0	0.0	2.9	
7. 金属類		2.2			11.6	0.6	3.0		2.6		10.8	1.9	0.3	0.4	0.4	0.5		2.7	3.9	1.7	0.6	0.5	2.9	5.9
8. 木類		152.2	143.3	0.6	1611.9	39.5	41.6	29.9	1.6		750.0	33.3	0.7	20.8		37.5		0.9	2.9	81.3		29.0	48.4	29.0
9. 医療系廃棄物						0.0	0.0	0.1			0.1				0.6	0.0								
10. オイルボール・廃油・廃液			0.0	0.2	1.8		1.6	0.7	0.2		16.7													
11. その他(粗大ごみ等)					17.9						366.7				243.8									
	品目別その他(木材を除く3～11の合計)	17.6	59.4	1.1	174.6	2.7	30.2	38.4	4.7		557.0	45.3	8.8	0.4	337.8	48.1	0.2	3.3	6.0	2.3	2.6	0.8	6.3	9.4
	合計	2032.5	773.1	21.5	7744.5	482.7	2703.8	822.4	54.4	11.4	9998.7	1041.1	74.1	84.2	2301.9	399.7	0.4	21.5	251.1	134.9	40.0	79.3	178.7	61.0

注 1) 数値は小数点第二位で四捨五入して表記した。

注 2) 空欄は回収がないことを、「0.0」は 0.05L 未満を示す。

注 3) 伊野田南では調査時枠内で震災漂着物と見られる FRP 製の船の破片が確認されたが、枠内の漂着量としては扱わなかった。

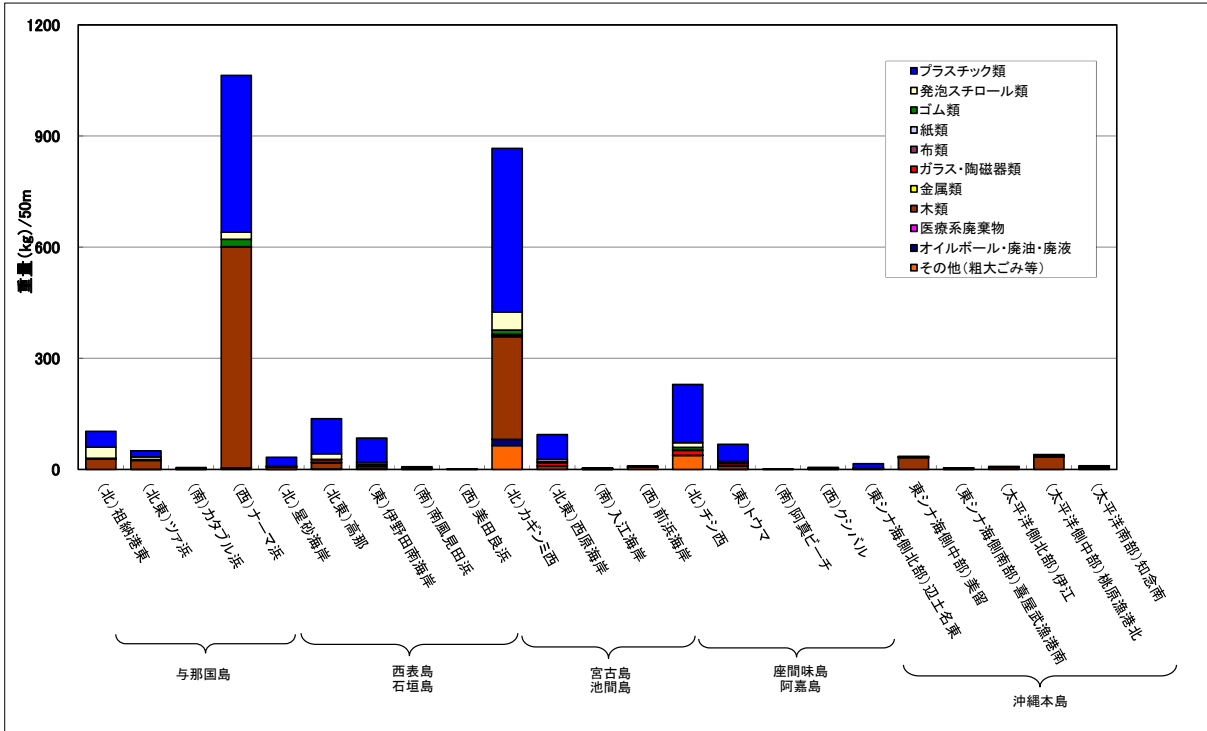


図 2.9-1 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり)【素材別】

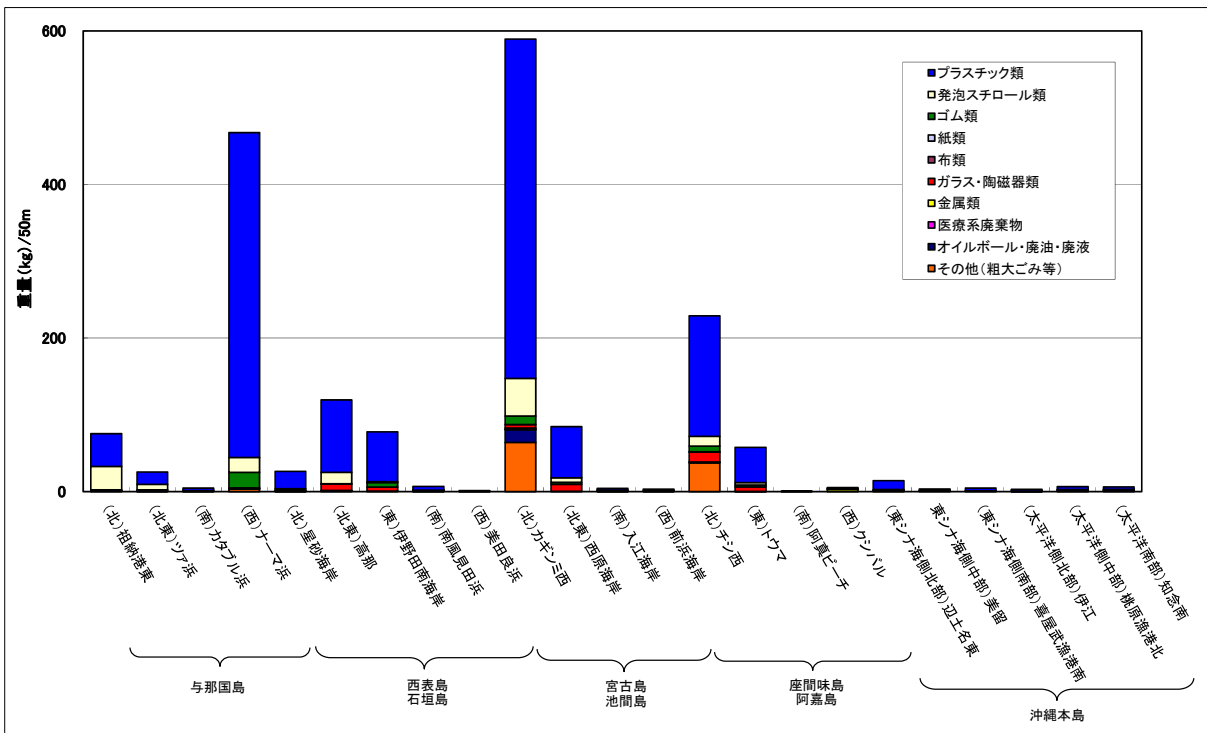


図 2.9-2 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり)

【素材別・木類を除く】

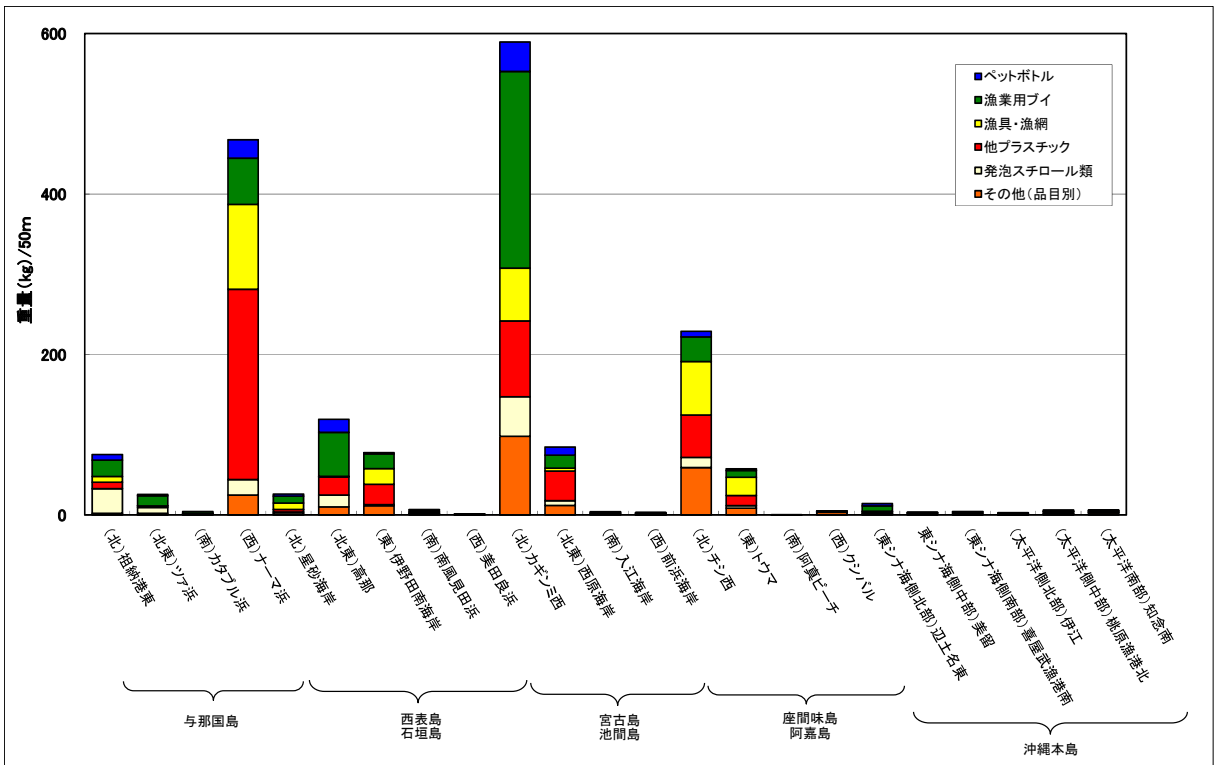


図 2.9-3 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)  
【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】

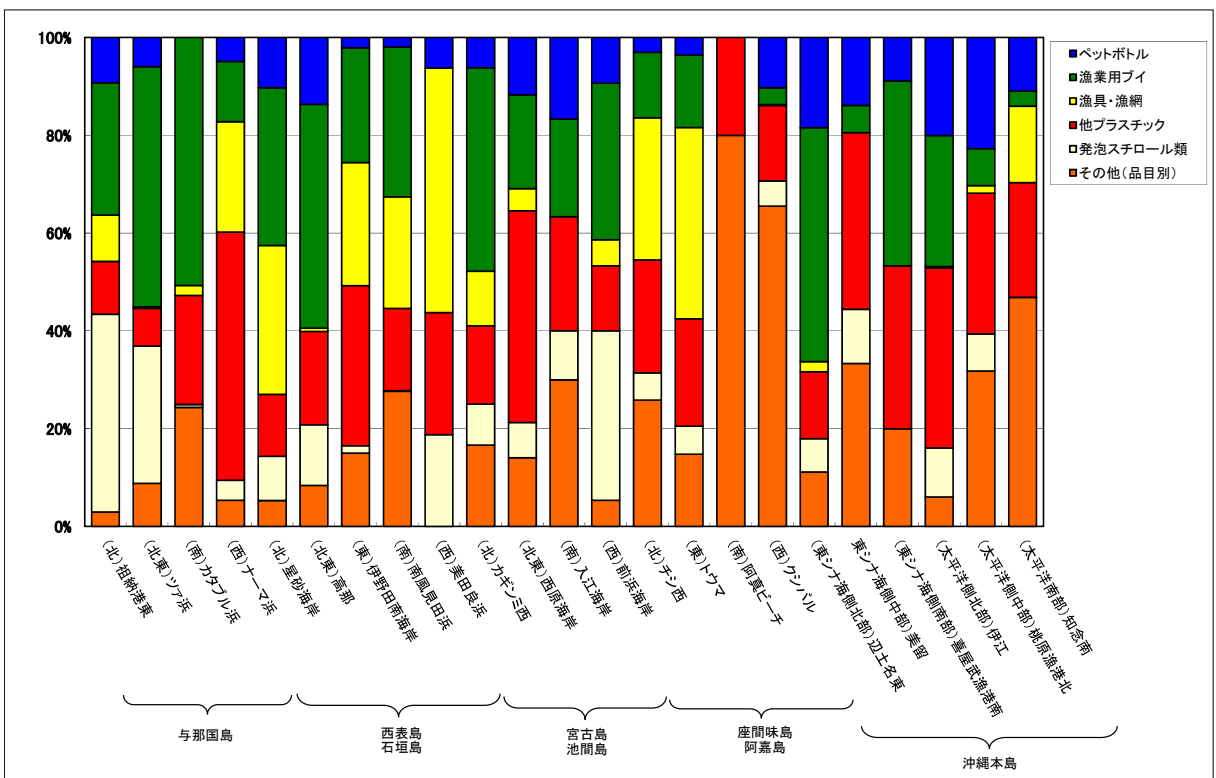


図 2.9-4 海岸漂着物の漂着重量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)  
【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く 割合】

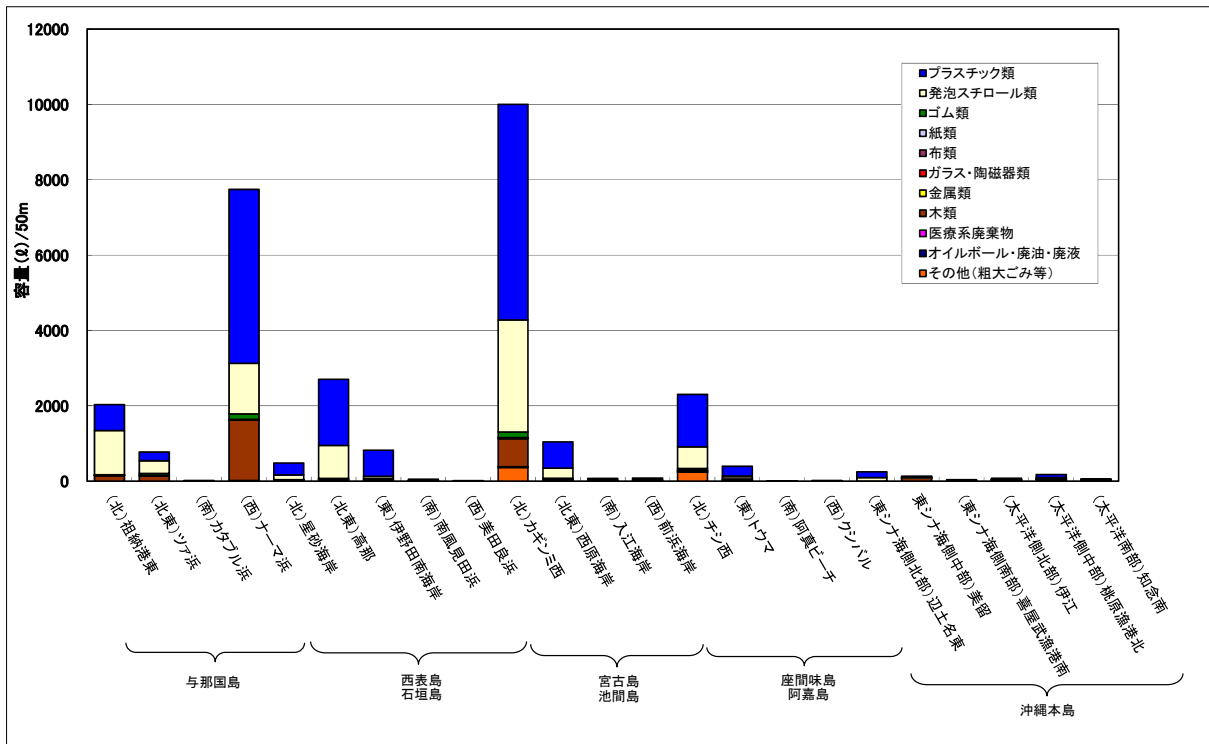


図 2.9-5 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)【素材別】

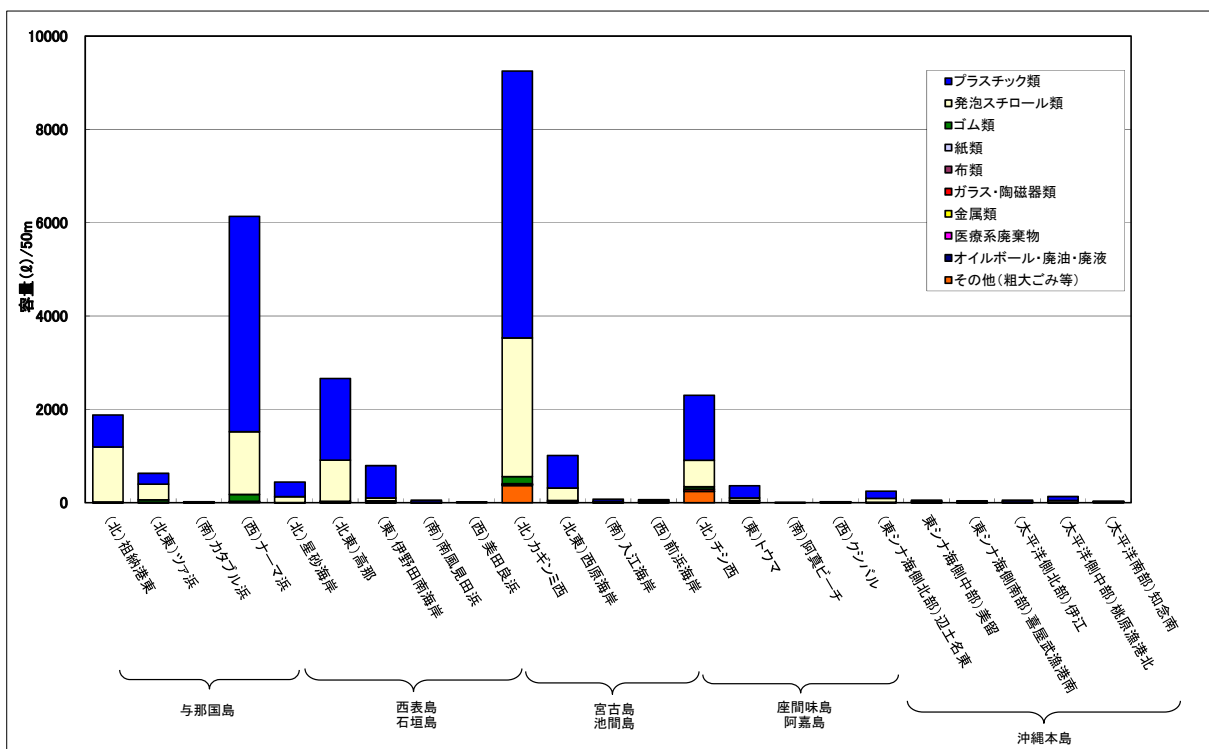


図 2.9-6 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)  
【素材別・木類を除く】

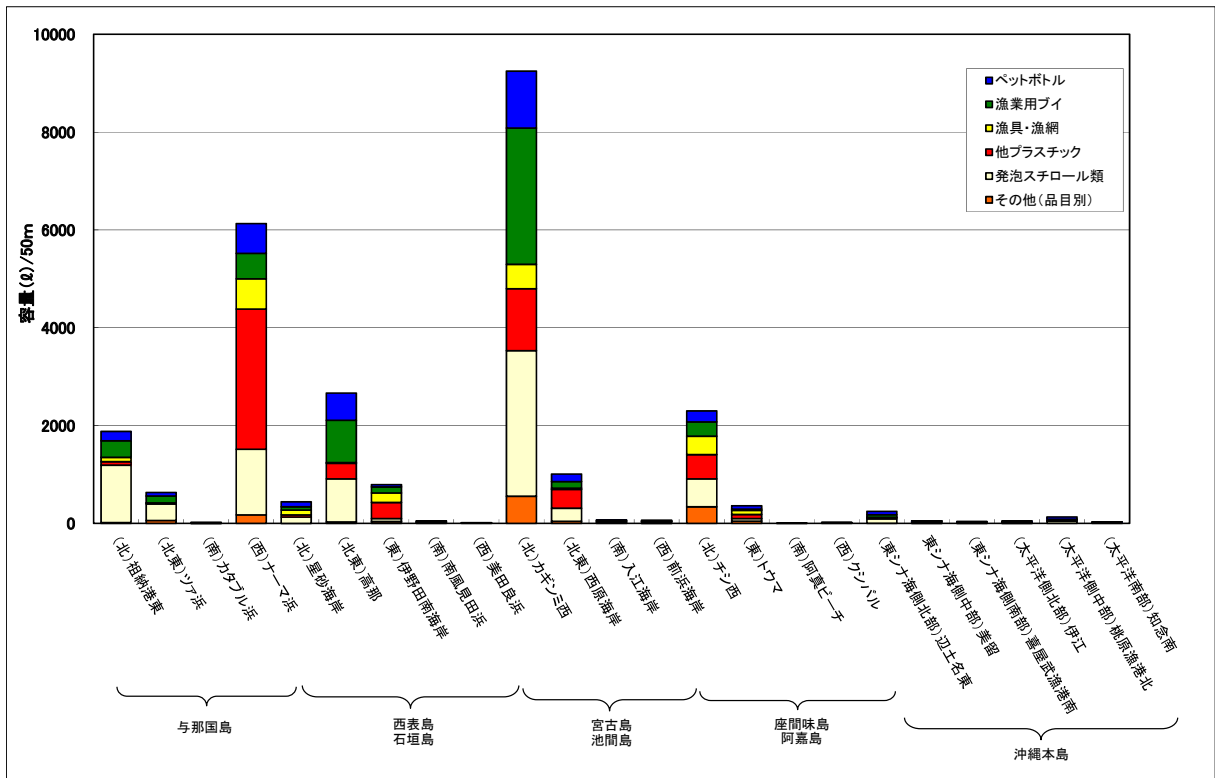


図 2.9-7 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】

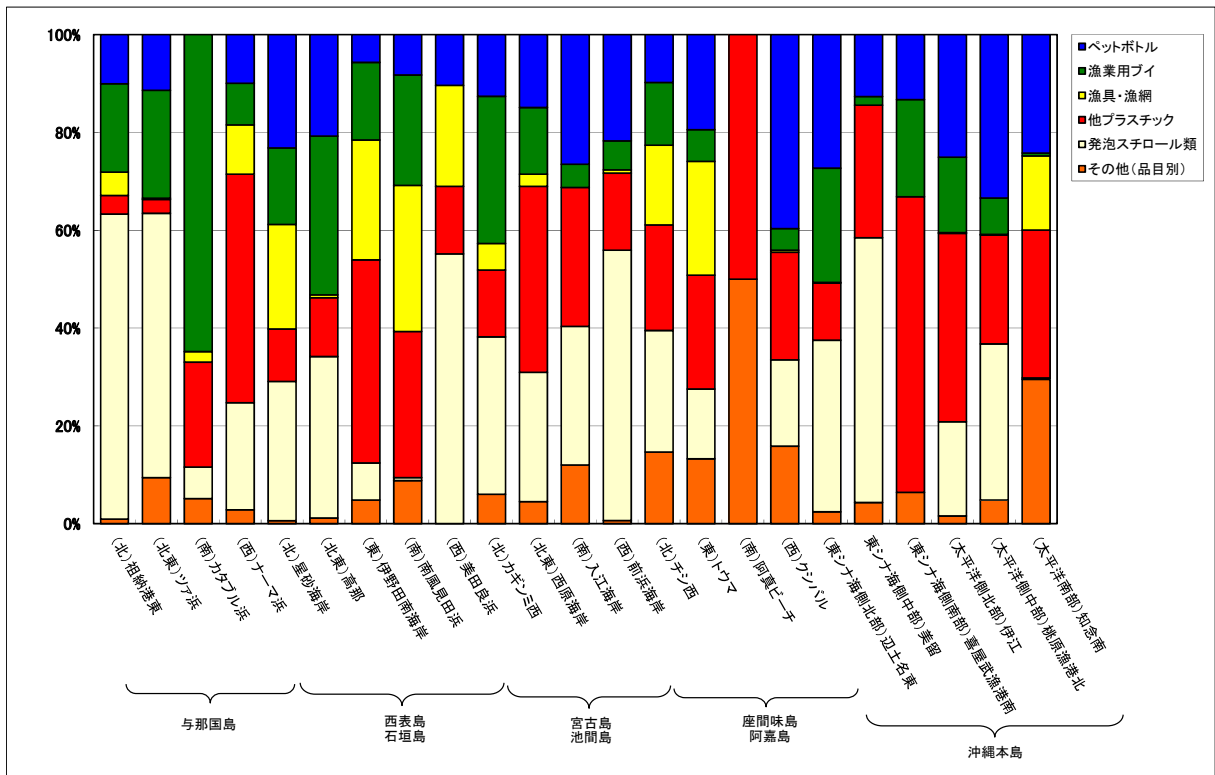


図 2.9-8 海岸漂着物の漂着容量調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く 割合】

## ② 地域別の漂着量

市町村別の60日あたりの海岸漂着量の漂着重量を表 2.9-3 から表 2.9-6、容量を表 2.9-7 から表 2.9-10、地域別の漂着量を表 2.9-11、表 2.9-12、及び図 2.9-9 から図 2.9-12 に示す。

平成27年11月～平成28年1月の60日あたりの沖縄県全地域の漂着量推計値は、重量では530 t、容量では5,710m<sup>3</sup>で、重量、容量ともに宮古諸島地域で最も多かった(表 2.9-11、表 2.9-12)。素材別に見ると、重量では沖縄本島地域で木類が6割以上を、他の地域ではその他のプラスチック類、漁業用ブイが高い割合を占め、容量ではその他のプラスチック類に加え、発泡スチロール類が高い割合を占めた。(図 2.9-9 から図 2.9-12)。

表 2.9-3 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)【沖縄本島地域1】

単位: kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
2-29 沖縄本島	01_国頭村	01_沖縄本島	17,900	619	1,492	618	2,728	241	93	0	0	170	83	1,044	0	0	0	4,359
	02_大宜味村	01_沖縄本島	5,680	297	770	253	1,319	110	44	0	0	91	44	121	0	0	0	1,729
	03_東村	01_沖縄本島	6,290	73	97	135	306	37	12	0	0	6	4	670	0	0	0	1,034
	04_名護市	01_沖縄本島(東シナ海側)	10,163	531	1,377	452	2,360	197	79	0	0	163	79	216	0	0	0	3,094
		01_沖縄本島(太平洋側)	10,090	117	156	217	490	59	20	0	0	10	6	1,074	0	0	0	1,658
		02_奥武島	600	31	81	27	139	12	5	0	0	10	5	13	0	0	0	183
		03_屋我地島	5,270	275	714	235	1,224	102	41	0	0	85	41	112	0	0	0	1,604
		名護市合計	26,123	955	2,328	930	4,214	369	144	0	0	267	130	1,415	0	0	0	6,539
	05_今帰仁村	01_沖縄本島	5,945	311	805	265	1,381	115	46	0	0	96	46	127	0	0	0	1,810
		04_古宇利島	1,814	95	246	81	421	35	14	0	0	29	14	39	0	0	0	552
		今帰仁村合計	7,759	405	1,051	345	1,802	150	60	0	0	125	60	165	0	0	0	2,362
	06_本部町	01_沖縄本島	6,420	335	870	286	1,491	124	50	0	0	103	50	137	0	0	0	1,955
		05_瀬底島	1,290	67	175	57	300	25	10	0	0	21	10	27	0	0	0	393
本部町合計		7,710	403	1,045	343	1,791	149	60	0	0	124	60	164	0	0	0	2,347	
07_恩納村	01_沖縄本島	14,760	143	57	371	571	114	0	0	114	57	171	9,484	0	0	0	10,513	
08_読谷村	01_沖縄本島	6,072	59	24	153	235	47	0	0	47	24	71	3,902	0	0	0	4,325	
09_嘉手納町	01_沖縄本島	85	1	0	2	3	1	0	0	1	0	1	55	0	0	0	61	
10_北谷町	01_沖縄本島	1,330	13	5	33	51	10	0	0	10	5	15	855	0	0	0	947	
11_宜野湾市	01_沖縄本島	280	3	1	7	11	2	0	0	2	1	3	180	0	0	0	199	
12_宜野座村	01_沖縄本島	6,295	183	61	244	487	61	0	24	0	171	61	4,240	0	0	0	5,044	
13_金武町	01_沖縄本島	4,685	136	45	181	363	45	0	18	0	127	45	3,156	0	0	0	3,754	

表 2.9-4 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)【沖縄本島地域2】

単位: kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)															
				ペットボトル	漁業用フイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計	
2-30 沖縄本島	14_うるま市	01_沖縄本島	9,255	269	90	358	717	90	0	36	0	251	90	6,234	0	0	0	7,416	
		06_藪地島	1,830	53	18	71	142	18	0	7	0	50	18	1,233	0	0	0	1,466	
		07_伊計島	2,890	84	28	112	224	28	0	11	0	78	28	1,947	0	0	0	2,316	
		08_浜比嘉島	1,450	42	14	56	112	14	0	6	0	39	14	977	0	0	0	1,162	
		09_宮城島	1,350	39	13	52	105	13	0	5	0	37	13	909	0	0	0	1,082	
		うるま市合計	16,775	487	162	649	1,299	162	0	65	0	455	162	11,299	0	0	0	13,442	
	15_沖縄市	01_沖縄本島	2,115	61	20	82	164	20	0	8	0	57	20	1,425	0	0	0	1,695	
	16_北中城村	01_沖縄本島	1,060	31	10	41	82	10	0	4	0	29	10	714	0	0	0	849	
	17_中城村	01_沖縄本島	4,255	124	41	165	329	41	0	16	0	115	41	2,866	0	0	0	3,409	
	18_浦添市	01_沖縄本島	1,475	11	49	43	103	0	0	0	9	3	14	0	0	0	0	128	
	19_那覇市	01_沖縄本島	320	2	11	9	22	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	28	
	20_豊見城市	01_沖縄本島	670	5	22	19	47	0	0	0	4	1	6	0	0	0	0	58	
		11_瀬長島	820	6	27	24	57	0	0	0	5	2	8	0	0	0	0	71	
		豊見城市合計	1,490	12	49	43	104	0	0	0	9	3	14	0	0	0	0	130	
	21_糸満市	01_沖縄本島	6,755	69	139	252	460	0	72	6	39	8	110	206	0	0	0	901	
	22_西原町	01_沖縄本島	790	11	3	38	52	0	20	2	5	0	20	57	0	0	0	154	
	23_与那原町	01_沖縄本島	900	12	3	44	59	0	23	2	5	0	23	64	0	0	0	176	
	24_南城市	01_沖縄本島	7,585	103	29	367	499	0	191	15	44	0	191	543	0	0	0	1,483	
		10_奥武島	760	10	3	37	50	0	19	1	4	0	19	54	0	0	0	149	
		南城市合計	8,345	113	32	404	549	0	210	16	48	0	210	598	0	0	0	1,631	
	25_八重瀬町	01_沖縄本島	1,500	20	6	73	99	0	38	3	9	0	38	107	0	0	0	293	
	東シナ海側北部 集計			47,302	2,472	6,409	2,106	10,986	916	366	0	0	760	366	1,007	0	0	0	14,401
	東シナ海側中部 集計			22,527	218	87	567	872	174	0	0	174	87	262	14,475	0	0	0	16,045
	東シナ海側南部 集計			7,160	55	236	208	499	0	0	0	42	14	69	0	0	0	0	624
	太平洋側北部 集計			24,160	281	374	519	1,174	140	47	0	0	23	14	2,572	0	0	0	3,970
太平洋側中部 集計			35,185	1,022	341	1,362	2,724	341	0	136	0	953	341	23,699	0	0	0	28,193	
太平洋側南部 集計			14,415	195	56	698	949	0	363	28	84	0	363	1,032	0	0	0	2,818	
沖縄本島地域合計			150,749	4,243	7,502	5,459	17,203	1,571	776	164	300	1,838	1,414	42,785	0	0	0	66,051	



表 2.9-5 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)【本島周辺離島地域】

単位：kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルポール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
本島周辺離島	26_伊平屋村	12_伊平屋島	21,730	1,077	4,428	17,479	22,984	1,834	1,076	0	84	2,238	368	1,129	55	0	4,200	33,969
		13_野甫島	2,350	129	542	2,138	2,809	223	132	0	10	271	30	144	7	0	508	4,134
		伊平屋村合計	24,080	1,206	4,970	19,618	25,793	2,058	1,208	0	94	2,509	398	1,273	62	0	4,708	38,103
	27_伊是名村	14_伊是名島	8,940	378	1,508	5,965	7,851	628	368	0	28	788	181	427	18	0	1,382	11,670
	28_伊江村	15_伊江島	8,695	268	1,142	4,520	5,930	467	281	0	21	592	38	347	14	0	1,028	8,717
	06_本部町	16_水納島	2,860	121	504	1,985	2,610	209	122	0	10	250	34	106	7	0	503	3,849
	10_うるま市	17_津堅島	3,700	218	903	3,565	4,687	374	220	0	17	453	69	232	11	0	855	6,918
	22_南城市	18_久高島	3,860	123	504	2,023	2,649	203	131	0	6	298	31	304	4	0	293	3,918
	29_粟国村	19_粟国島	4,905	212	891	3,527	4,631	366	219	0	16	458	47	269	11	0	803	6,819
	30_渡名喜村	20_渡名喜島	3,500	137	554	2,231	2,922	223	145	0	6	334	39	372	4	0	281	4,326
	33_渡嘉敷村	21_渡嘉敷島	5,845	149	536	2,133	2,819	227	132	0	9	316	143	207	6	0	428	4,285
	32_座間味村	22_座間味島	6,555	207	894	3,535	4,636	366	219	0	17	455	14	250	11	0	829	6,796
		23_阿嘉島	2,600	84	336	1,325	1,745	140	81	0	6	175	41	84	4	0	319	2,596
		24_慶留間島	980	70	302	1,191	1,564	124	74	0	6	148	9	76	4	0	289	2,293
		25_外地島	470	21	78	304	403	34	18	0	2	37	20	0	1	0	94	609
		座間味村合計	10,605	382	1,610	6,357	8,349	663	392	0	31	815	83	411	20	0	1,530	12,293
	31_久米島町	26_久米島	19,010	1,308	5,681	22,317	29,307	2,340	1,365	0	118	2,667	115	976	76	0	5,912	42,877
		27_奥武島	1,730	103	453	1,774	2,330	187	108	0	10	207	5	52	6	0	499	3,404
		久米島町合計	20,740	1,411	6,134	24,092	31,637	2,527	1,472	0	128	2,874	121	1,028	83	0	6,411	46,281
	本島周辺離島地域合計			97,730	4,605	19,257	76,016	99,878	7,945	4,689	0	364	9,686	1,184	4,975	240	0	18,219

表 2.9-6 海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)【宮古諸島地域・八重山諸島地域】

単位: kg

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ重量(kg)															合計
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)		
宮古諸島	34_宮古島市	28_宮古島	37,855	3,756	15,194	15,371	34,322	3,937	1,064	110	0	1,810	248	17,302	2	798	3,074	62,666	
		29_池間島	1,610	341	1,743	1,436	3,520	383	102	10	0	115	17	1,884	0	107	411	6,550	
		30_大神島	284	8	14	28	51	7	2	2	0	5	1	21	0	0	0	91	
		31_来間島	1,865	87	537	351	975	136	24	3	0	10	9	757	0	34	132	2,080	
		32_伊良部島	6,415	400	1,674	1,570	3,644	445	117	36	0	162	30	2,014	0	90	347	6,886	
		33_下地島	4,100	1,028	6,175	4,407	11,609	1,298	310	20	0	217	54	6,952	1	403	1,553	22,417	
		宮古島市合計	52,129	5,621	25,337	23,163	54,121	6,206	1,619	182	0	2,320	360	28,930	4	1,433	5,515	100,690	
	35_多良間村	34_多良間島	11,187	3,509	21,138	15,104	39,751	4,407	1,058	53	0	751	176	23,612	3	1,384	5,327	76,522	
		35_水納島(多良間村)	5,510	899	3,822	3,752	8,473	921	259	17	0	424	50	4,089	1	210	809	15,251	
		多良間村合計	16,697	4,408	24,960	18,856	48,224	5,328	1,316	70	0	1,175	226	27,701	4	1,594	6,136	91,773	
宮古諸島地域合計			68,826	10,029	50,297	42,018	102,345	11,535	2,936	252	0	3,495	586	56,631	8	3,026	11,651	192,463	
八重山諸島	36_石垣市	36_石垣島	54,650	2,314	13,418	24,437	40,169	1,968	2,673	0	50	3,092	118	5,503	37	341	0	53,952	
	37_竹富町	37_竹富島	5,690	453	1,650	1,367	3,469	412	82	0	3	273	21	612	2	25	0	4,900	
		38_黒島	3,535	211	737	568	1,516	191	20	0	6	117	15	299	1	12	0	2,177	
		39_新城島(上島、下島)	5,430	323	1,403	1,629	3,355	288	150	0	8	275	21	498	2	31	0	4,628	
		40_小浜島	9,540	851	3,414	3,244	7,509	759	267	0	15	623	49	1,181	5	67	0	10,476	
		41_由布島	1,440	27	223	499	749	21	58	0	3	60	4	92	1	8	0	995	
		42_鳩間島	1,825	43	233	361	637	36	36	0	4	54	7	89	0	8	0	871	
		43_波照間島	9,115	251	1,285	2,344	3,879	209	202	0	21	278	32	684	3	34	0	5,343	
		44_西表島	32,447	2,747	10,334	9,120	22,201	2,458	591	0	49	1,766	159	3,924	13	178	0	31,339	
	竹富町合計	69,022	4,905	19,279	19,132	43,316	4,375	1,407	0	111	3,445	307	7,378	26	363	0	60,727		
39_与那国町	45_与那国島	4,515	332	1,123	2,486	3,940	980	153	0	0	84	18	4,543	0	6	21	9,747		
八重山諸島地域合計			128,187	7,550	33,820	46,055	87,426	7,323	4,233	0	161	6,621	442	17,425	63	710	21	124,427	

表 2.9-7 海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)【沖縄本島地域1】

単位:L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)														
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計
2-33 沖縄本島	01_国頭村	01_沖縄本島	17,900	15,669	12,957	8,962	37,587	19,134	241	0	0	240	859	5,105	0	0	0	63,166
	02_大宜味村	01_沖縄本島	5,680	7695	6596	3331	17623	9894	110	0	0	133	440	330	0	0	0	28529
	03_東村	01_沖縄本島	6,290	1583	974	2447	5004	1217	37	0	0	2	61	3652	0	0	0	9973
	04_名護市	01_沖縄本島(東シナ海側)	10,163	13769	11802	5960	31532	17703	197	0	0	238	787	590	0	0	0	51046
		01_沖縄本島(太平洋側)	10,090	2539	1562	3925	8026	1953	59	0	0	4	98	5859	0	0	0	15998
		02_奥武島	600	813	697	352	1862	1045	12	0	0	14	46	35	0	0	0	3014
		03_屋我地島	5,270	7140	6120	3091	16351	9180	102	0	0	123	408	306	0	0	0	26470
		名護市合計	26,123	24261	20181	13328	57770	29881	369	0	0	379	1339	6790	0	0	0	96528
	05_今帰仁村	01_沖縄本島	5,945	8055	6904	3486	18445	10356	115	0	0	139	460	345	0	0	0	29860
		04_古宇利島	1,814	2458	2107	1064	5628	3160	35	0	0	42	140	105	0	0	0	9111
		今帰仁村合計	7,759	10512	9010	4550	24073	13516	150	0	0	182	601	451	0	0	0	38972
	06_本部町	01_沖縄本島	6,420	8698	7455	3765	19919	11183	124	0	0	150	497	373	0	0	0	32246
		05_瀬底島	1,290	1748	1498	757	4002	2247	25	0	0	30	100	75	0	0	0	6479
本部町合計		7,710	10446	8954	4522	23921	13430	149	0	0	181	597	448	0	0	0	38726	
07_恩納村	01_沖縄本島	14,760	2000	286	4285	6571	8570	0	0	143	29	514	23997	0	0	0	39823	
08_読谷村	01_沖縄本島	6,072	823	118	1763	2703	3526	0	0	59	12	212	9872	0	0	0	16383	
09_嘉手納町	01_沖縄本島	85	12	2	25	38	49	0	0	1	0	3	138	0	0	0	229	
10_北谷町	01_沖縄本島	1,330	180	26	386	592	772	0	0	13	3	46	2162	0	0	0	3588	
11_宜野湾市	01_沖縄本島	280	38	5	81	125	163	0	0	3	1	10	455	0	0	0	755	
12_宜野座村	01_沖縄本島	6,295	5483	1218	3680	10381	5239	0	61	0	366	366	6092	0	0	0	22504	
13_金武町	01_沖縄本島	4,685	4080	907	2738	7726	3899	0	45	0	272	272	4534	0	0	0	16748	

表 2.9-8 海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)【沖縄本島地域2】

単位:L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)															
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計	
2-34 沖縄本島	14_うるま市	01_沖縄本島	9,255	8061	1791	5410	15262	7703	0	90	0	537	537	8956	0	0	0	33085	
		06_藪地島	1,830	1594	354	1070	3018	1523	0	18	0	106	106	1771	0	0	0	6542	
		07_伊計島	2,890	2517	559	1689	4766	2405	0	28	0	168	168	2797	0	0	0	10331	
		08_浜比嘉島	1,450	1263	281	848	2391	1207	0	14	0	84	84	1403	0	0	0	5184	
		09_宮城島	1,350	1176	261	789	2226	1124	0	13	0	78	78	1306	0	0	0	4826	
		うるま市合計	16,775	14610	3247	9805	27663	13961	0	162	0	974	974	16234	0	0	0	59968	
	15_沖縄市	01_沖縄本島	2,115	1842	409	1236	3488	1760	0	20	0	123	123	2047	0	0	0	7561	
	16_北中城村	01_沖縄本島	1,060	923	205	620	1748	882	0	10	0	62	62	1026	0	0	0	3789	
	17_中城村	01_沖縄本島	4,255	3706	824	2487	7017	3541	0	41	0	247	247	4118	0	0	0	15211	
	18_浦添市	01_沖縄本島	1,475	157	234	714	1105	0	0	0	57	1	17	0	0	0	0	1180	
	19_那覇市	01_沖縄本島	320	34	51	155	240	0	0	0	12	0	4	0	0	0	0	256	
	20_豊見城市	01_沖縄本島	670	71	106	324	502	0	0	0	26	1	8	0	0	0	0	536	
		11_瀬長島	820	87	130	397	614	0	0	0	32	1	10	0	0	0	0	656	
		豊見城市合計	1,490	159	236	721	1,116	0	0	0	58	1	17	0	0	0	0	1,192	
	21_糸満市	01_沖縄本島	6,755	858	626	2711	4196	6	167	28	161	4	382	1672	0	0	0	6616	
	22_西原町	01_沖縄本島	790	122	3	229	355	2	46	8	3	0	93	459	0	0	0	964	
	23_与那原町	01_沖縄本島	900	139	3	261	404	2	52	9	3	0	105	523	0	0	0	1098	
	24_南城市	01_沖縄本島	7,585	1174	29	2202	3406	15	440	73	29	0	888	4404	0	0	0	9256	
		10_奥武島	760	118	3	221	341	1	44	7	3	0	89	441	0	0	0	927	
		南城市合計	8,345	1292	32	2423	3747	16	485	81	32	0	977	4845	0	0	0	10184	
	25_八重瀬町	01_沖縄本島	1,500	232	6	435	674	3	87	15	6	0	176	871	0	0	0	1830	
	東シナ海側北部 集計			47,302	64,087	54,931	27,740	146,758	82,397	916	0	0	1,108	3,662	2,747	0	0	0	237,587
	東シナ海側中部 集計			22,527	3,052	436	6,540	10,028	13,080	0	0	218	44	785	36,625	0	0	0	60,779
	東シナ海側南部 集計			7,160	762	1,136	3,465	5,363	0	0	0	277	7	83	0	0	0	0	5,730
	太平洋側北部 集計			24,160	6,079	3,741	9,399	19,219	4,676	140	0	0	9	234	14,028	0	0	0	38,307
太平洋側中部 集計			35,185	30,645	6,810	20,566	58,021	29,283	0	341	0	2,043	2,043	34,050	0	0	0	125,781	
太平洋側南部 集計			14,415	2,232	56	4,185	6,473	28	837	140	56	0	1,688	8,370	0	0	0	17,591	
沖縄本島地域合計			150,749	106,857	67,110	71,895	245,862	129,464	1,893	480	551	3,211	8,495	95,819	0	0	0	485,775	

表 2.9-9 海岸漂着物の漂着容量推計結果（H27年11月～H28年1月の60日あたり）【本島周辺離島地域】

単位：L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)															
				ペットボトル	漁業用ブイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルボール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計	
本島周辺離島	26_伊平屋村	12_伊平屋島	21,730	34,186	35,856	117,467	187,509	70,361	9,529	0	315	6,098	422	4,386	64	0	27,300	305,982	
		13_野甫島	2,350	4,148	4,352	14,321	22,821	8,534	1,183	0	38	743	37	556	8	0	3,303	37,221	
		伊平屋村合計	24,080	38,334	40,208	131,788	210,329	78,895	10,711	0	353	6,840	459	4,941	71	0	30,603	343,204	
	27_伊是名村	14_伊是名島	8,940	11,818	11,948	39,690	63,455	23,516	3,344	0	104	2,076	201	1,671	21	0	8,982	103,371	
	28_伊江村	15_伊江島	8,695	8,718	8,925	29,892	47,536	17,519	2,604	0	77	1,570	54	1,329	16	0	6,679	77,383	
	06_本部町	16_水納島	2,860	3,853	4,218	13,542	21,612	8,253	1,029	0	38	700	39	411	8	0	3,266	35,356	
	10_うるま市	17_津堅島	3,700	6,959	7,304	23,946	38,208	14,329	1,950	0	64	1,241	80	901	13	0	5,558	62,343	
	22_南城市	18_久高島	3,860	3,999	3,034	12,048	19,081	6,084	1,521	0	22	661	44	1,164	5	0	1,901	30,482	
	29_粟国村	19_粟国島	4,905	6,847	6,972	23,336	37,155	13,696	2,027	0	60	1,219	59	1,036	12	0	5,216	60,482	
	30_渡名喜村	20_渡名喜島	3,500	4,442	3,110	12,961	20,513	6,279	1,765	0	21	715	55	1,425	4	0	1,828	32,608	
	33_渡嘉敷村	21_渡嘉敷島	5,845	4,438	3,899	13,682	22,019	7,773	1,313	0	32	739	153	824	7	0	2,779	35,637	
	32_座間味村	22_座間味島	6,555	6,771	7,123	23,577	37,471	13,954	1,988	0	62	1,232	25	954	13	0	5,387	61,086	
		23_阿嘉島	2,600	2,621	2,722	8,912	14,255	5,349	717	0	24	466	45	331	5	0	2,072	23,264	
		24_慶留間島	980	2,291	2,456	8,023	12,770	4,808	650	0	22	414	13	291	4	0	1,877	20,848	
		25_外地島	470	619	745	2,212	3,575	1,455	117	0	7	112	20	6	1	0	609	5,903	
		座間味村合計	10,605	12,302	13,046	42,724	68,072	25,565	3,473	0	115	2,225	102	1,582	23	0	9,945	111,101	
	31_久米島町	26_久米島	19,010	42,590	48,895	154,273	245,758	95,332	11,104	0	443	7,875	164	3,732	89	0	38,427	402,925	
		27_奥武島	1,730	3,365	4,052	12,493	19,910	7,879	822	0	37	634	8	199	8	0	3,242	32,739	
		久米島町合計	20,740	45,955	52,947	166,766	265,668	103,211	11,926	0	481	8,509	173	3,930	97	0	41,669	435,665	
	本島周辺離島地域合計			97,730	147,667	155,609	510,373	813,649	305,122	41,663	0	1,366	26,496	1,419	19,215	276	0	118,426	1,327,631

表 2.9-10 海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)【宮古諸島地域・八重山諸島地域】

単位:L

①地域区分	②市町村名	③島名等	海岸長(m)	ごみ容量(L)															
				ペットボトル	漁業用フイ	その他のプラスチック類	プラスチック類合計	発泡スチロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	木類	医療系廃棄物	オイルポール・廃油・廃液	その他(粗大ごみ等)	合計	
宮古諸島	34_宮古島市	28_宮古島	37,855	91,132	160,163	165,578	416,873	207,234	11,158	1,003	0	4,706	1,071	50,056	4	798	17,563	710,466	
		29_池間島	1,610	9,233	19,217	15,614	44,064	22,024	1,183	93	0	304	93	5,191	1	107	2,347	75,406	
		30_大神島	284	174	101	324	600	302	16	18	0	14	3	75	0	0	0	1,027	
		31_来間島	1,865	2,902	5,837	4,036	12,774	7,269	314	31	0	27	36	2,181	0	34	752	23,419	
		32_伊良部島	6,415	10,357	17,537	17,441	45,336	23,264	1,197	328	0	422	128	5,850	0	90	1,980	78,595	
		33_下地島	4,100	30,837	69,198	48,479	148,514	76,479	3,920	179	0	587	302	18,987	2	403	8,873	258,246	
		宮古島市合計	52,129	144,636	272,053	251,471	668,161	336,571	17,787	1,652	0	6,059	1,634	82,340	7	1,433	31,515	1,147,159	
	35_多良間村	34_多良間島	11,187	104,983	237,269	165,784	508,037	260,774	13,436	484	0	2,025	1,015	64,324	7	1,384	30,441	881,926	
		35_水納島(多良間村)	5,510	21,860	41,021	40,135	103,016	50,279	2,791	150	0	1,104	238	11,571	1	210	4,620	173,979	
		多良間村合計	16,697	126,844	278,290	205,919	611,053	311,053	16,227	634	0	3,129	1,252	75,894	8	1,594	35,061	1,055,905	
	宮古諸島地域合計			68,826	271,479	550,343	457,391	1,279,213	647,624	34,014	2,286	0	9,188	2,886	158,235	15	3,026	66,576	2,203,063
	八重山諸島	36_石垣市	36_石垣島	54,650	76,119	121,845	289,012	486,977	106,971	13,512	0	126	5,090	718	25,279	72	455	0	639,200
37_竹富町		37_竹富島	5,690	15,423	22,534	17,223	55,181	23,692	404	0	9	645	110	2,226	2	47	0	82,315	
		38_黒島	3,535	7,317	9,842	7,259	24,418	10,911	82	0	15	269	88	1,215	1	20	0	37,019	
		39_新城島(上島、下島)	5,430	10,740	17,194	19,799	47,732	16,432	748	0	20	567	119	1,796	4	48	0	67,466	
		40_小浜島	9,540	28,554	45,120	40,471	114,145	44,090	1,331	0	38	1,393	272	3,956	7	112	0	165,344	
		41_由布島	1,440	844	1,557	5,810	8,212	1,065	289	0	8	85	27	441	2	9	0	10,138	
		42_鳩間島	1,825	1,409	2,297	4,305	8,011	1,990	177	0	11	90	43	370	1	10	0	10,703	
		43_波照間島	9,115	8,980	9,524	28,014	46,519	10,925	970	0	53	377	213	3,821	6	38	0	62,922	
		44_西表島	32,447	93,995	136,143	115,372	345,510	141,828	2,858	0	124	3,975	899	14,934	17	304	0	510,449	
竹富町合計		69,022	167,263	244,212	238,253	649,727	250,934	6,860	0	277	7,401	1,770	28,760	39	588	0	946,356		
39_与那国町		45_与那国島	4,515	9,285	14,123	25,103	48,511	42,076	1,899	2	0	161	125	15,281	0	19	106	108,180	
八重山諸島地域合計			128,187	252,666	380,180	552,368	1,185,215	399,981	22,270	2	403	12,652	2,614	69,320	111	1,062	106	1,693,737	

表 2.9-11 地域区別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

単位：kg

地域区分	海岸長(m)	ごみ重量(kg)														
		ペット ボトル	漁業用 フイ	その他の プラス チック類	プラス チック類 合計	発泡スチ ロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・ 陶磁器類	金属類	木類	医療系 廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)	合計
沖縄本島地域合計	150,749	4,243	7,502	5,459	17,203	1,571	776	164	300	1,838	1,414	42,785	0	0	0	66,051
本島周辺離島地域合計	97,730	4,605	19,257	76,016	99,878	7,945	4,689	0	364	9,686	1,184	4,975	240	0	18,219	147,180
宮古諸島地域合計	68,826	10,029	50,297	42,018	102,345	11,535	2,936	252	0	3,495	586	56,631	8	3,026	11,651	192,463
八重山諸島地域合計	128,187	7,550	33,820	46,055	87,426	7,323	4,233	0	161	6,621	442	17,425	63	710	21	124,427
全地域合計	445,492	26,427	110,876	169,548	306,852	28,374	12,634	416	825	21,640	3,627	121,816	311	3,736	29,891	530,121

表 2.9-12 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

単位：L

地域区分	海岸長(m)	ごみ容量(L)														
		ペット ボトル	漁業用 フイ	その他の プラス チック類	プラス チック類 合計	発泡スチ ロール類	ゴム類	紙類	布類	ガラス・ 陶磁器類	金属類	木類	医療系 廃棄物	オイルボ ール・廃油 ・廃液	その他 (粗大 ごみ等)	合計
沖縄本島地域合計	150,749	106,857	67,110	71,895	245,862	129,464	1,893	480	551	3,211	8,495	95,819	0	0	0	485,775
本島周辺離島地域合計	97,730	147,667	155,609	510,373	813,649	305,122	41,663	0	1,366	26,496	1,419	19,215	276	0	118,426	1,327,631
宮古諸島地域合計	68,826	271,479	550,343	457,391	1,279,213	647,624	34,014	2,286	0	9,188	2,886	158,235	15	3,026	66,576	2,203,063
八重山諸島地域合計	128,187	252,666	380,180	552,368	1,185,215	399,981	22,270	2	403	12,652	2,614	69,320	111	1,062	106	1,693,737
全地域合計	445,492	778,669	1,153,243	1,592,027	3,523,939	1,482,191	99,840	2,769	2,320	51,546	15,413	342,589	402	4,089	185,107	5,710,206

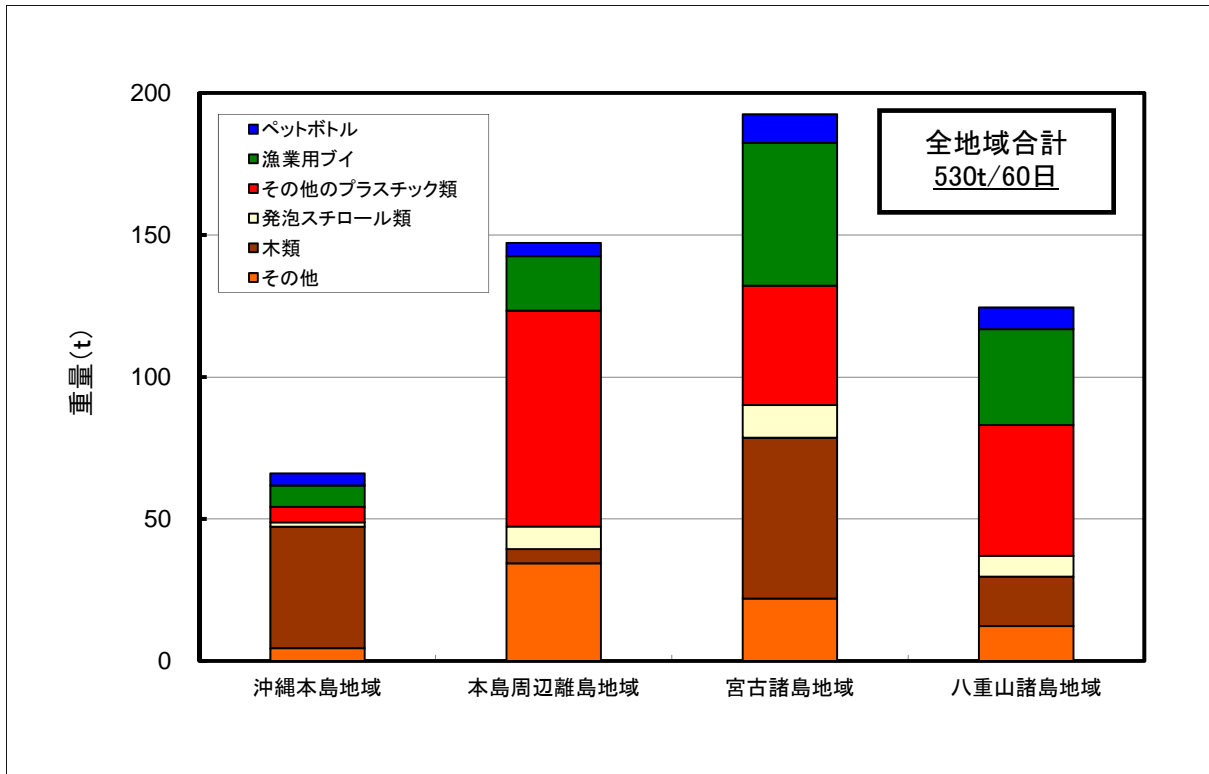


図 2.9-9 地域区別の海岸漂着物の漂着重量推計結果  
(H27年11月～H28年1月の60日あたり)

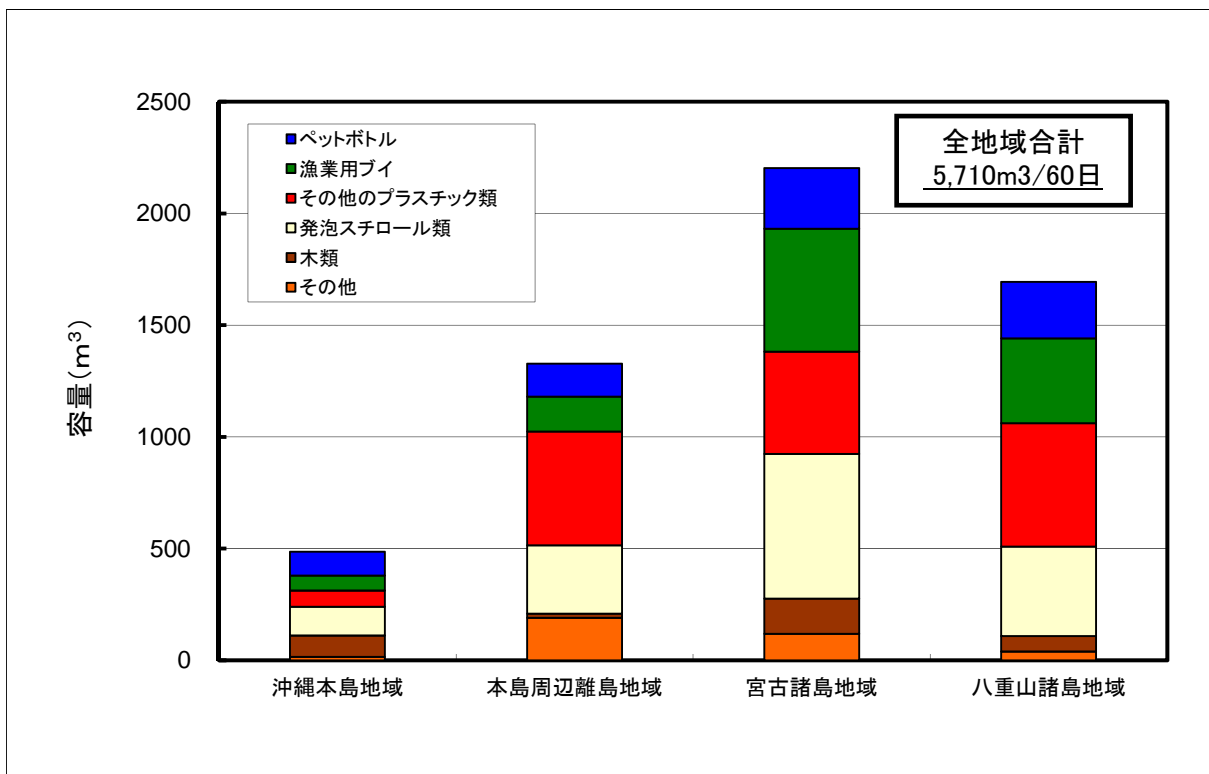


図 2.9-10 地域区別の海岸漂着物の漂着容量推計結果  
(H27年11月～H28年1月の60日あたり)



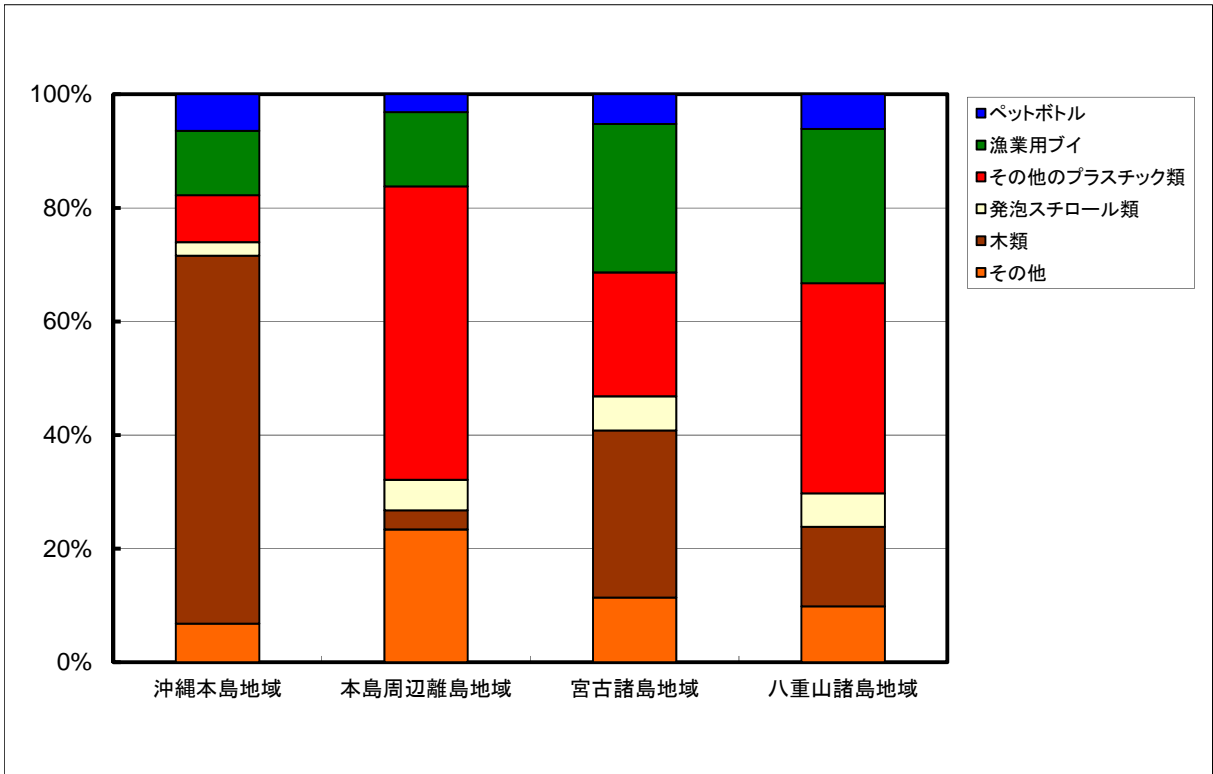


図 2.9-11 地域区別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (割合)  
(H27年11月～H28年1月の60日あたり)

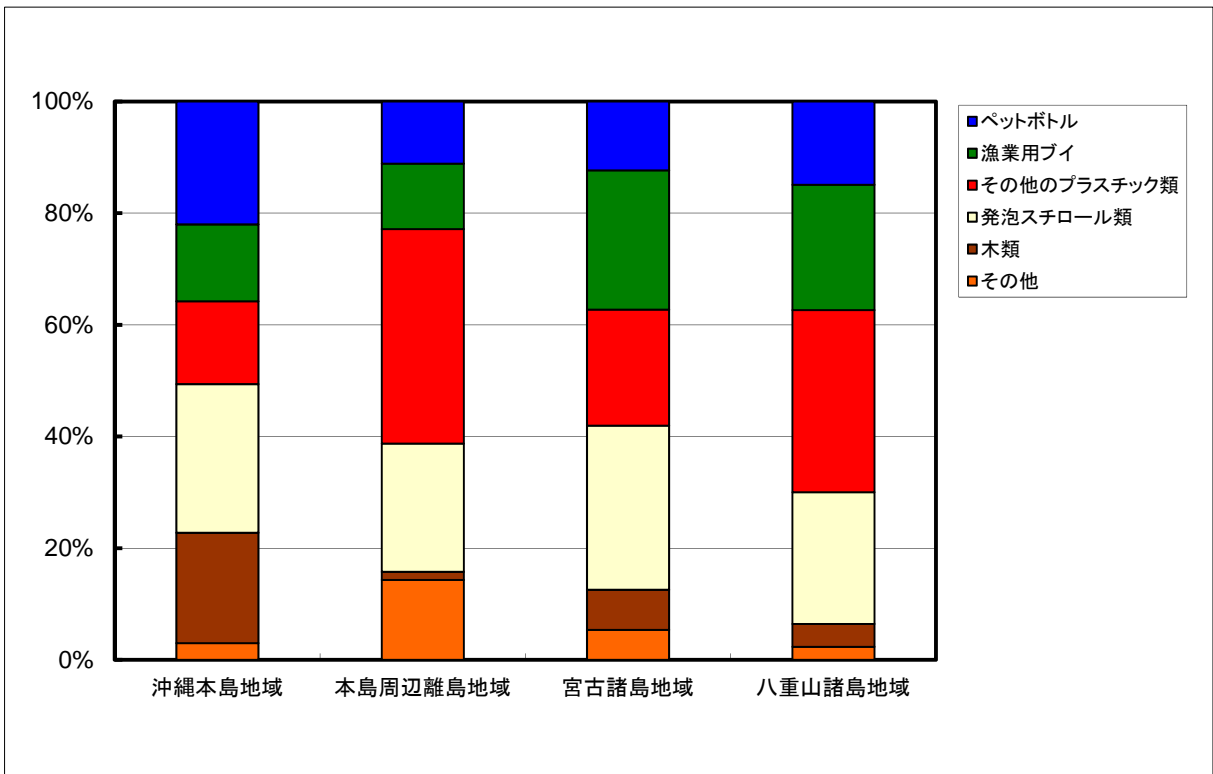


図 2.9-12 地域区別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (割合)  
(H27年11月～H28年1月の60日あたり)

## 2.9.2 過年度のモニタリング調査結果との比較

### (1) 海岸別の冬季2ヶ月間（11月から1月）の漂着量

平成22年度から平成27年度の海岸別の60日あたりの漂着量を表2.9-13、表2.9-14、及び図2.9-13から図2.9-24に示す。

また、平成22年度から平成26年度の地域別の60日あたりの漂着量を表2.9-15、表2.9-16、及び図2.9-25から図2.9-30に示す。

#### (1) 海岸別の60日あたりの漂着量

海岸別では、与那国島の祖納港東、ナーマ浜、西表島・石垣島の星砂海岸、高那、伊野田南海岸、宮古島・池間島のカギンミ西、座間味・阿嘉島のチシ西といった北から北東向きの海岸で漂着量が多く、北から吹く季節風の影響がより顕著に現れていた。また、プラスチック類に注目した種類別の漂着量をみると、与那国島のナーマ浜では生活雑貨やプラスチック片などのその他のプラスチック類が多く、宮古島のカギンミ西では漁業用ブイが多いというように、漂着量の多い海岸では主要な漂着物の種類が例年同じ傾向があった（表2.9-13、表2.9-14、図2.9-13から図2.9-24）。

#### (2) 地域別の60日あたりの漂着量

地域別、平成25年度に八重山諸島地域で木類の漂着量が突出して多くなっていた（図2.9-25、図2.9-28）。木類を除いた漂着量については、沖縄本島を除いて平成25年度から平成27年度にかけて増加傾向にある。漂着物の種類別の割合に大きな変動はみられず、重量ではその他のプラスチック類と漁業用ブイ、容量ではその他のプラスチック類と発泡スチロール類が多かった（図2.9-27、図2.9-30）。

#### (3) 沖縄県の60日あたりの漂着量

沖縄県の漂着量は、平成25年度に木類の漂着量が突出して多くなっていた。これは前出の八重山地方の漂着量の影響を受けたものと考えられる。（図2.9-25、図2.9-28）。また、木類を除いた漂着量については、地域別の漂着量同様、平成25年度から増加傾向にある。漂着物の種類別の割合に大きな変動はみられず、重量ではその他のプラスチック類と漁業用ブイ、容量ではその他のプラスチック類と発泡スチロール類が多かった（図2.9-27、図2.9-30）。





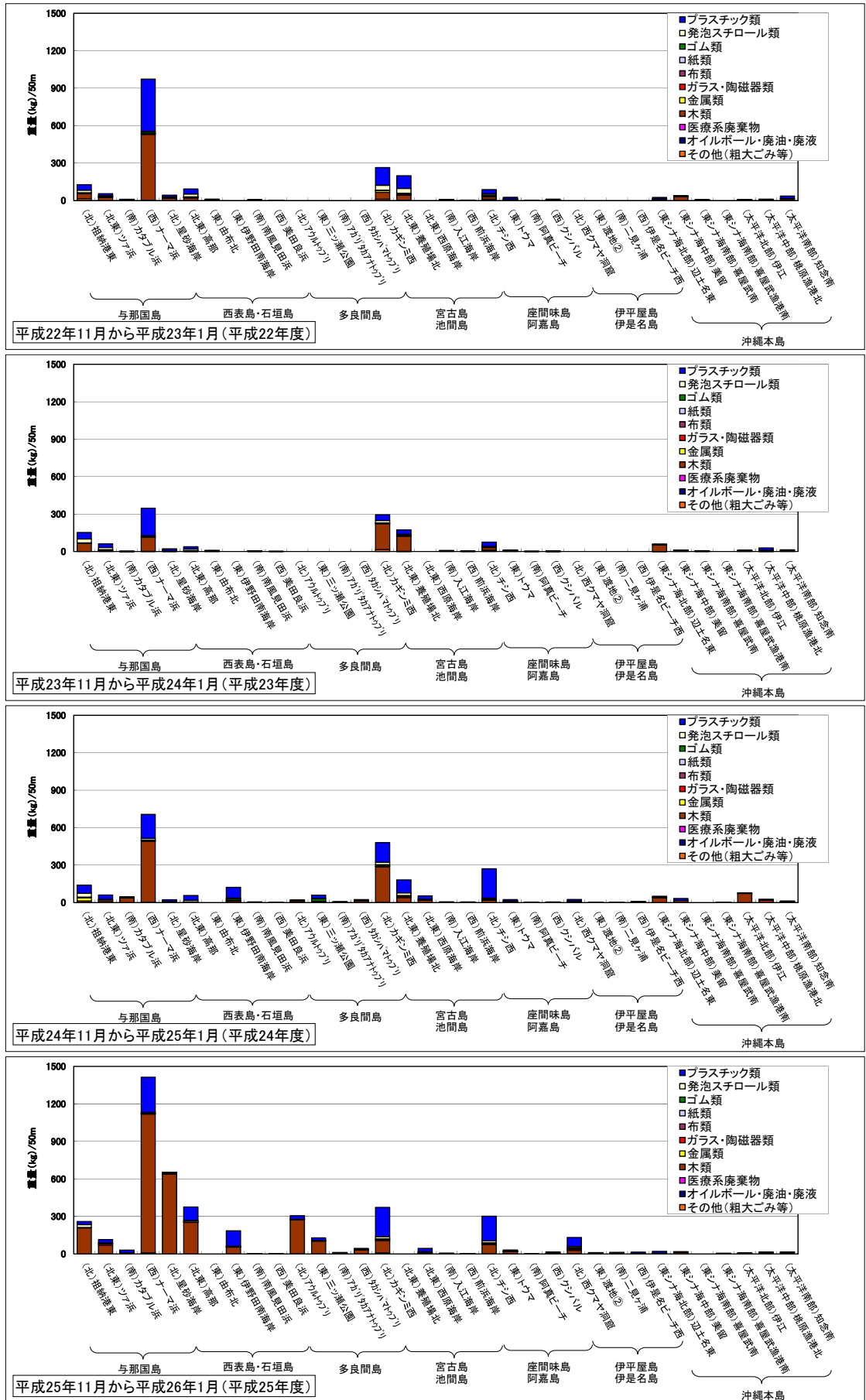


図 2.9-13 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)【素材別】【平成22年度から平成25年度】  
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

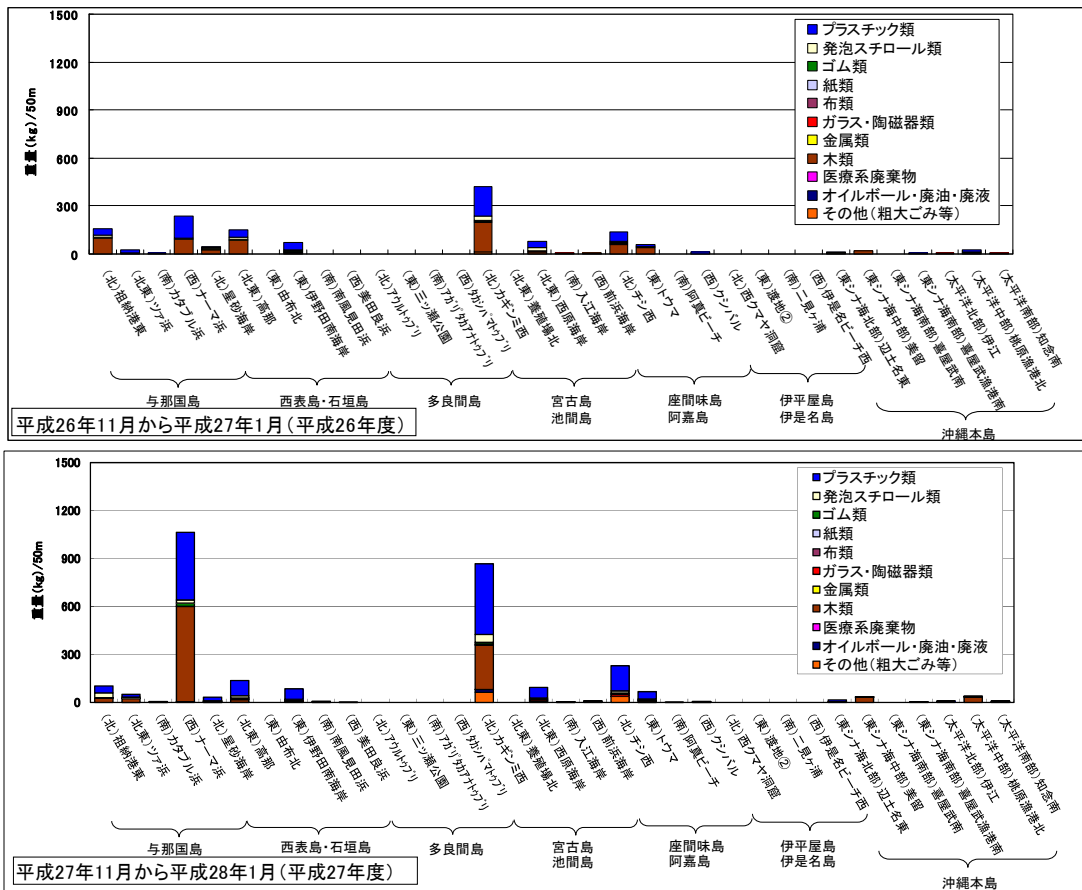


図 2.9-14 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)【素材別】【平成26年度から平成27年度】  
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

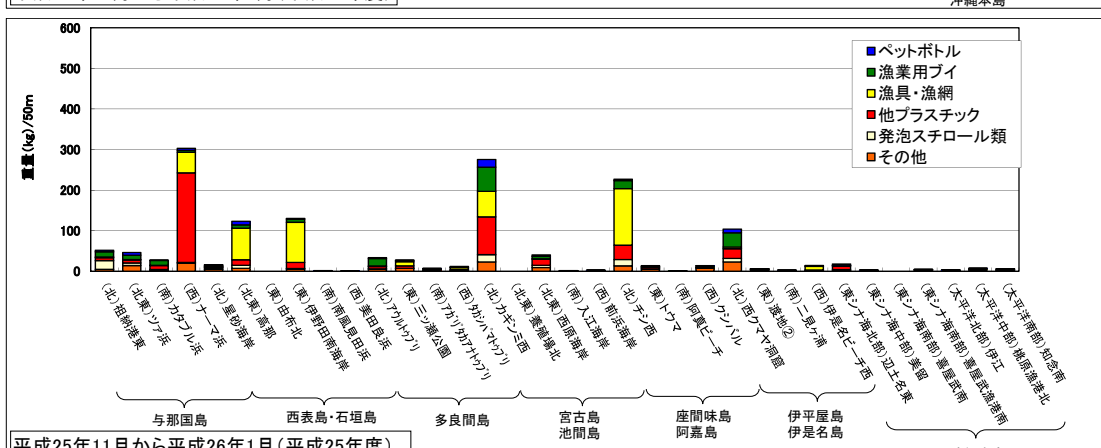
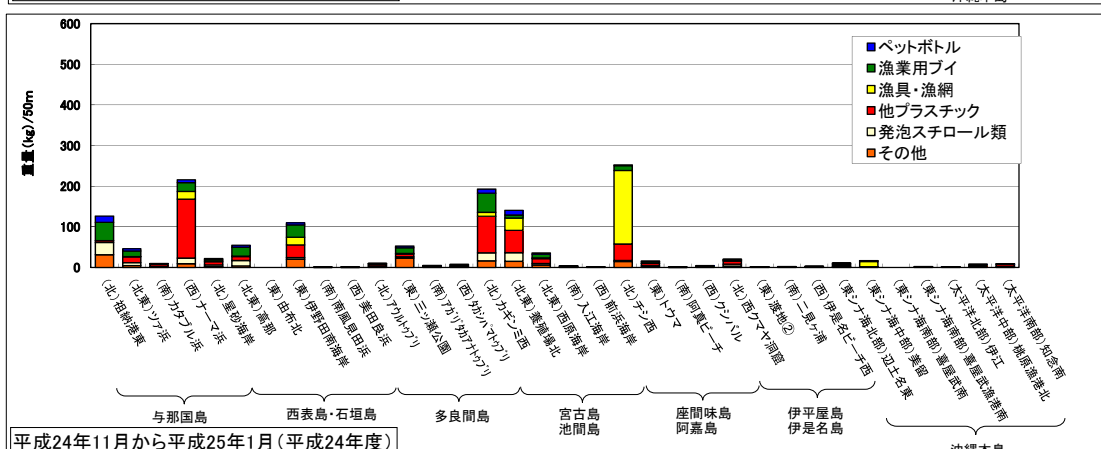
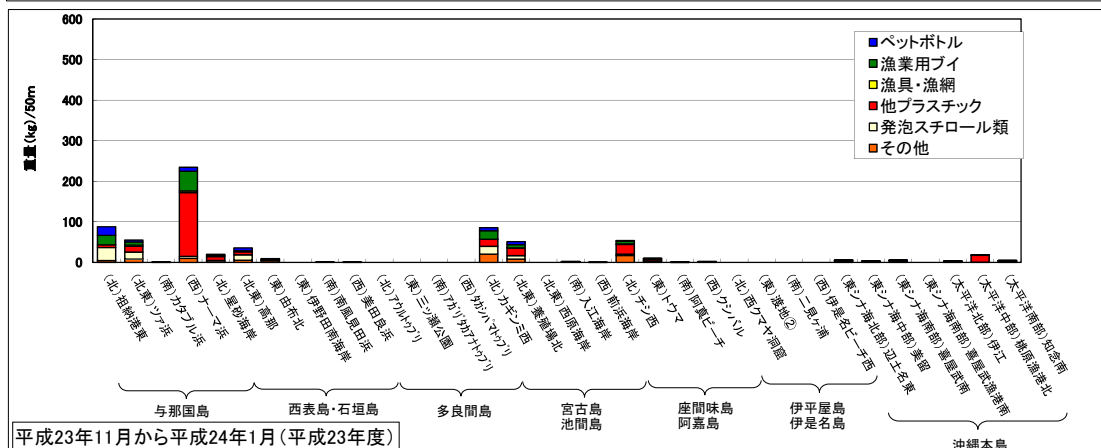
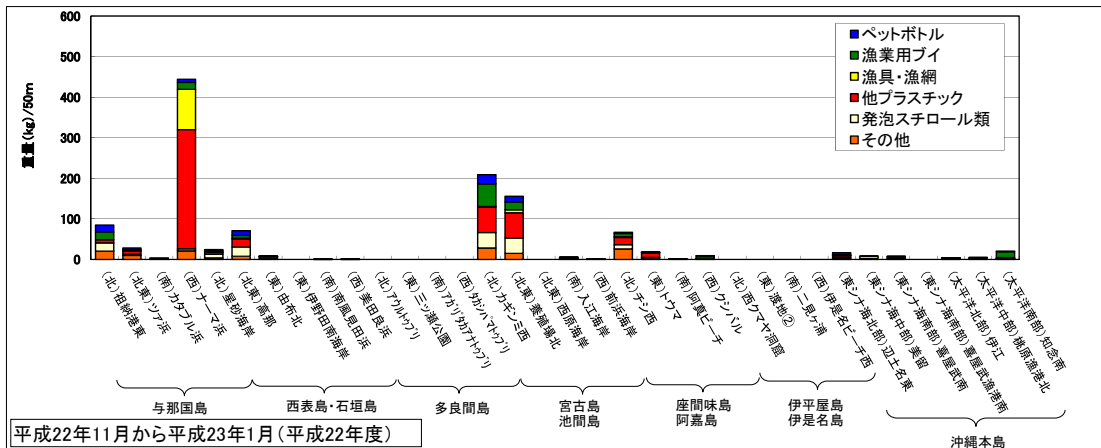


図 2.9-15 海岸漂着物の漂着重量(60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く】  
【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

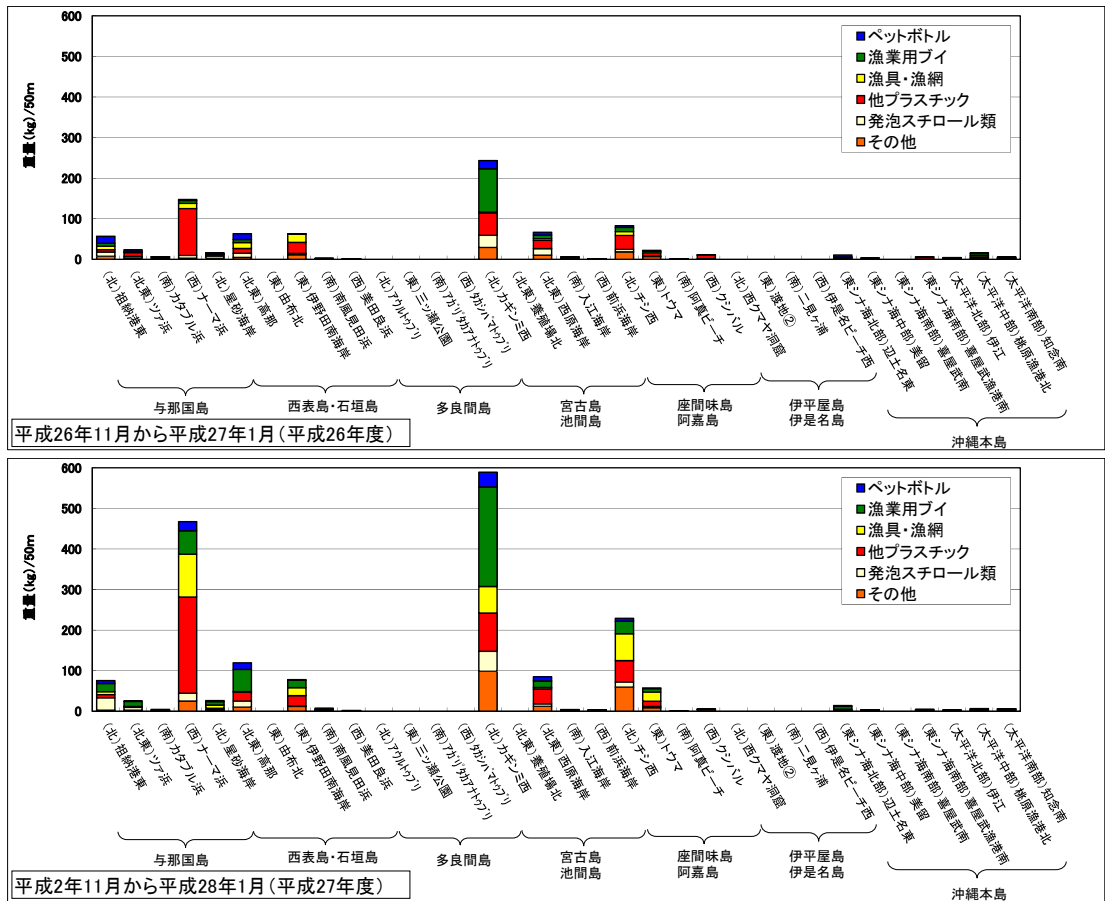


図 2.9-16 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く】【平成26年度から平成27年度】

※調査年度によって調査地点が異なる。



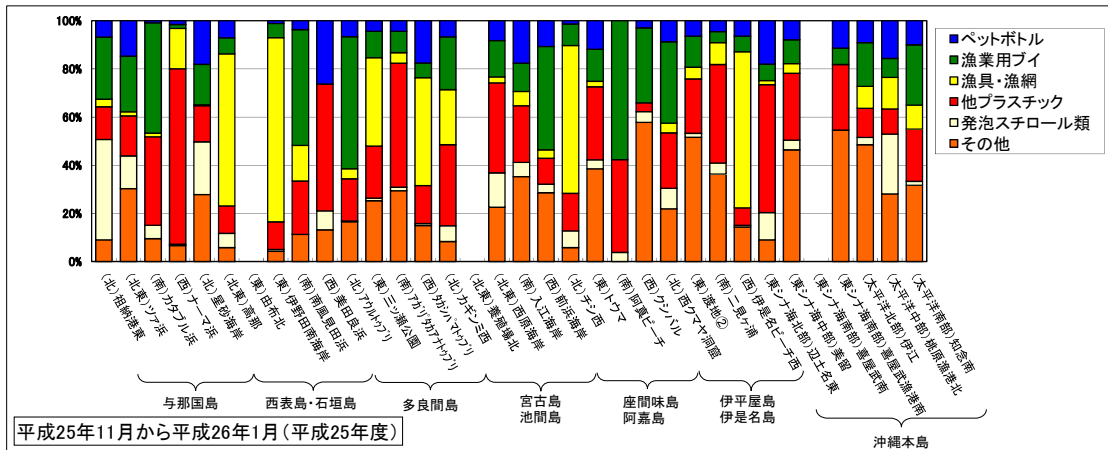
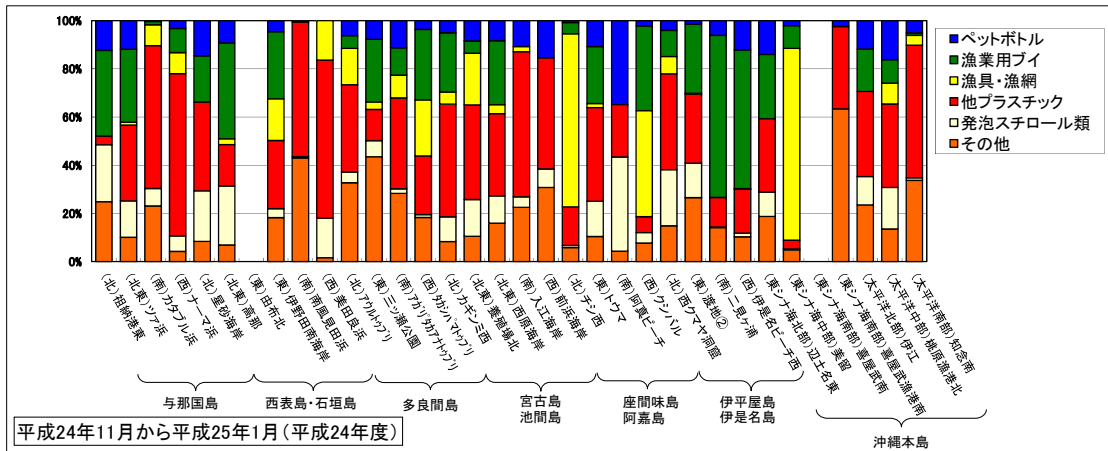
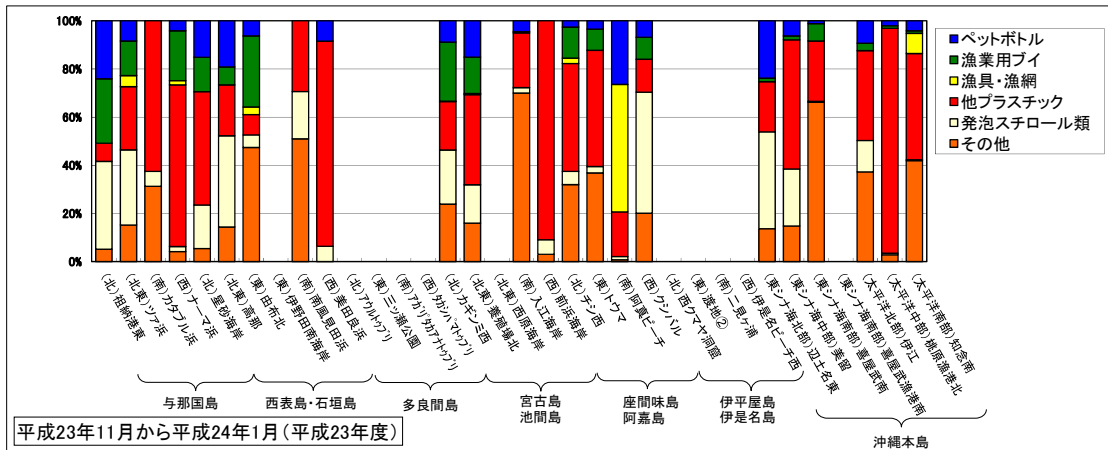
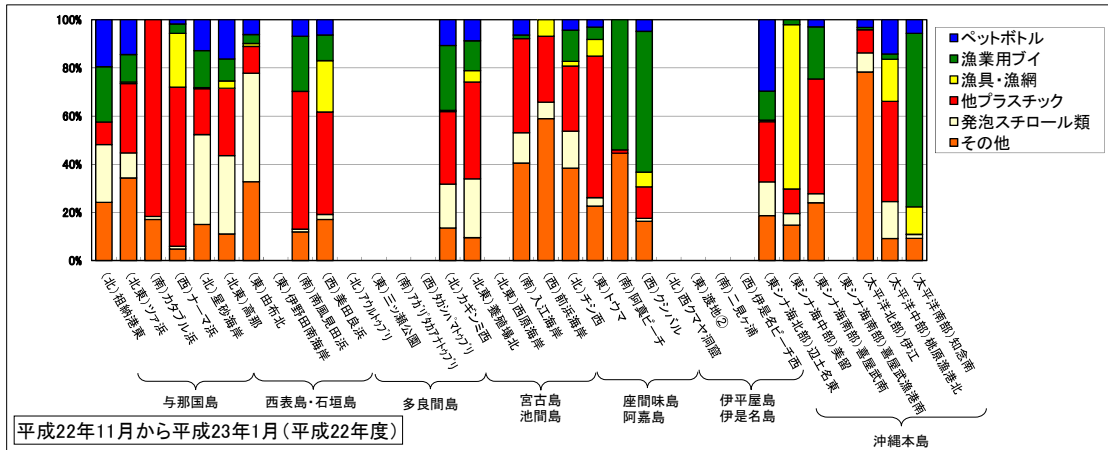


図 2.9-17 海岸漂着物の漂着重量(60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く 割合】【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

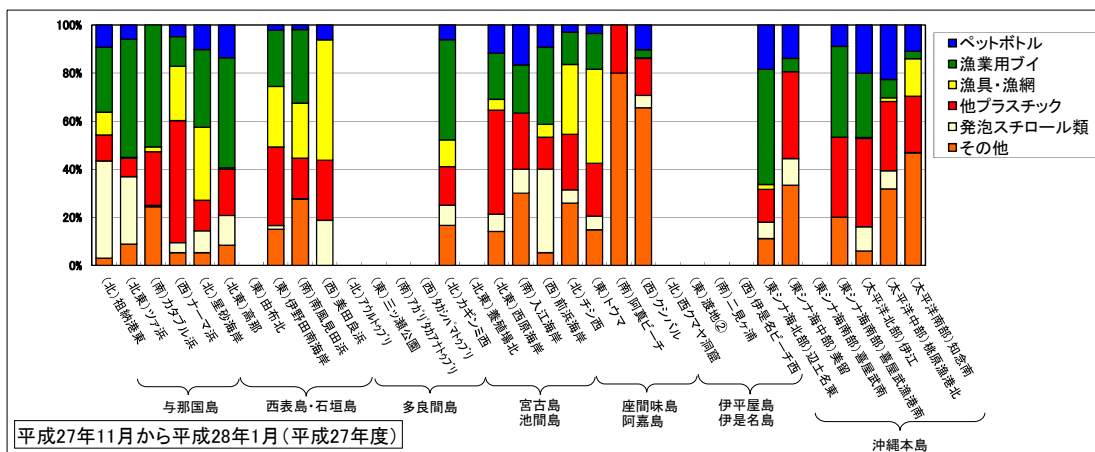
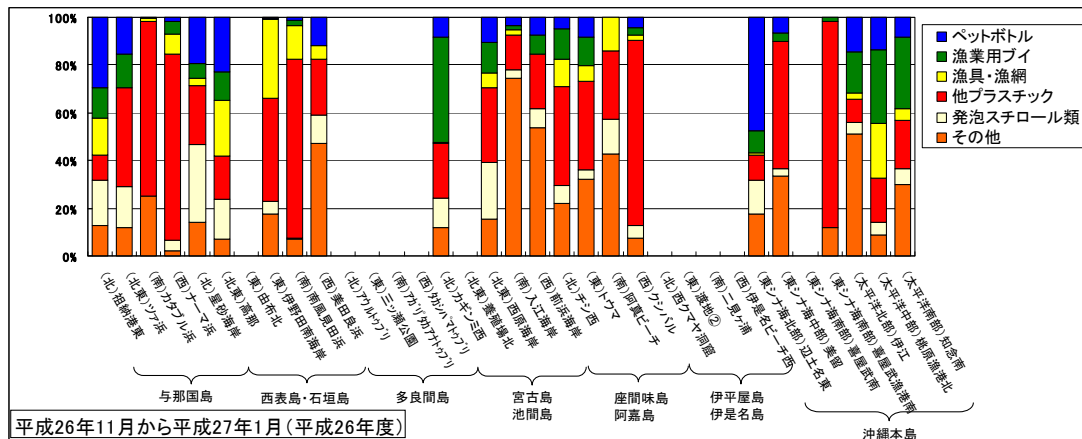


図 2.9-18 海岸漂着物の漂着重量 (60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く 割合】【平成26年度から27年度】

※調査年度によって調査地点が異なる。

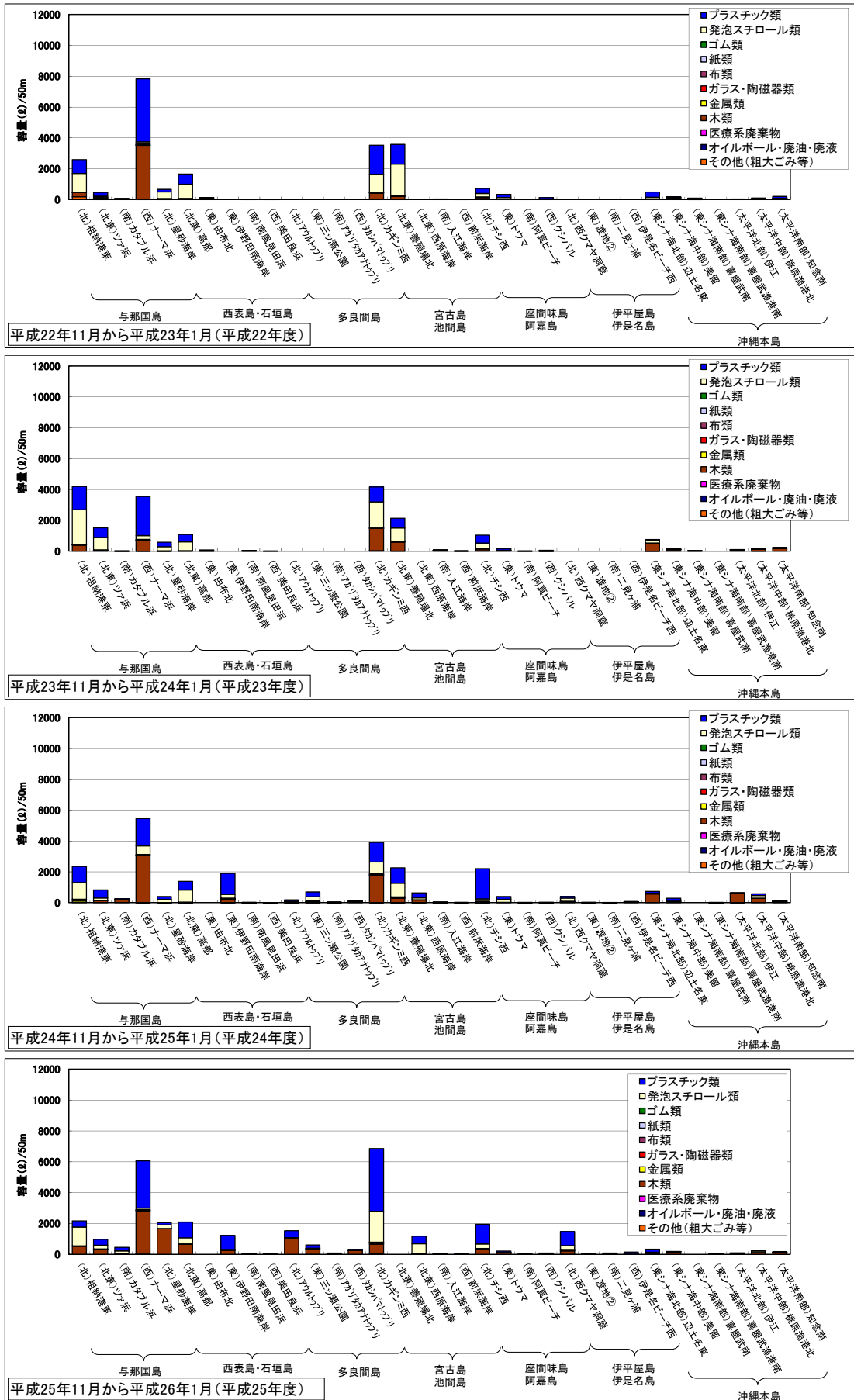


図 2.9-19 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)【素材別】【平成22年度から平成25年度】  
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

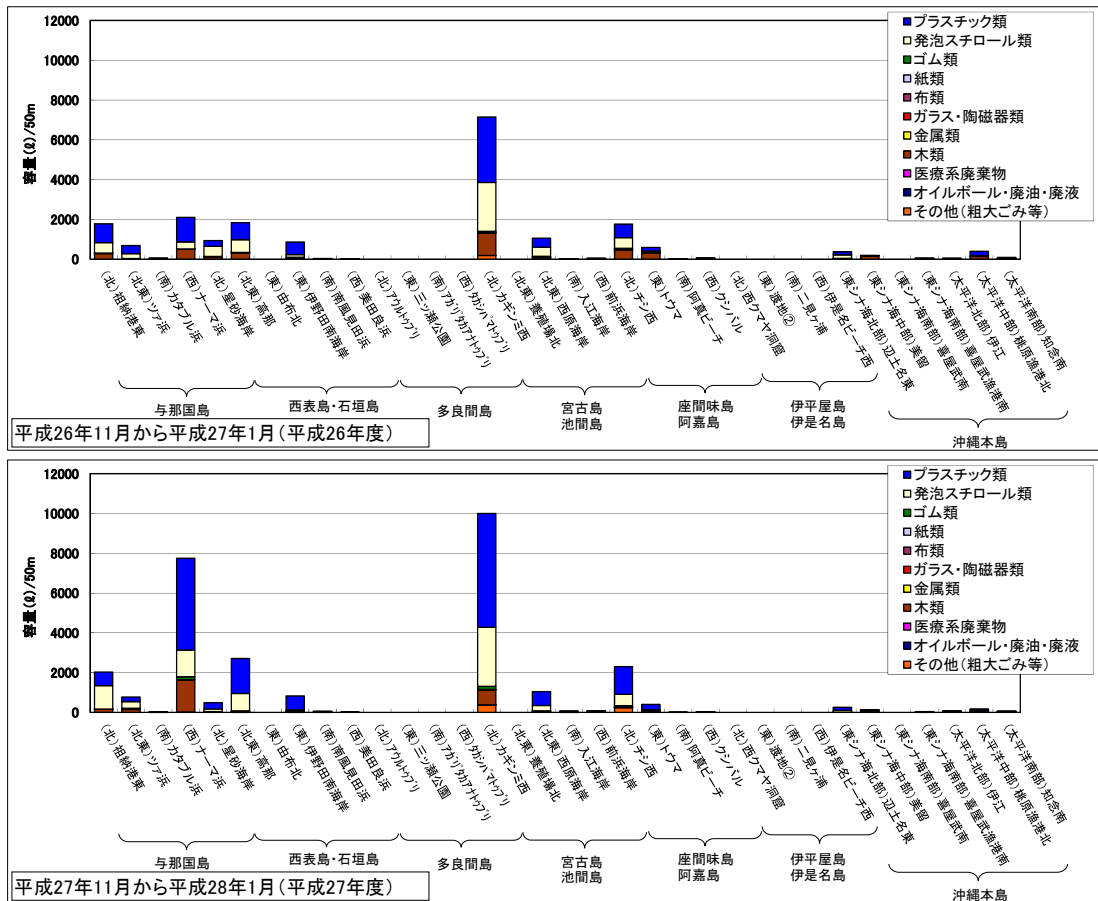


図 2.9-20 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)【素材別】【平成26年度から平成27年度】  
 ※調査年度によって調査地点が異なる。

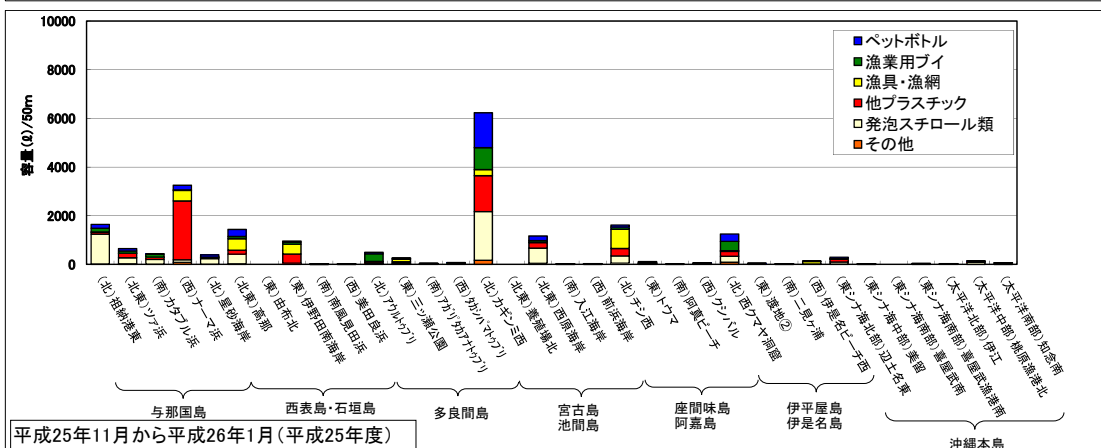
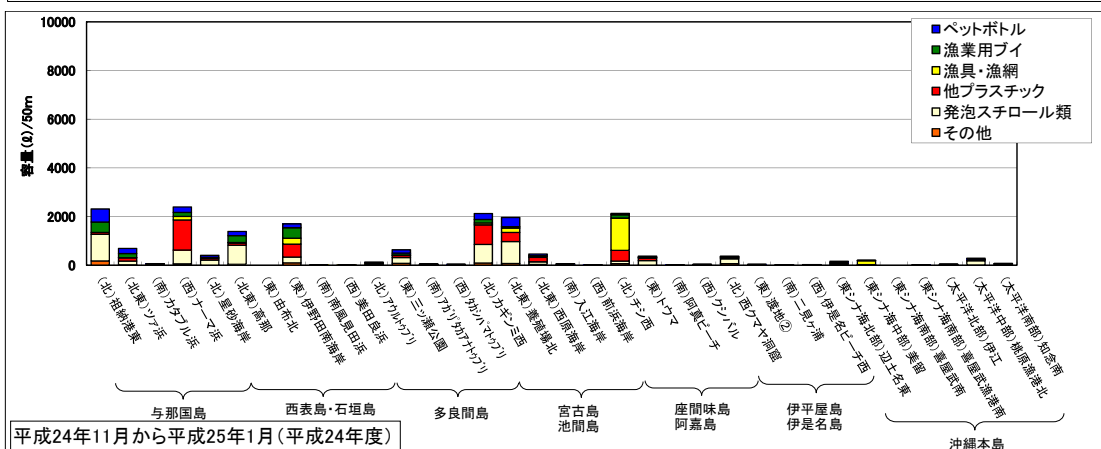
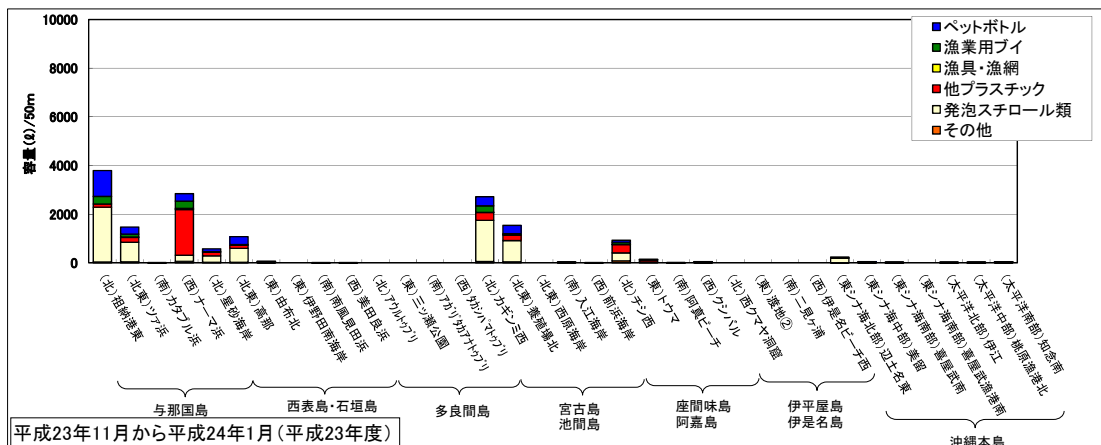
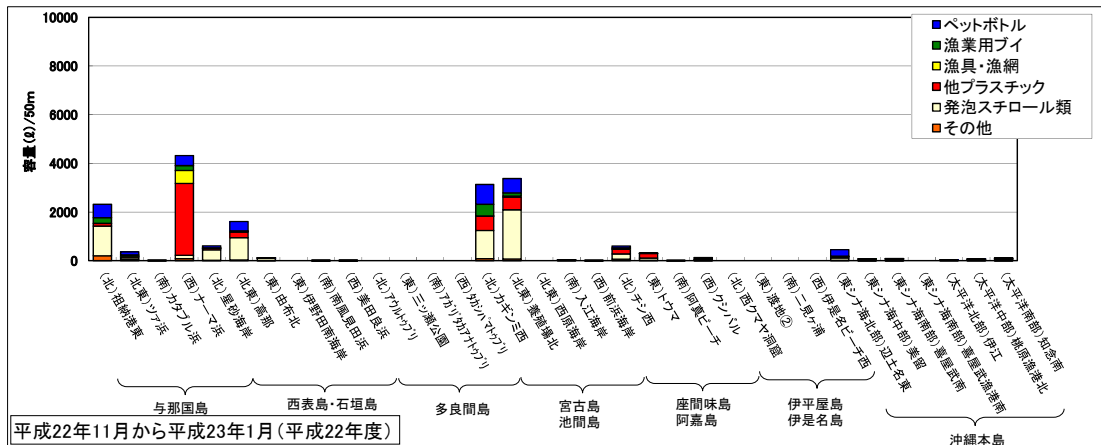


図 2.9-21 海岸漂着物の漂着容量(60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】  
 【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

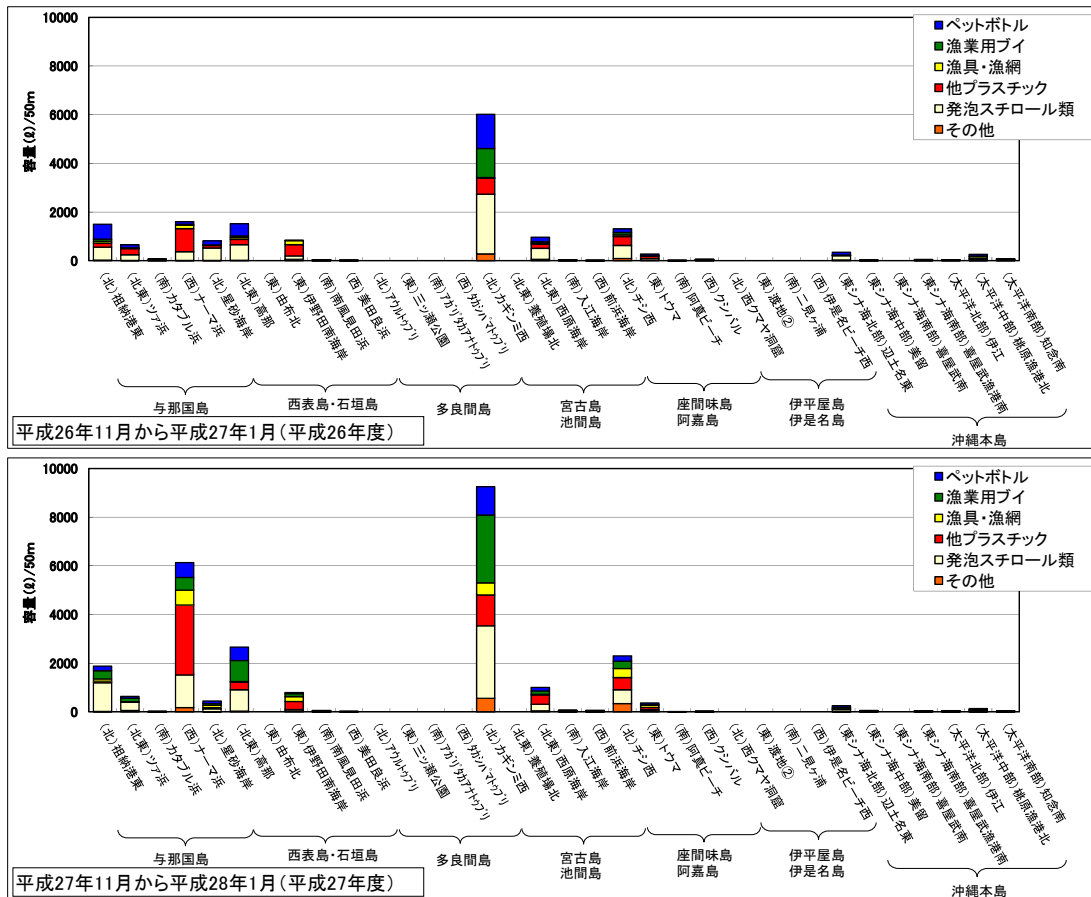


図 2.9-22 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く】【平成26年度から平成27年度】

※調査年度によって調査地点が異なる。

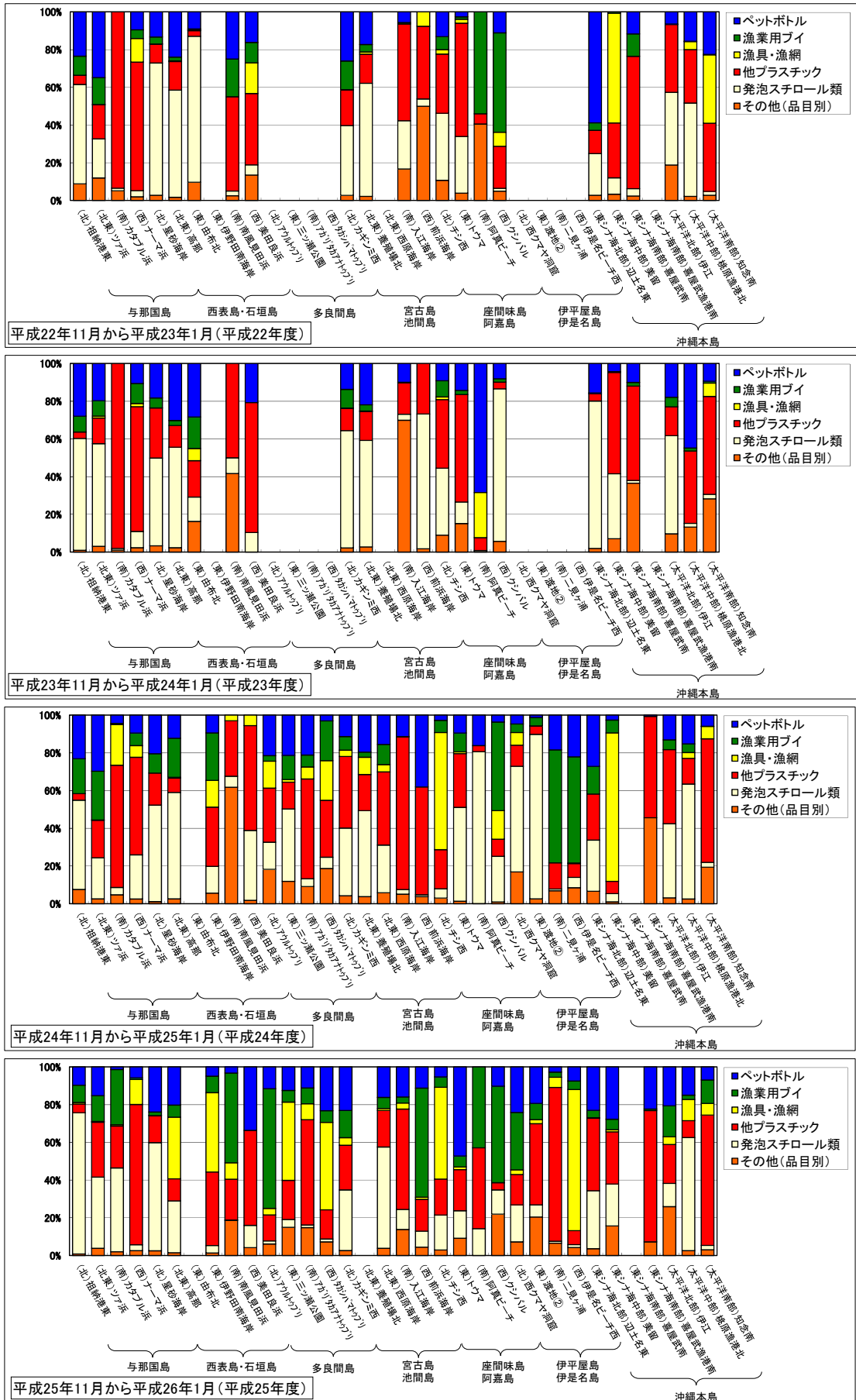


図 2.9-23 海岸漂着物の漂着容量(60日あたり)【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く・割合】【平成22年度から平成25年度】※調査年度によって調査地点が異なる。

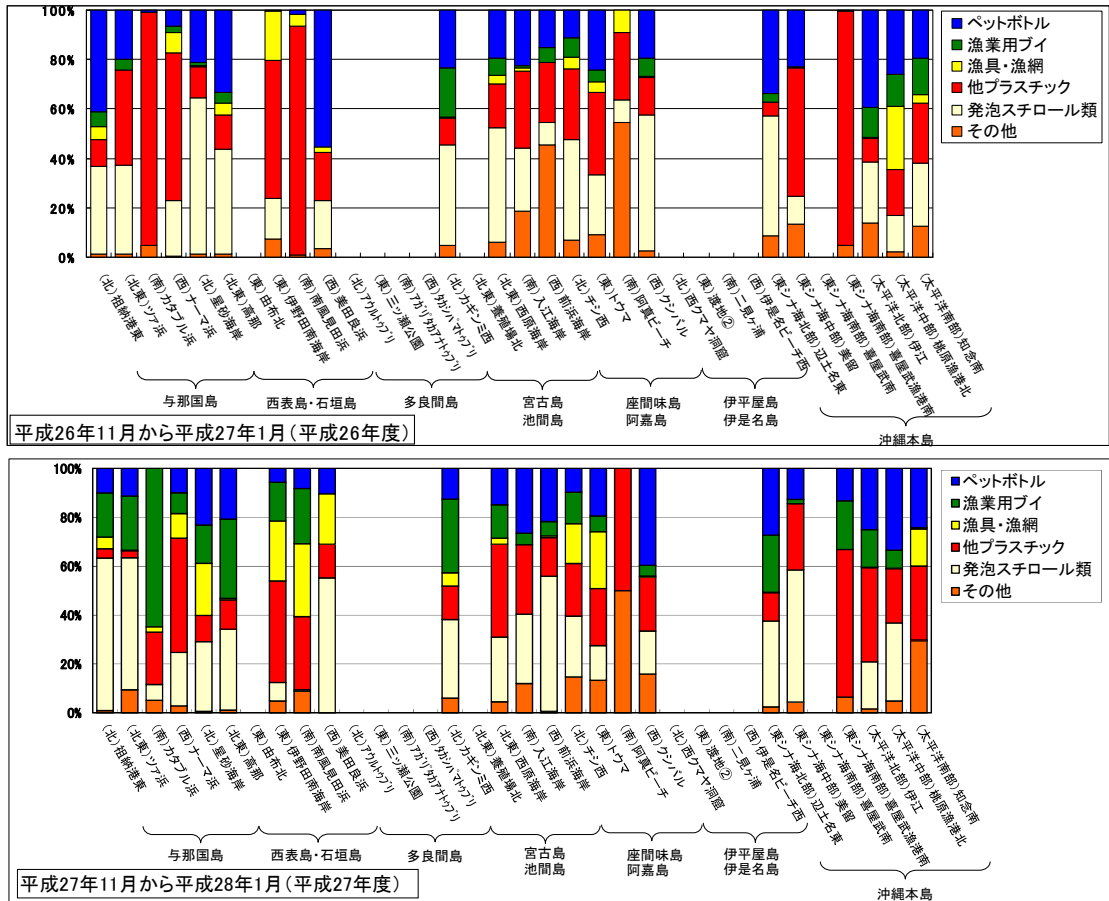


図 2.9-24 海岸漂着物の漂着容量 (60日あたり)

【プラスチック類に注目した種類別・木類を除く・割合】【平成26年度から平成27年度】

※調査年度によって調査地点が異なる。



表 2.9-15 H22年度～H27年度の地域別海岸漂着物の漂着重量推計結果（60日あたり）

単位：t

地域区分	調査年度	項目						合計
		ペットボトル	漁業用フイ	その他のプラスチック類	発泡スチロール類	木類	その他	
沖縄本島	平成22年度	6	7	10	3	29	6	61
	平成23年度	2	0	15	3	66	3	90
	平成24年度	3	4	14	2	93	4	120
	平成25年度	5	3	12	4	21	6	50
	平成26年度	7	5	8	2	17	5	45
	平成27年度	4	8	5	2	43	4	66
	平均	4	4	11	3	45	5	72
本島周辺離島	平成22年度	2	7	16	5	13	16	59
	平成23年度	1	4	15	2	12	10	43
	平成24年度	1	5	60	2	8	5	83
	平成25年度	3	14	15	6	29	11	78
	平成26年度	3	6	30	4	46	13	102
	平成27年度	5	19	76	8	5	34	147
	平均	3	9	35	4	19	15	85
宮古諸島	平成22年度	7	14	26	14	19	9	89
	平成23年度	3	5	7	5	63	6	89
	平成24年度	3	7	22	5	35	6	77
	平成25年度	4	12	16	4	59	7	101
	平成26年度	6	22	18	10	40	10	106
	平成27年度	10	50	42	12	57	22	192
	平均	5	18	22	8	45	10	109
八重山諸島	平成22年度	13	9	24	27	32	10	114
	平成23年度	9	5	14	16	5	6	54
	平成24年度	7	29	41	10	14	16	117
	平成25年度	5	9	16	5	452	8	496
	平成26年度	7	3	43	8	51	10	122
	平成27年度	8	34	46	7	17	12	124
	平均	8	15	31	12	95	10	171
沖縄県	平成22年度	27	37	76	50	93	41	323
	平成23年度	15	15	51	26	145	25	276
	平成24年度	14	46	137	19	151	31	397
	平成25年度	17	37	58	18	562	32	725
	平成26年度	23	37	99	25	153	38	375
	平成27年度	26	111	170	28	122	73	530
	平均	20	47	98	28	204	40	438

表 2.9-16 H22年度～H27年度の地域別海岸漂着物の漂着容量推計結果比較（60日あたり）

単位：m<sup>3</sup>

地域区分	調査年度	項目						合計
		ペットボトル	漁業用フイ	その他のプラスチック類	発泡スチロール類	木類	その他	
沖縄本島	平成22年度	271	19	142	132	125	19	708
	平成23年度	48	2	37	189	726	14	1017
	平成24年度	77	38	168	174	1090	21	1568
	平成25年度	87	18	138	151	248	18	661
	平成26年度	173	40	116	200	186	39	754
	平成27年度	107	67	72	129	96	15	486
	平均	127	31	112	163	412	21	866
本島周辺離島	平成22年度	48	47	211	153	70	41	569
	平成23年度	54	41	214	183	62	53	607
	平成24年度	29	54	488	125	42	33	770
	平成25年度	110	119	143	139	179	41	732
	平成26年度	109	56	267	304	377	58	1170
	平成27年度	148	156	510	305	19	190	1328
	平均	83	79	305	201	125	69	863
宮古諸島	平成22年度	254	110	214	575	110	31	1294
	平成23年度	129	58	103	463	381	23	1157
	平成24年度	85	30	184	193	226	27	746
	平成25年度	177	138	193	312	224	32	1075
	平成26年度	314	236	190	585	244	70	1639
	平成27年度	271	550	457	648	158	118	2203
	平均	205	187	224	463	224	50	1352
八重山諸島	平成22年度	419	51	290	1116	105	42	2023
	平成23年度	389	55	220	745	32	36	1477
	平成24年度	214	390	580	521	161	79	1945
	平成25年度	172	96	344	306	1331	22	2270
	平成26年度	262	30	576	579	185	50	1682
	平成27年度	253	380	552	400	69	39	1694
	平均	285	167	427	611	314	45	1848
沖縄県	平成22年度	992	228	856	1976	410	132	4593
	平成23年度	621	156	573	1581	1201	126	4258
	平成24年度	406	512	1419	1014	1519	160	5029
	平成25年度	545	371	818	908	1982	113	4737
	平成26年度	858	362	1149	1668	993	217	5245
	平成27年度	779	1153	1592	1482	343	361	5710
	平均	700	464	1068	1438	1075	185	4929

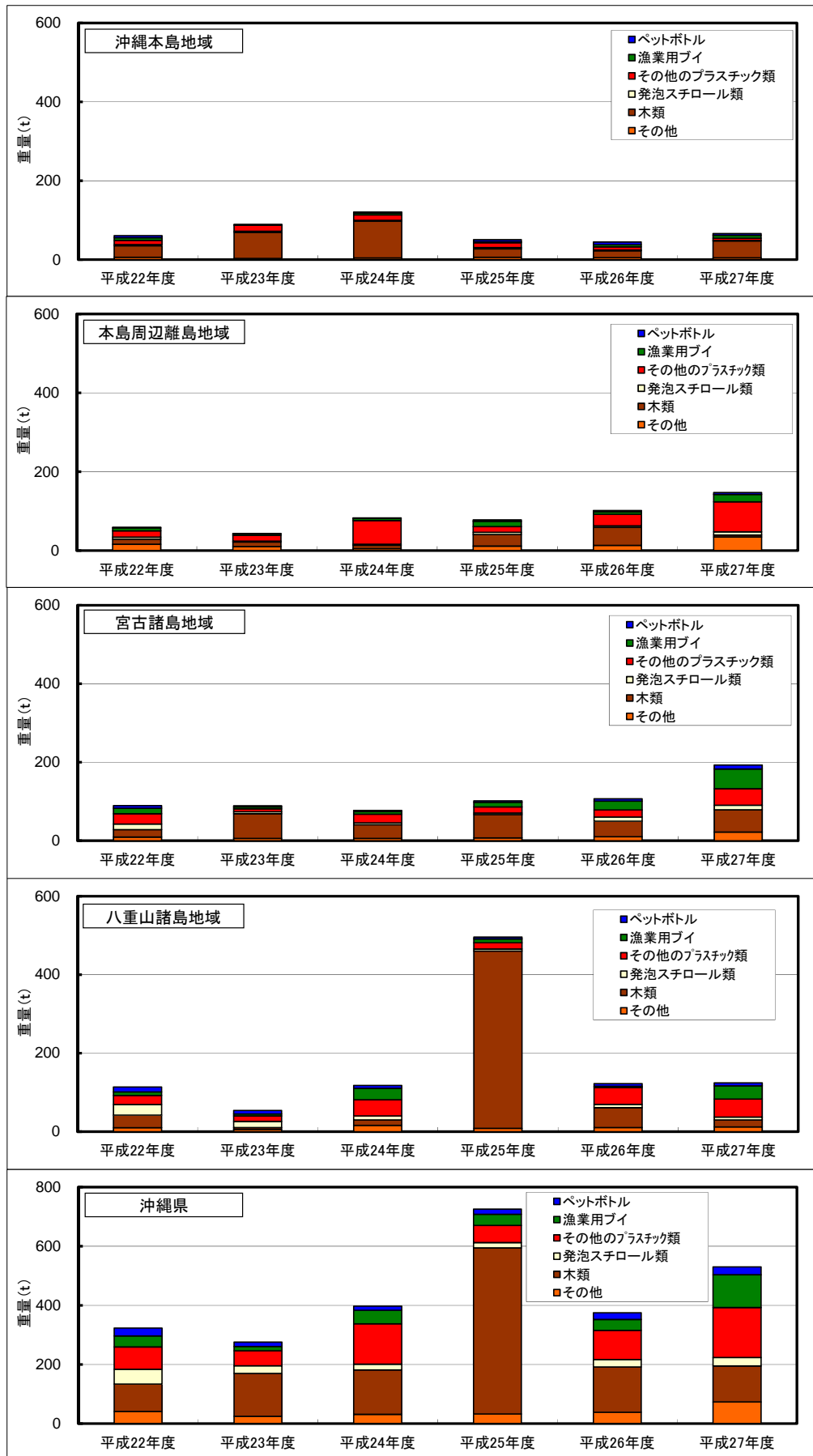


図 2.9-25 地域別の海岸漂着物の漂着重量推計結果（60日あたり）【種類別】  
【平成22年度から平成27年度】

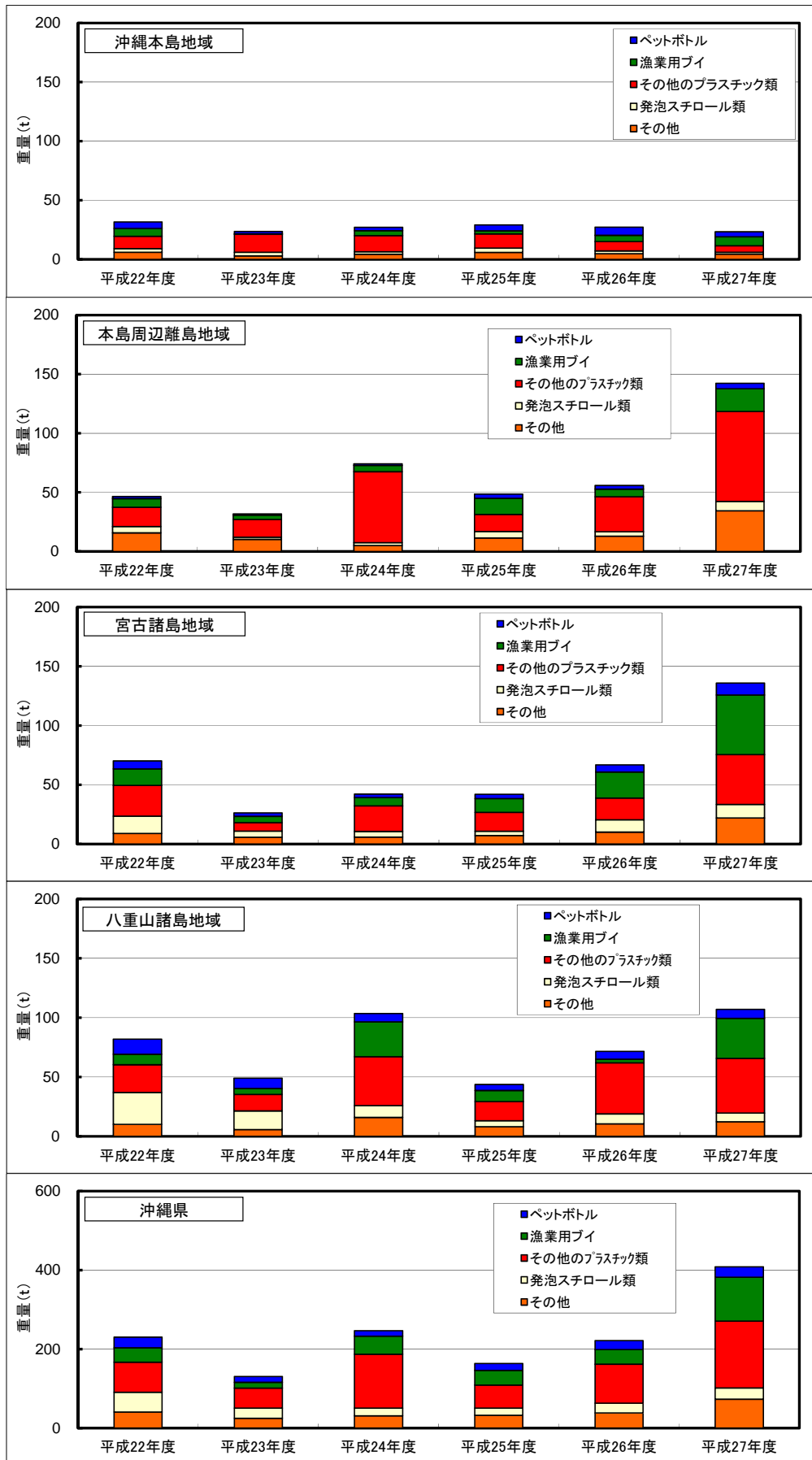


図 2.9-26 地域別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (60日あたり)  
 【プラスチックに注目した種類別 木類を除く】【平成22年度から平成27年度】

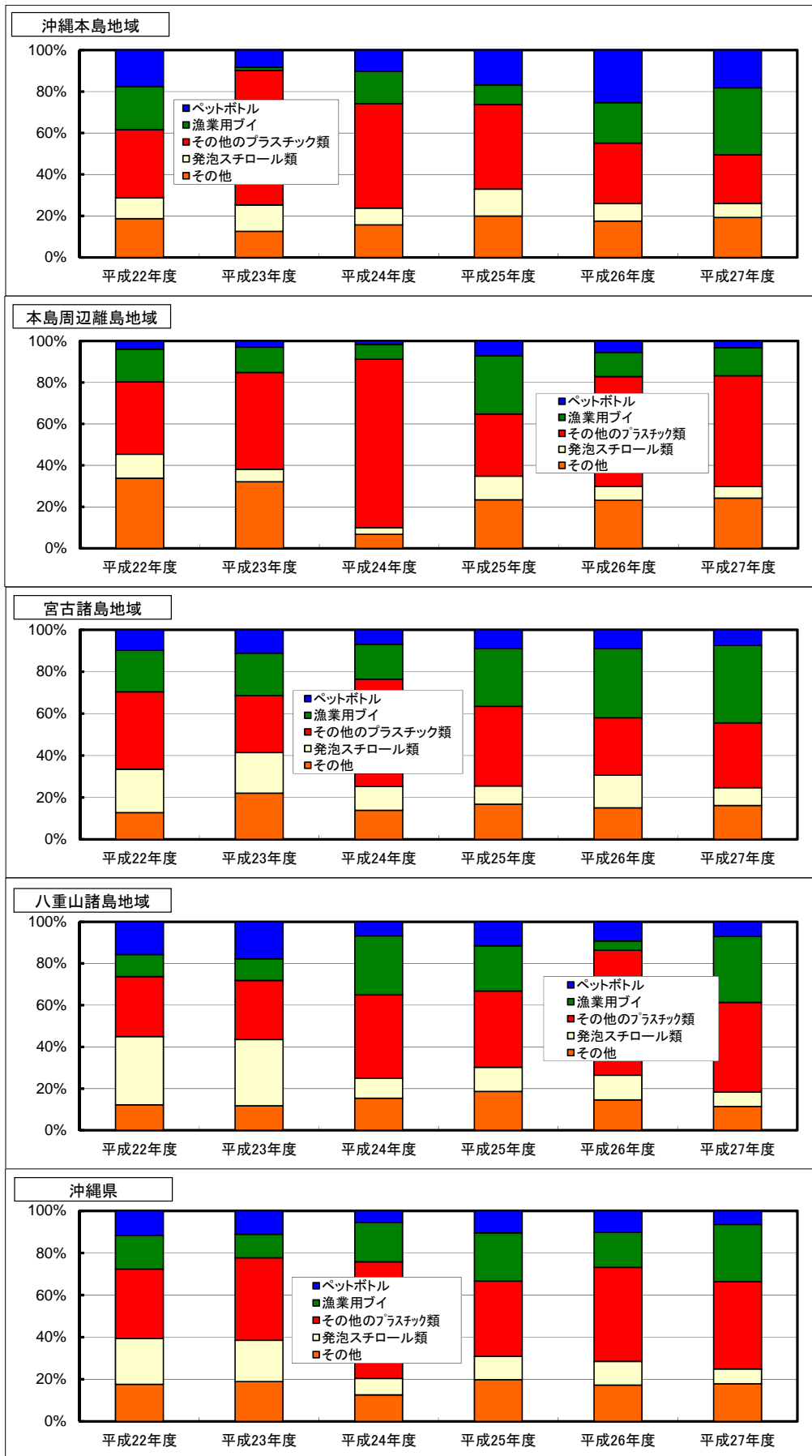


図 2.9-27 地域別の海岸漂着物の漂着重量推計結果 (60日あたり)  
 【プラスチックに注目した種類別 木類を除く 割合】【平成22年度から平成27年度】

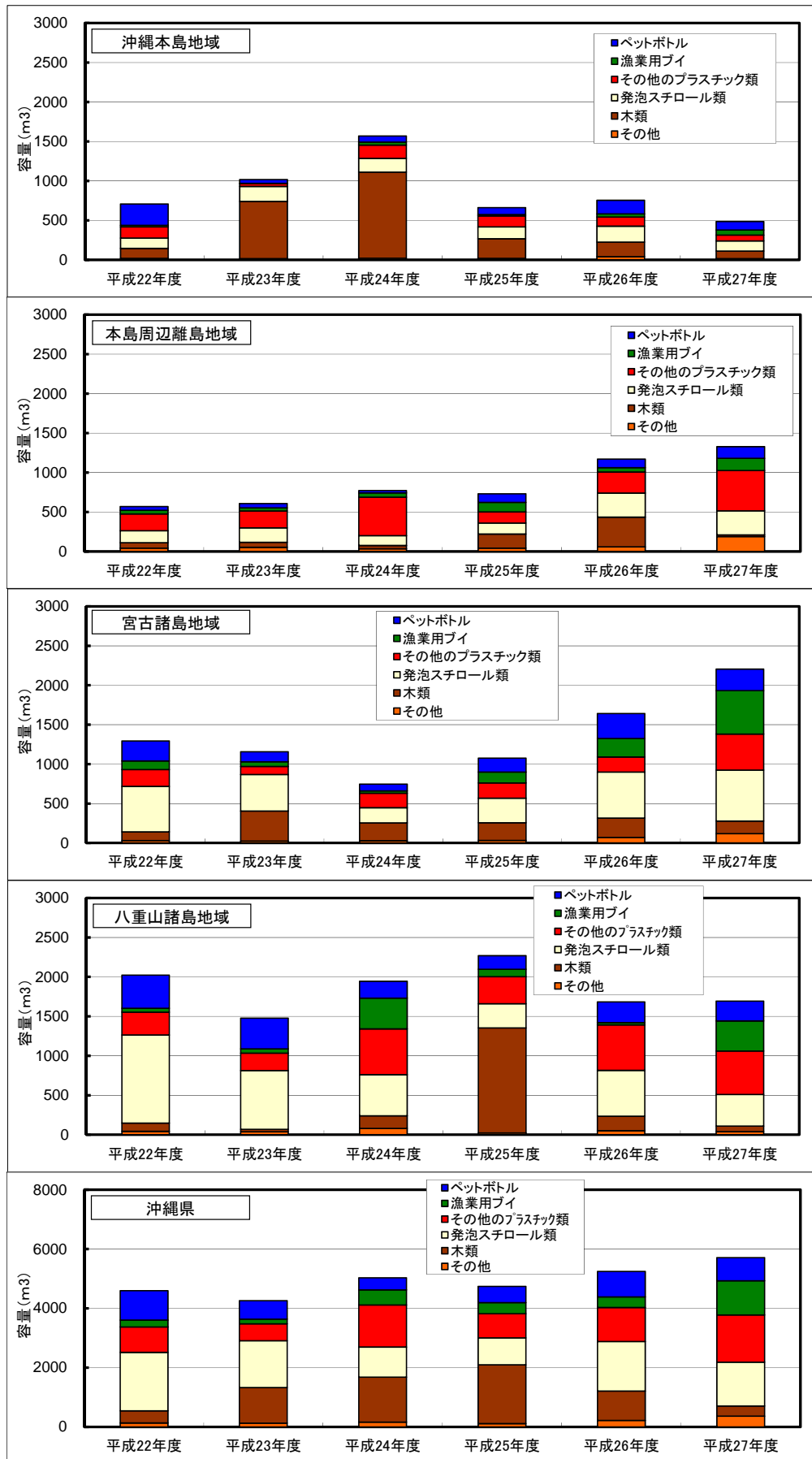


図 2.9-28 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (60日あたり)【種類別】  
【平成22年度から平成27年度】

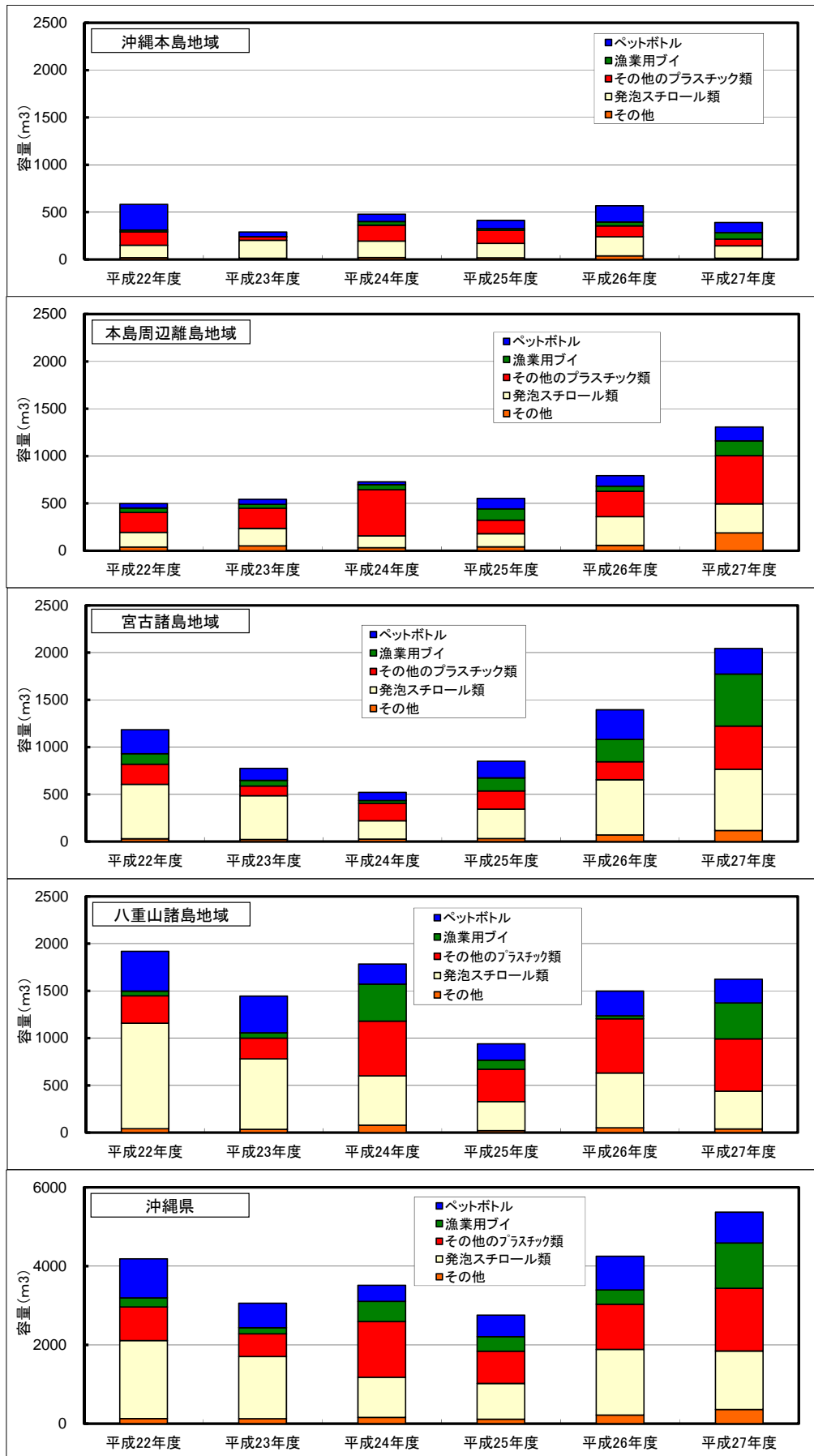


図 2.9-29 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果 (60日あたり)  
【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く】【平成22年度から平成27年度】

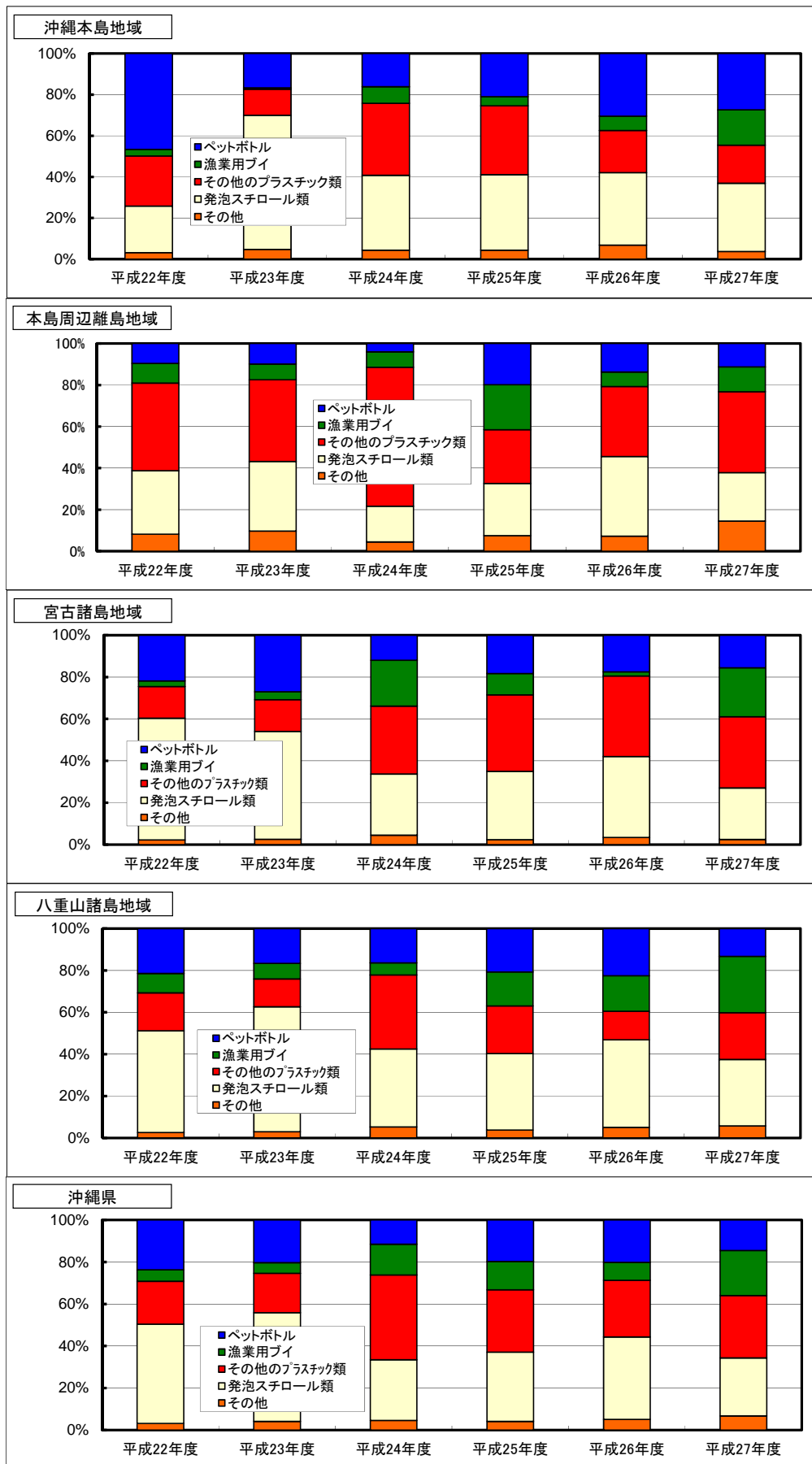


図 2.9-30 地域別の海岸漂着物の漂着容量推計結果（60日あたり）  
 【プラスチック類に注目した種類別 木類を除く 割合】【平成22年度から平成27年度】



### 2.9.3 特徴的な海岸漂着物の分析・測定

7品目の特徴的な海岸漂着物について、分析結果の概要を表 2.9-17、60日あたりの海岸別の漂着個数を表 2.9-18 から表 2.9-21、図 2.9-31 から図 2.9-48 に示す。

ペットボトルは生産国別にみると中国製が多く、飲料缶は日本製が多くみられた。ビニール製バルーン、電球・蛍光灯、ライターについては生産国が不明なものが多かったが、生産国が判別できたものについては、ビニール製バルーン、電球・蛍光灯は中国製、ライターは日本製が多かった。

また、漂着個数は、飲料缶を除いてナーマ浜、カギンミ西、チシ西等の北から北東向きの海岸で漂着個数が多くなる傾向がみられた。このうち、ライターは与那国島のナーマ浜、漁業用ブイは直径 20cm 未満、20cm 以上ともに宮古島諸島地域のカギンミ西で突出して多かった。またビニール製バルーンは西表島の星砂海岸、飲料缶は沖縄本島地域の漂着個数が多かった。

表 2.9-17 特徴的な海岸漂着物の分析結果概要

特徴的な 海岸漂着物	結果概要	図表番号
ペットボトル	<p>【容量等】 ほとんどの調査対象海岸で容量 1000cc 未満のものが多くを占めた。また、ラベルの無いものが多くみられた。1000cc 未満のペットボトルはそのほとんどが 500cc 前後の飲料用であった。</p> <p>【生産国】 ほとんどの調査対象海岸で中国製が多くを占めた。特に漂着量の多い海岸のうち、西表島の高那や宮古島のカギンミ西では約 9 割が中国製であり、与那国島のナーマ浜では中国製は約半分で、そのほかには劣化して生産国が判別できないものが多かった。また沖縄本島地域では日本製の割合がやや高くなる傾向がみられた。</p>	<p>表 2.9-18 図 2.9-31 図 2.9-32</p> <p>表 2.9-19 図 2.9-33 図 2.9-34</p>
ライター	与那国島のナーマ浜（西向き）、宮古島のカギンミ西（北向き）、座間味島のチン西（北向き）で多く漂着した。これらの海岸では生産国が不明なものが多かったが、ついで日本、中国製が多かった。その他の海岸では漂着個数も少なく、また生産国も不明なものが多かった。	表 2.9-20 図 2.9-35 図 2.9-36
飲料缶	ほとんどが日本製で、沖縄本島地域で多い傾向がみられた。	図 2.9-37 図 2.9-38
ポリタンク	7 個が確認されたが、うち 1 個が韓国製の過酸化水素用のものであった。容器は空であった。	表 2.9-18
漁業用ブイ	<p>【直径 20cm 未満】 カギンミ西（北向き）、チン西（北向き）といった北から北東向きの海岸で多い傾向がみられた。特にカギンミ西で突出して多かった。種類はウレタン製の白いブイが多く、次いで水色の小型のブイが多かった。</p> <p>【直径 20cm 以上】 カギンミ西で突出して多かった。また黒色のブイが多くを占めた。</p>	<p>図 2.9-39 注)「その他」は、図 2.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。</p> <p>図 2.9-40</p> <p>図 2.9-41 図 2.9-42</p>
ビニール製 バルーン	北から北東向きの海岸で確認された。西表島の星砂海岸で多かった。	図 2.9-43 図 2.9-44
電球・蛍光灯	東から北向きの海岸で多く確認され、西表島の高那（北東向き）、宮古島の西原海岸（北東向き）で突出して多かった。生産国が判明したものでは中国製が多かった。	図 2.9-45 図 2.9-46 表 2.9-21 図 2.9-47 図 2.9-48

表 2.9-18 特徴的な海岸漂着物の漂着個数 (H27年11月~H28年1月の60日あたり)

素材	種類		与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島								
			北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海北部	東シナ海中部	東シナ海南部	太平洋北部	太平洋中部	太平洋南部			
			祖納港東	ツア浜	カタフル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武漁港南	伊江	桃原漁港北	知念南			
プラスチック類	ペットボトル	1000cc	ラベル有	72	16		95	26	183	13		1	241	58	10	6	67	26		2	26	3		2	17	1		
		未満	ラベル無	68	24		326	50	193	10	3	3	495	67	13	7	92	25		9	15	8	6	7	15	7		
	1000cc以上	ラベル有		1		7	4	14	2			11	6			4	3			5		1	2	2	1			
		ラベル無	17	7		56	9	36	2	2		93	22	2	1	20	4		2	6	1	2	3	4	3			
		直径20cm以下	水色(大)	3			13	2	4	1			32	8		1	11	2		1	1			1	1			
			水色(小)	7	10		85	6	17	3			52	15	8	1	50	9			1		2	6	5	1		
	オレンジ		3	2	1	34	2	9	6		1	20	11		2	48	13		1	10			1	6	2			
		その他	36	15	1	50	18	118	11		2	247	31	3		49	27		4	9	3		8	4				
	漁業用バイ	直径20cm以上	黒色	10	5	1	10	4	26	4	2		87	5			11	1			4		1					
			赤・黄・橙色系	2			4		1				3		1	1												
			その他	4	2		4		2				12	1														
	ライター			1	4		76	4	12	9	2	1	41	3	1		17	7		1	1		1		1	1		
	日本製の農業用の容器・袋類																1											
	日本製の飲食用の容器・袋類					13					1					3					6	10					7	
ポリタンク	韓国											1																
	その他											2			1					1								
	不明					1						1																
ビニール製イベント用風船	中国						2	2				1	1			1												
	台湾																											
	その他・不明				1	1	2										1											
発泡スチロール類	日本製の飲食用の容器・袋類																											
ガラス・陶磁器類	電球				2			1	12	2			3	15			3	2		2	1							
	電球(ラベル有)						1	3					3								1							
	蛍光灯				2				2								2	1										
	蛍光灯(ラベル有)																											
金属類	飲料缶(日本製)		4			9		1			8		3		2	1				7	5	2	2	1	21			
	飲料缶(海外製)							1					2	1		1				2					1			
医療系廃棄物	バイアル							1					1				6	2										
	注射器・針						1		2				1				1											
	その他																											

注) 空欄は回収がないことを示す。

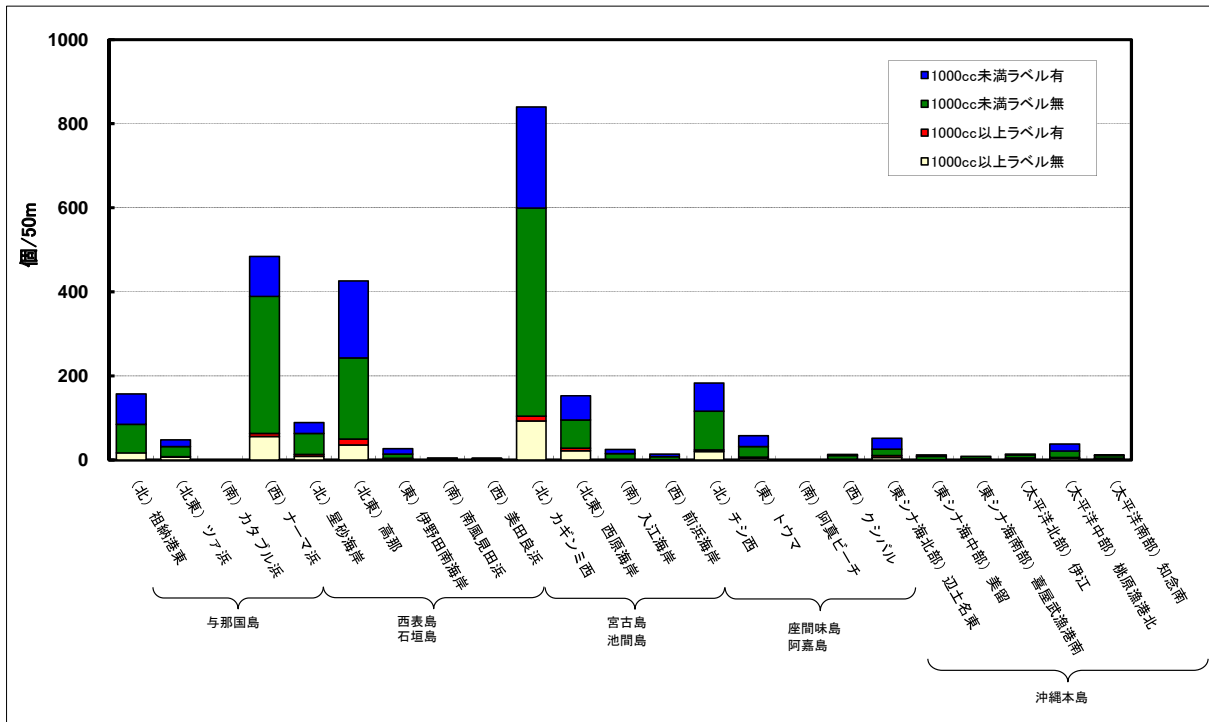


図 2.9-31 ペットボトルの容量及びラベルの有無別の漂着個数調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

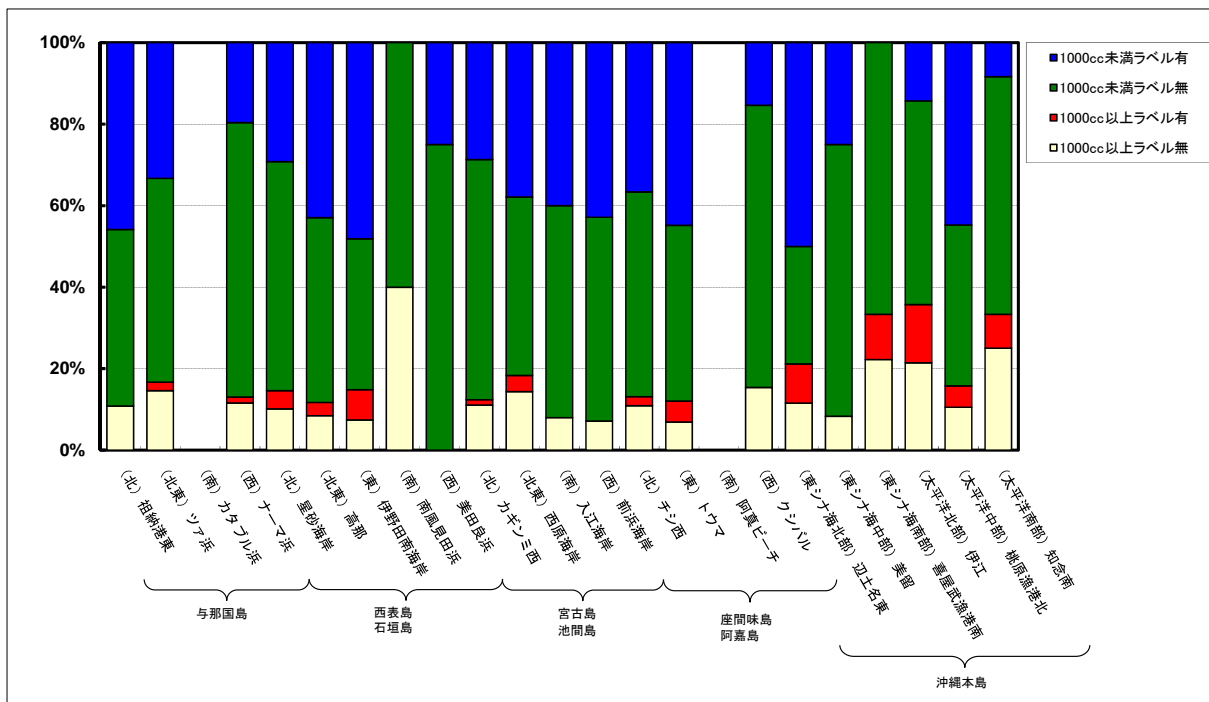


図 2.9-32 ペットボトルの容量及びラベルの有無別の漂着個数調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)【割合】

表 2.9-19 ペットボトルの生産国別の整理（H27年11月～H28年1月の60日あたり）

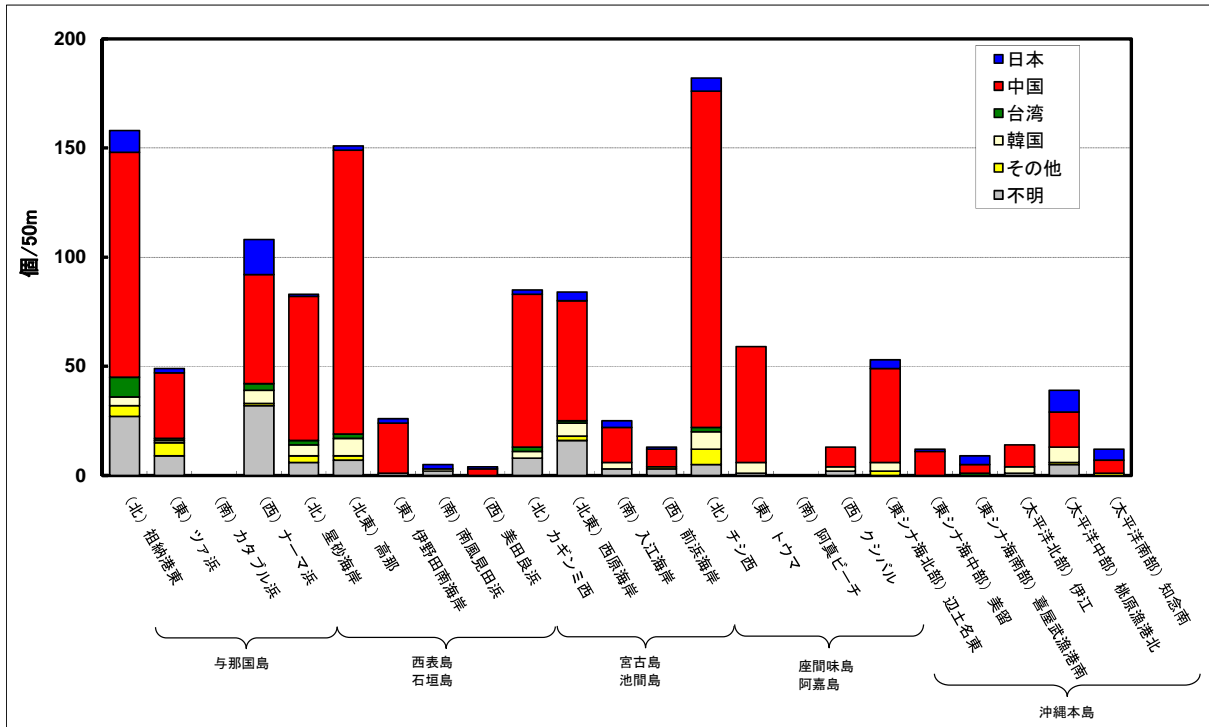
単位：個/50m

2-67

種 類	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島						合計	
	北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部		
	祖納港東	ツア浜	カタフル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺戸名東	美留	喜屋武島港南	伊江	桃原漁港北	知念南		
国名	日本	10	2		16	1	2	2	2	1	2	4	3	1	6				4	1	4		10	5	76
	中国	103	30		50	66	130	23		3	70	55	16	8	154	53		9	43	11	4	10	16	6	860
	台湾	9	1		3	2	2				2	1			2					1					23
	韓国	4	1		6	5	8		1		3	6	3		8	5		2	4			3	7		66
	その他	5	6		1	3	3					2		1	7			2					1	1	32
	不明	27	9		32	6	7	1	2		8	16	3	3	5	1		2				1	5		128
	ペットボトル合計	158	49		108	83	152	26	5	4	85	84	25	13	182	59		13	53	12	9	14	39	12	1185

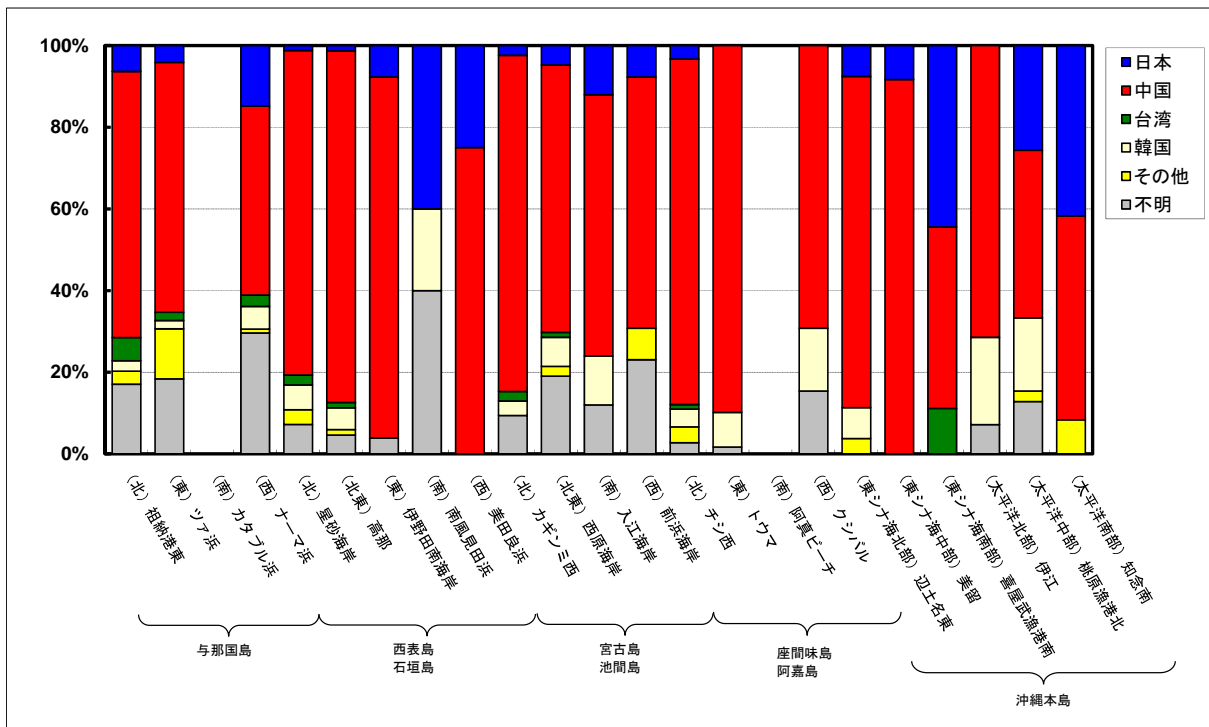
注1)「その他」には、ベトナム（14個）、マレーシア（10個）、フィリピン（2個）、アメリカ（1個）、インドネシア（1個）、オーストラリア（1個）、シンガポール（1個）、タイ（1個）、トルコ（1個）を含む。

注2)空欄は回収がないことを示す。



注)「その他」には、ベトナム (14 個)、マレーシア (10 個)、フィリピン (2 個)、アメリカ (1 個)、インドネシア (1 個)、オーストラリア (1 個)、シンガポール (1 個)、タイ (1 個)、トルコ (1 個) を含む。

図 2.9-33 ペットボトルの生産国別漂着個数調査結果  
(H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり)



注)「その他」には、ベトナム (14 個)、マレーシア (10 個)、フィリピン (2 個)、アメリカ (1 個)、インドネシア (1 個)、オーストラリア (1 個)、シンガポール (1 個)、タイ (1 個)、トルコ (1 個) を含む。

図 2.9-34 ペットボトルの生産国別漂着個数調査結果  
(H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり)【割合】

表 2.9-20 ライターの生産国別の漂着個数（H27年11月～H28年1月の60日あたり）

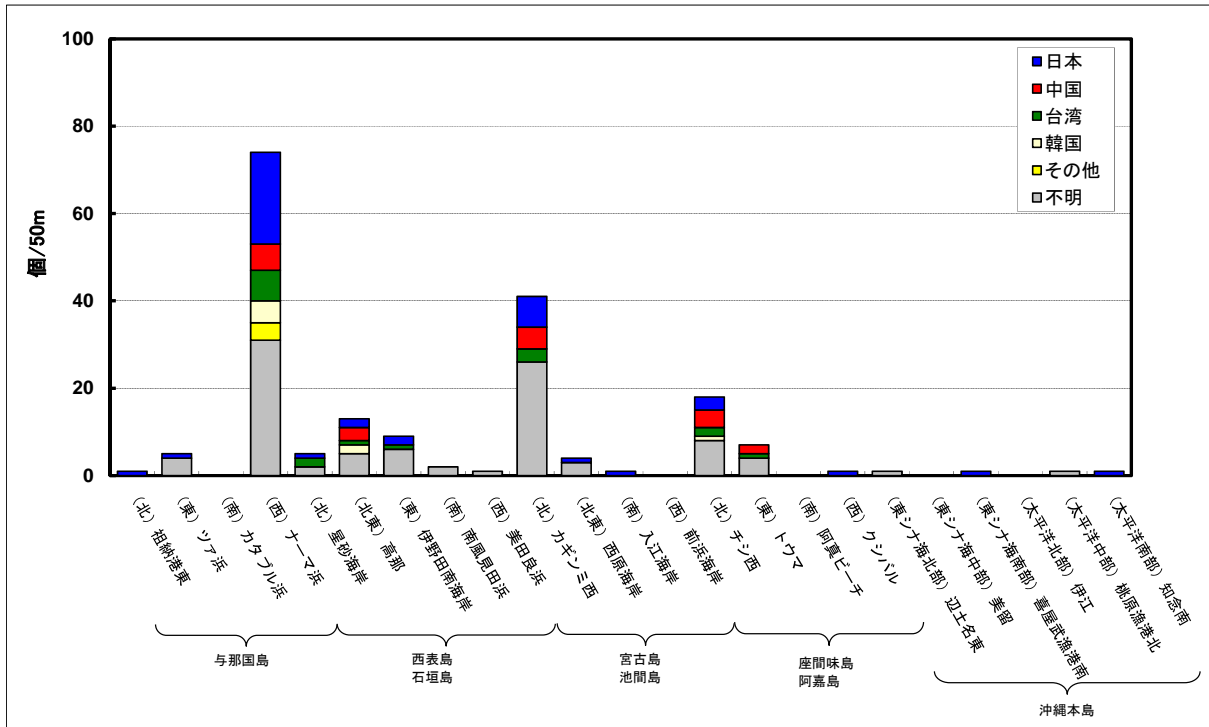
単位：個/50m

2-69

種類	与那国島				西表島・石垣島					宮古島・池間島				座間味島・阿嘉島				沖縄本島						合計	
	北	北東	南	西	北	北東	東	南	西	北	北東	南	西	北	東	南	西	東シナ海 北部	東シナ海 中部	東シナ海 南部	太平洋 北部	太平洋 中部	太平洋 南部		
	祖納港東	ツア浜	カタフル浜	ナーマ浜	星砂海岸	高那	伊野田南	南風見田浜	美田良浜	カギンミ西	西原海岸	入江海岸	前浜海岸	チシ西	トウマ	阿真ビーチ	クシバル	辺土名東	美留	喜屋武漁港南	伊江	桃原漁港北	知念南		
国名	日本	1	1		21	1	2	2			7	1	1		3			1			1			1	43
	中国				6		3				5				4	2									20
	台湾				7	2	1	1			3				2	1									17
	韓国				5		2								1										8
	その他				4																				4
	不明			4	31	2	5	6	2	1	26	3			8	4			1				1		94
ライター合計		1	5		74	5	13	9	2	1	41	4	1		18	7		1	1		1		1	1	186

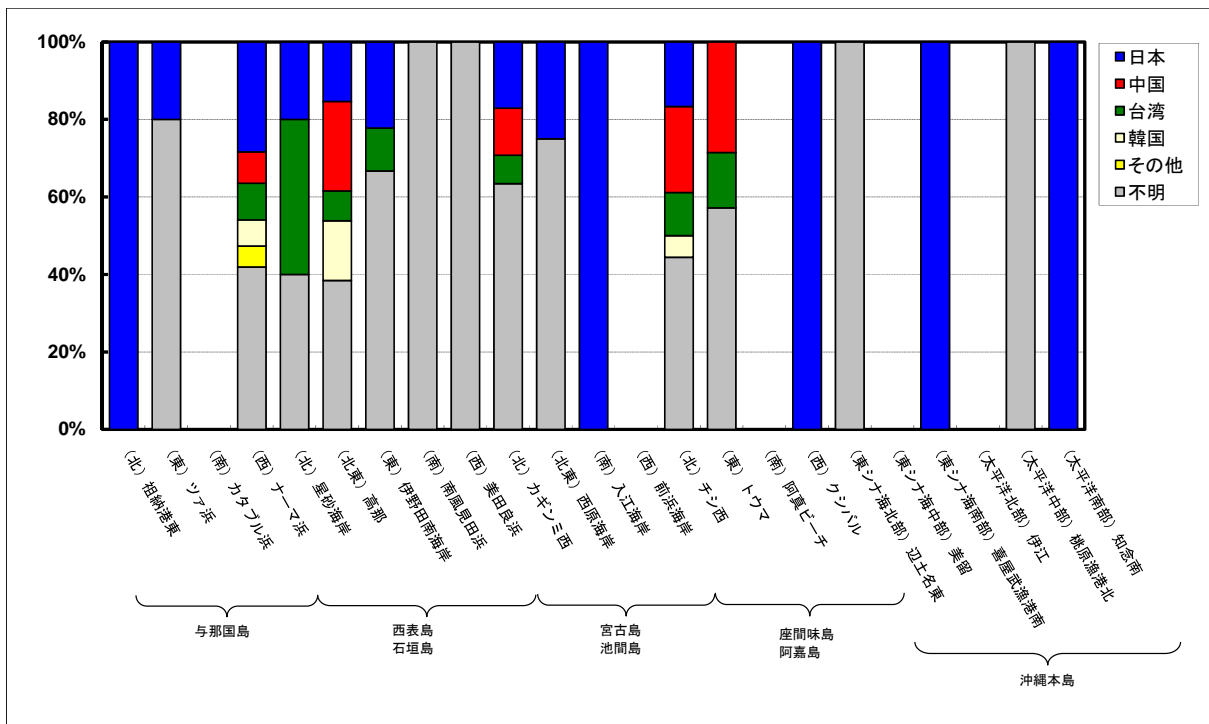
注1)「その他」はフィリピン（2個）、ベトナム（2個）が含まれる。

注2)空欄は回収がないことを示す。



注)「その他」はフィリピン(2個)、ベトナム(2個)が含まれる。

図 2.9-35 ライターの生産国別漂着個数調査結果  
(H27年11月~H28年1月の60日あたり)



注)「その他」はフィリピン(2個)、ベトナム(2個)が含まれる。

図 2.9-36 ライターの生産国別漂着個数調査結果  
(H27年11月~H28年1月の60日あたり)【割合】



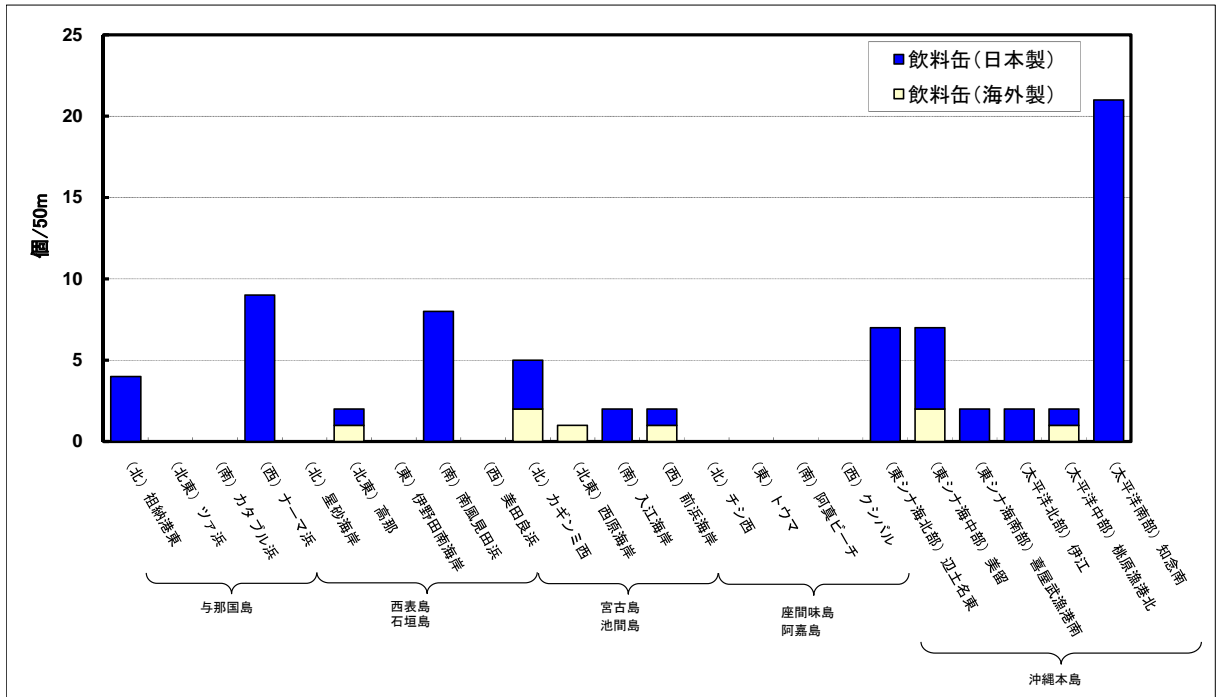


図 2.9-37 飲料缶の生産国別漂着個数調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

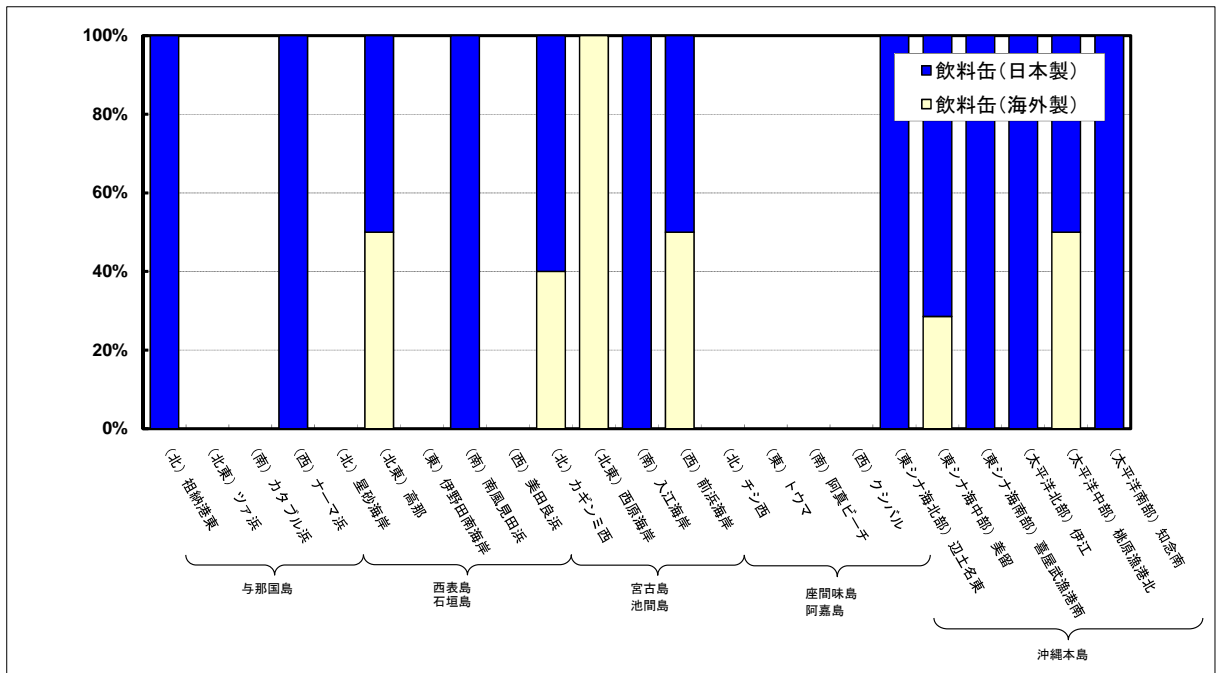
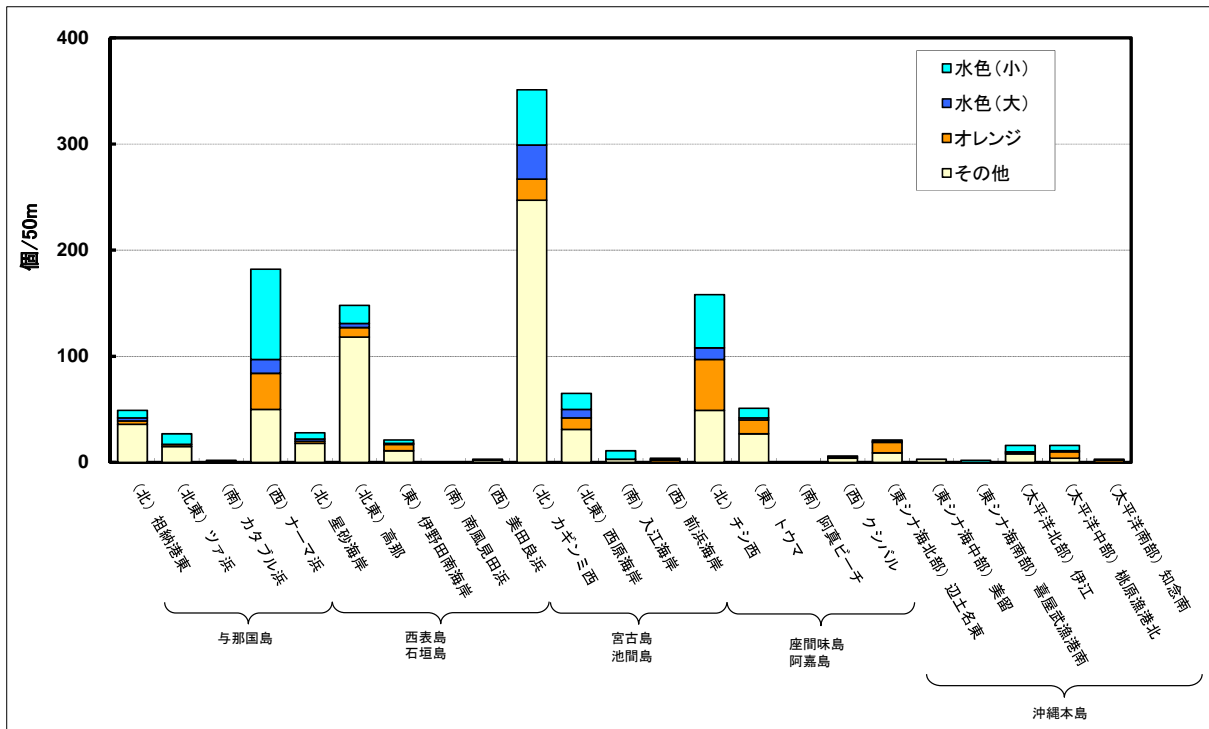


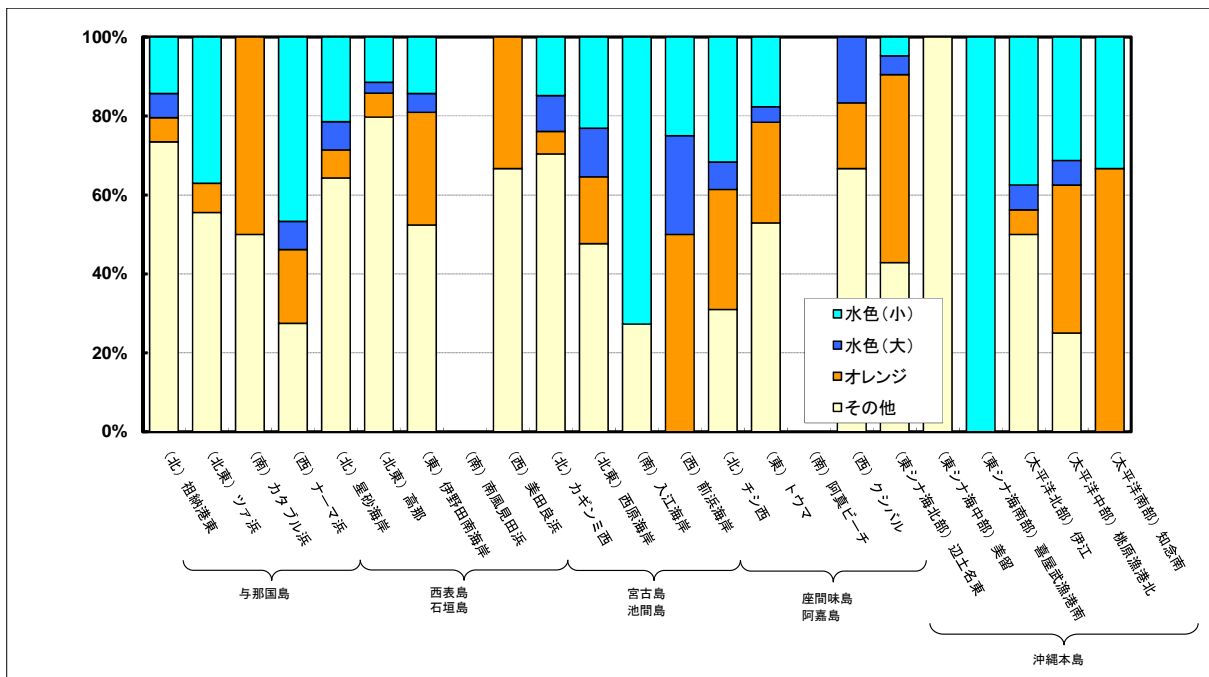
図 2.9-38 飲料缶の生産国別漂着個数調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

【割合】



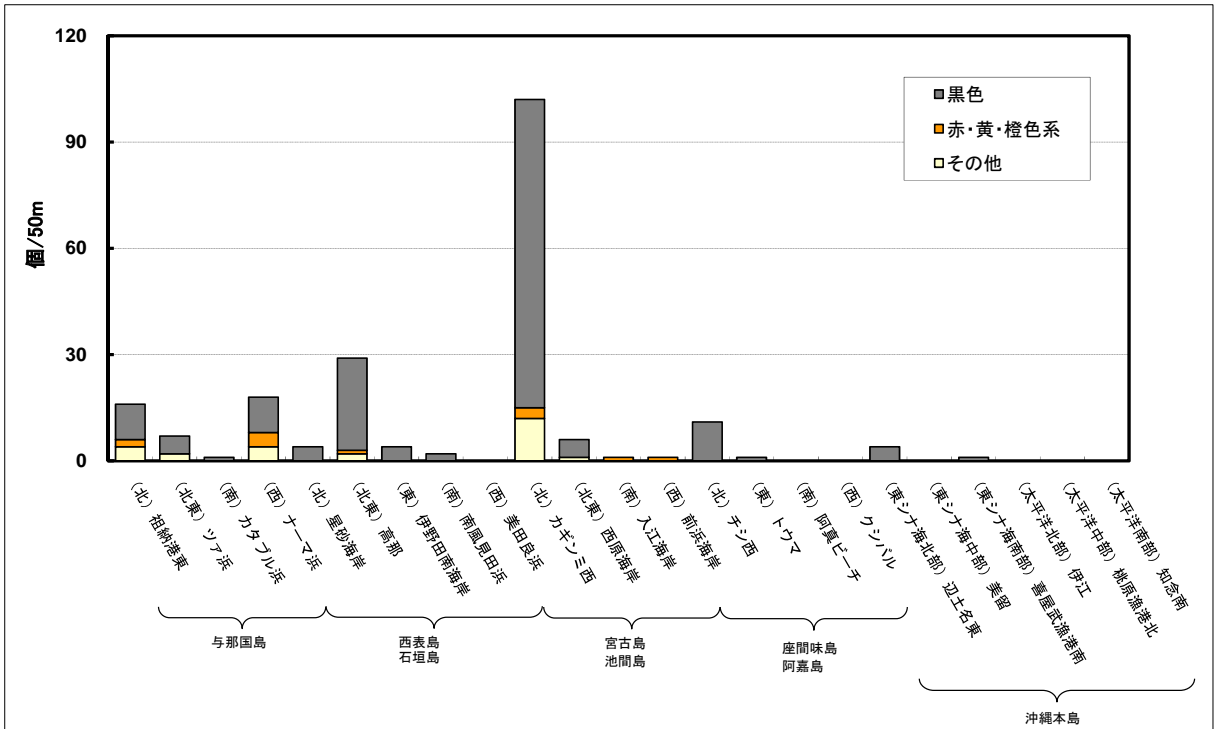
注)「その他」は、図 2.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。

図 2.9-39 漁業用ブイ（直径 20 cm 未満）の漂着個数調査結果（H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり）



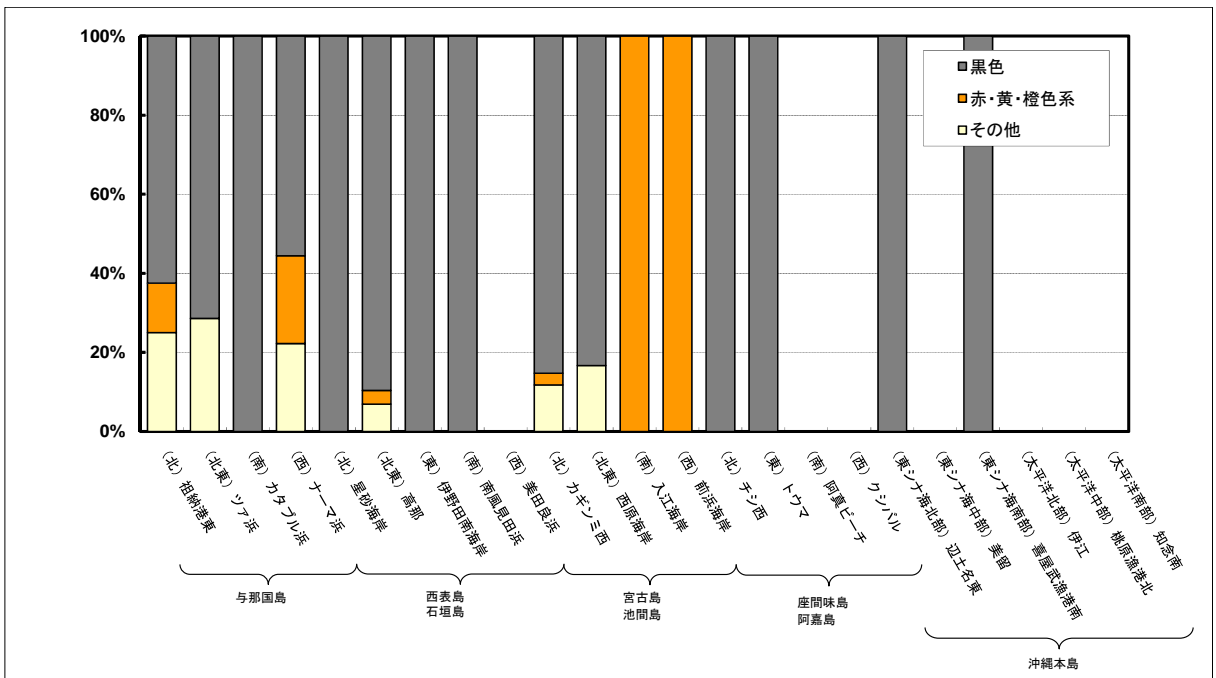
注)「その他」は、図 2.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。

図 2.9-40 漁業用ブイ（直径 20 cm 未満）の漂着個数調査結果（H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり）【割合】



注) 「その他」は、図 2.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。

図 2.9-41 漁業用ブイ（直径 20cm 以上）の漂着個数調査結果  
(H27 年 11 月～H28 年 11 月の 60 日あたり)



注) 「その他」は、図 2.4-2 に示す分類表のうち、直径 20cm 未満の「その他」の小ブイを示す。

図 2.9-42 漁業用ブイ（直径 20cm 以上）の漂着個数調査結果  
(H27 年 11 月～H28 年 1 月の 60 日あたり) 【割合】

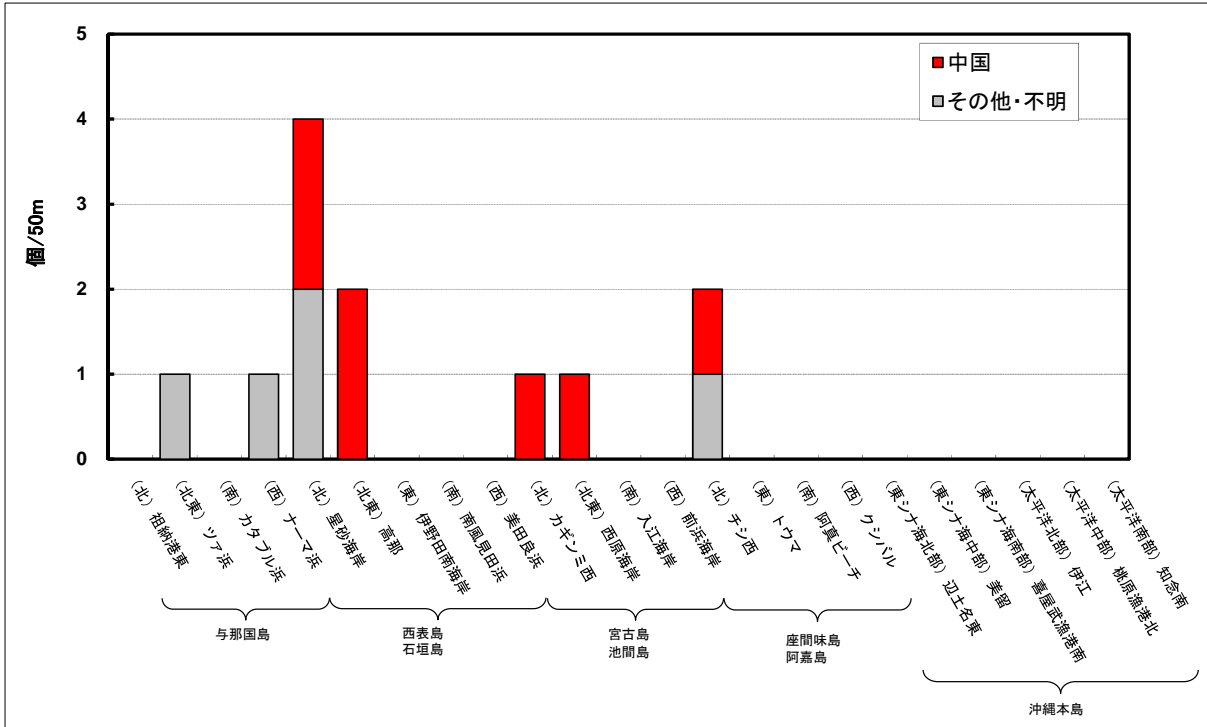


図 2.9-43 ビニール製バルーンの生産国別漂着個数調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)

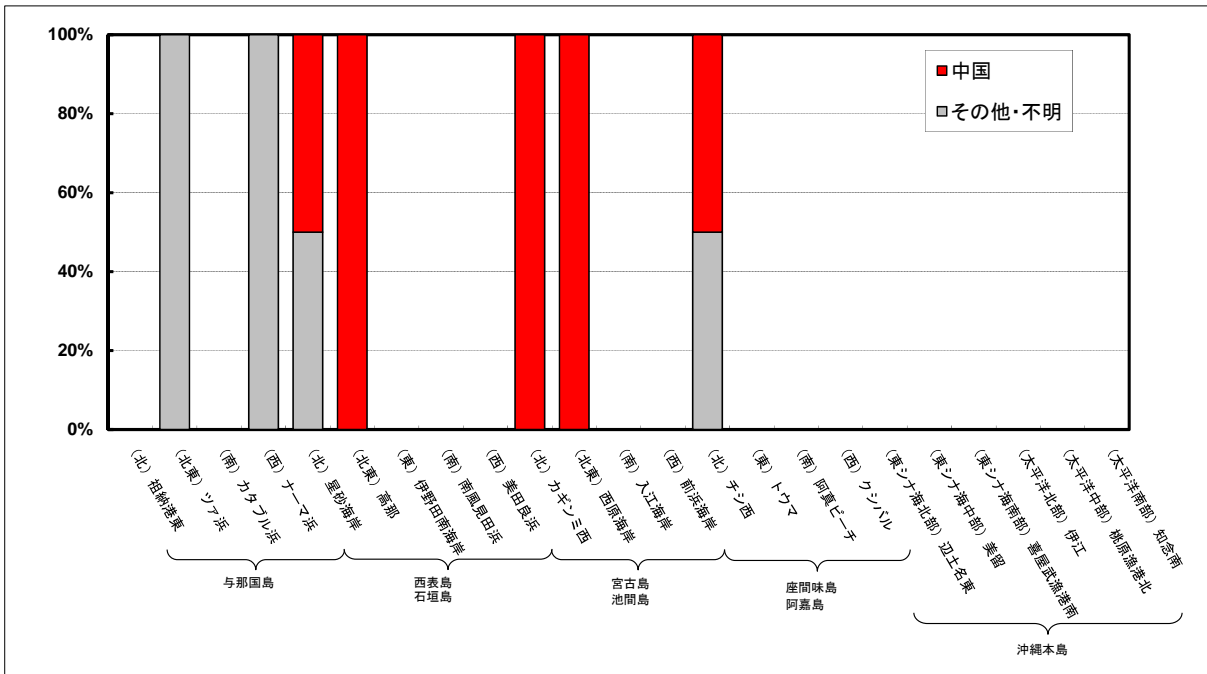


図 2.9-44 ビニール製バルーンの生産国別漂着個数調査結果 (H27年11月～H28年1月の60日あたり)【割合】

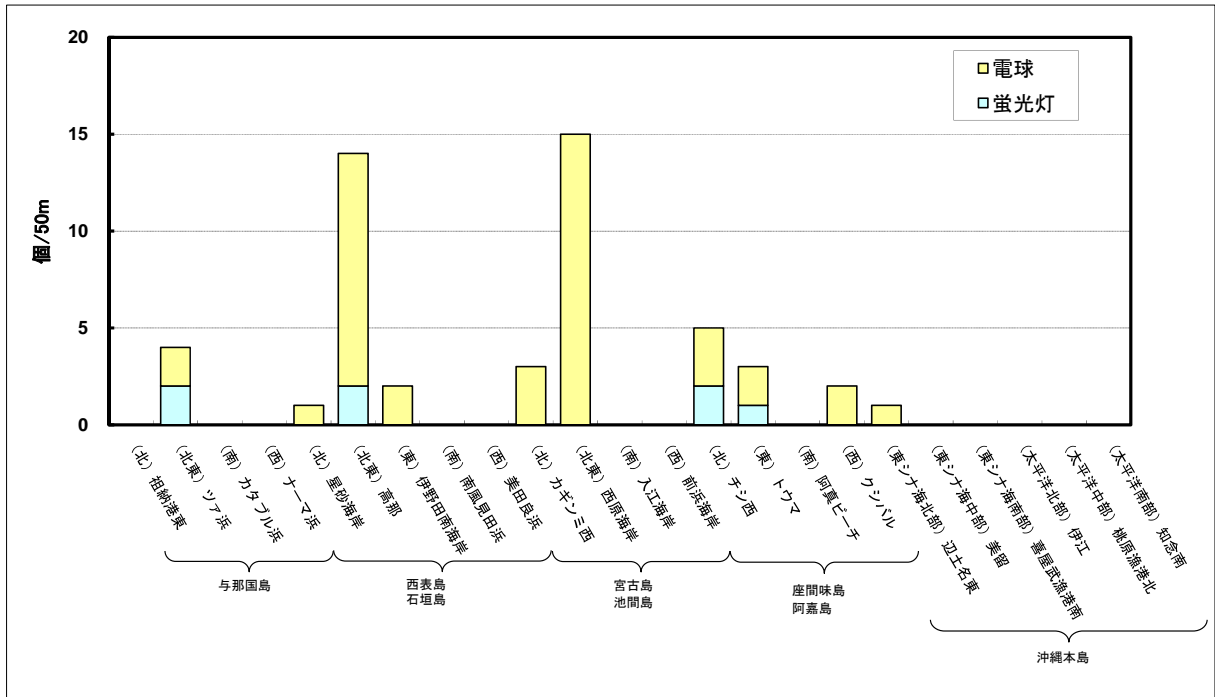


図 2.9-45 電球・蛍光灯の漂着個数調査結果  
(H27年11月～H28年1月の60日あたり)

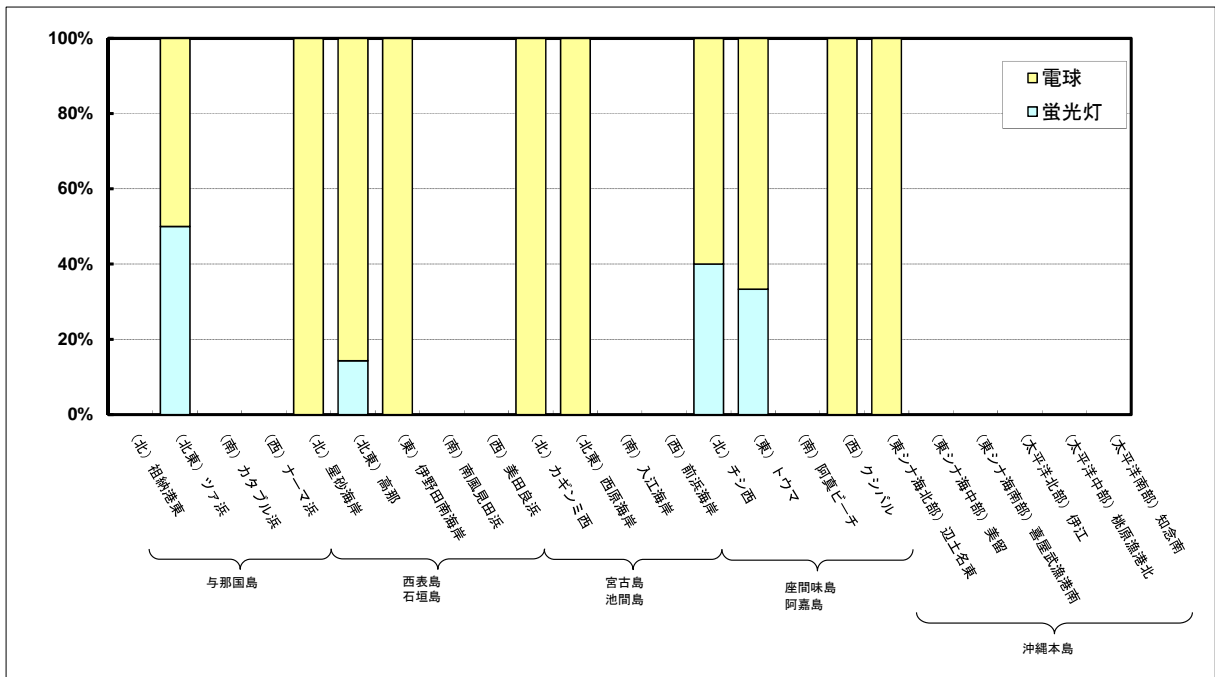


図 2.9-46 電球・蛍光灯の漂着個数調査結果  
(H27年11月～H28年1月の60日あたり) 【割合】

表 2.9-21 電球・蛍光灯のラベルによる生産国分析結果  
(H27年11月からH28年1月の調査期間中の実測数)

単位：個

地域名	生産国					合計
	日本	中国	インドネシア	ベトナム	不明	
沖縄本島	1	0	0	0	0	1
座間味島・阿嘉島	0	0	0	1	0	1
宮古島・池間島	0	3	0	0	1	4
西表島・石垣島	1	3	0	0	1	5
与那国島	0	0	0	0	0	0
合計	2	6	0	1	2	11

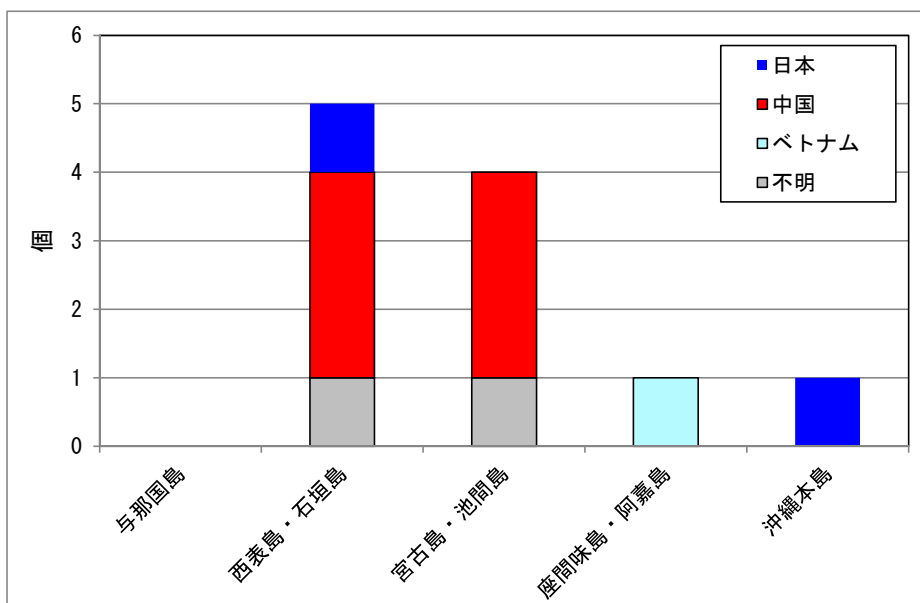


図 2.9-47 電球・蛍光灯のラベルによる生産国分析結果 (個数)  
(H27年11月からH28年1月の調査期間中の実測数)

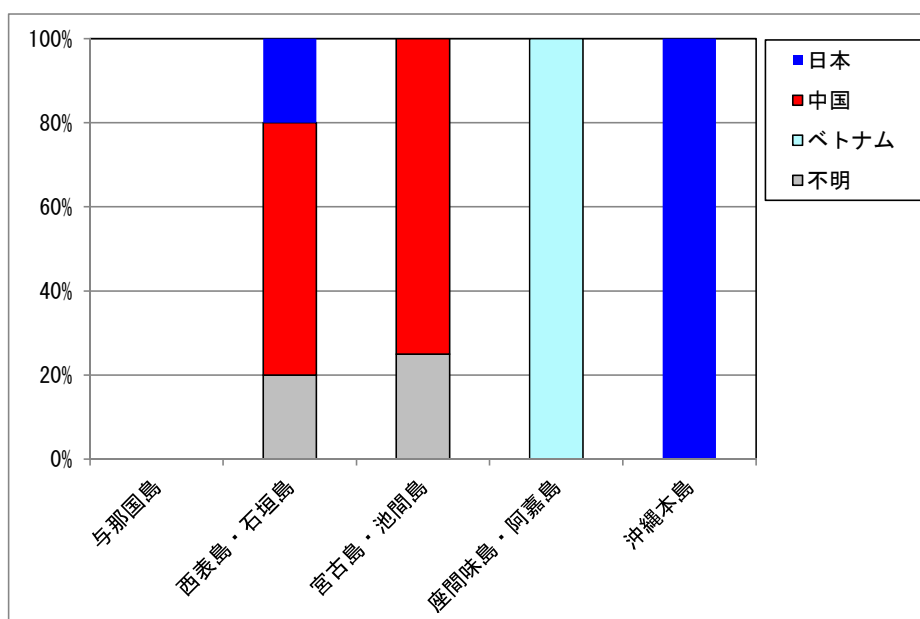


図 2.9-48 電球・蛍光灯のラベルによる生産国分析結果 (割合)  
(H27年11月からH28年1月の調査期間中の実測数)